NTT

NTT・ディジタルコードレスホン

ピエットS300 コードレス電話機

取扱説明書

このたびは、NTT・ディジタルコードレスホン ピエットS300コードレス電話機をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認定品
ピエットS300 TEL

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、NTT窓口等でお求めください。

本書中のマーク説明

⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

- ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたらNTT窓口等へお申しつけください。
- 操作早見表をご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みになり、ご理解いただいたうえでお使いください。
- この取扱説明書および外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

電池パックの取り扱いについて

⚠ 危険

- 充電は、ピエットS300コードレス電話機専用の充電器を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

- 電池パックは、プラス（＋）・マイナス（－）の向きが決められています。コードレス電話機に接続するときは、プラス（＋）・マイナス（－）の向きを確かめて正しく差し込んでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

- この電池パックは、ピエットS300コードレス電話機専用です。それ以外の機器には使用しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
  - 火の中に投入したり、加熱しない。
  - 直接はんだ付けしない。
  - プラス（＋）とマイナス（－）を針金などの金属類で短絡しない。
  - 水や海水につけたり、ぬらさない。

- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックには危険防止のための保護装置が組み込まれています。これらを損なうと電池パックの発熱、破裂により火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

- 電池カバーを取り付けるときは、電池パックのリード線をはさまないようにしてください。リード線が破損すると、電池パックの漏液、発熱、破裂により、火炎・感電・やけど・けがの原因になることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

対処の仕方について

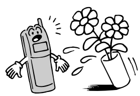
⚠ 警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して当社のサービス取扱所へご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、コードレス電話機などを落としたり、破損した場合、または内部に異物や水などが入った場合は、直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

お使いになる前に（設置環境）

⚠ 警告

- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- コードレス電話機、充電器および電源アダプタのそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



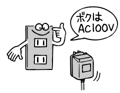
取り扱いについて

⚠ 警告

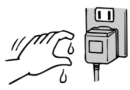
- ぬれた手でコードレス電話機を操作したり、電池パックを交換しないでください。感電・故障の原因となることがあります。



- 電源アダプタは、ＡＣ１００Ｖの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。



- ぬれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電・故障の原因となることがあります。

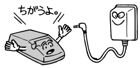


- 電源アダプタコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源アダプタコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードが傷んだら当社のサービス取扱所へご連絡ください。

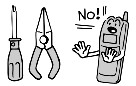
取り扱いについて

⚠ 警告

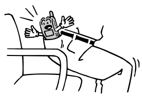
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- コードレス電話機を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理は当社のサービス取扱所へご連絡ください。また、改造は法律で禁じられています。



- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。
- 自動車などの運転中は、コードレス電話機を絶対に操作したり見たりしないでください。交通事故の原因となることがあります。
- 歩行中にコードレス電話機を絶対に操作したり見たりしないでください。転倒、交通事故などの原因となることがあります。
- コードレス電話機をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。

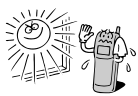


- 航空機内や病院内などの使用を禁止された場所ではご使用にならないでください。
  電子機器や医用機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。

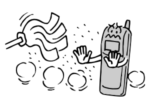
お使いになる前に（設置環境）

⚠ 注意

- 充電器およびコードレス電話機を直射日光の当たるところや、暖房設備・ボイラーなどのため著しく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



- 充電器およびコードレス電話機を調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

お使いになる前に（設置環境）

⚠ 注意

- 充電器およびコードレス電話機をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、コードレス電話機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



- 充電器底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

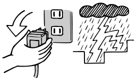
お使いのとき

⚠ 注意

- コードレス電話機および充電器と電源アダプタコードを熱器具に近づけないでください。本体やコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- 充電器の上に指輪などの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけど・故障の原因となることがあります。



- 近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用を控えてください。落雷によって、火災・感電の原因となることがあります。



- 長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず充電器の電源アダプタをコンセントから抜いてください。また、コードレス電話機内の電池パックも取り出してください。
- コードレス電話機および充電器に乗らないでください〈特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください〉。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。

取り扱いについて

お願い

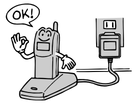
● **ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください（電話機等の変色や変形の原因となることがあります）。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。**



● **落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。**



● **充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。**
- コードレス電話機が充電できません。



● **充電端子は月に一度、乾いた布でからぶきしてください。コードレス電話機を汚れやすいところに置かないでください。**
- 充電端子が汚れていると、充電時間が長くなったり、充電できなくなることがあります。

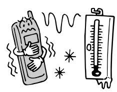
● **コードレス電話機をバイブレータ着信しているときや、バイブレーションでアラーム設定しているときは、机などの上に放置しないでください。**
- バイブレータ着信時に振動で落下する原因となります。

取り扱いについて

こんな場合は、電話がつながらなかったり、雑音が入ることがあります。

お願い

● **製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。コードレス電話機が正常に動作しないことがあります。**



● **金属製家具などの近くは避けてください。電波が飛びにくくなります。**

● **コードレス電話機を汚れやすいところに置かないでください。**

取り扱いについて

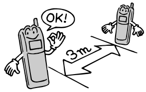
お願い

● 周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。

- 電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。

●電話機を設置するときは、以下の点を留意してください。

- 主電話機などとコードレス電話機、コードレス電話機どうしも約3m以上離してご使用ください。
- 同じ電話回線にコードレス電話機とコードレス付きファクシミリなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
- 電話回線2本以上に、それぞれコードレス電話機を1セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。



● 硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、電話機などの寿命が短くなることがあります。

● トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。



お使いのとき

コードレス電話機は、防水対応ではありませんので、以下のような使用はできません。

STOP お願い

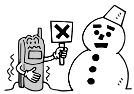
- **屋外で使用するときは、なるべく直接雨が当たらないようにご使用ください。**
- **浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。**



- **水道水などの流水に直接当てないでください。**



- **水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふきとってください。**
- **ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないで下さい。**



- **受話口や送話口の穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。（音が小さくなることがあります。）**
- **コードレス電話機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。**

その他

STOP お願い

- **本電話機は、ディジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点に十分配慮してご使用ください。**

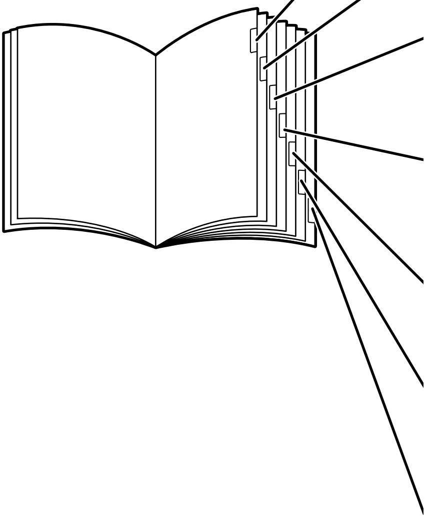
PHSサービスを利用して警察（110）、消防（119）にかけるときには

- **立ち止まっておかけください。**
  警察（110）、消防（119）へかける場合には、通話中にお話しが途切れることがないよう、立ち止まってご利用ください。
- **通話終了後に電源を切らないでください。**
  警察（110）、消防（119）からの呼び返しができなくなります。
- **PHSからの通話であることをお伝えください。**
  警察（110）、消防（119）での対応がスムーズに行えるよう、PHSからの通話であることをお伝えください。

詳細は各PHS事業者にお問い合わせください。

この取扱説明書の見方

この取扱説明書の構成



1 お使いになる前に
お使いになる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

2 電話をかける／受ける
電話をかけたり、受けたりする基本機能について説明しています。

3 構内の内線電話機として使う
事業所コードレスシステムに登録してコードレス電話機を使う手順を説明しています。

4 トランシーバとして使う
コードレス電話機どうしでの通話（トランシーバ通話）をするための手順を説明しています。

5 PHSサービスを利用する
PHS（簡易型携帯電話）サービスの利用について説明しています。

6 より便利に使う
1〜5章までの内容のほかに、利用できる便利な機能について説明しています。

7 ご参考に
付属品や電池パックの説明、故障かな？と思ったときの確認方法などを説明しています。

操作説明のページの構成

章タイトル
章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル
目的ごとにタイトルが付けられています。

電話機イラスト
操作で使うボタンなどの位置を示します。

ワンポイント
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明です。

お願いまたはお知らせ

＜お願い＞
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。

＜お知らせ＞
この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示します。



5 PHSサービスを利用する

かけてきた相手の方にかけ直すには（コールバック）

ＰＨＳ電話機やISＤＮ端末など電話番号通知が設定された電話機からかかってきたときは、かけてきた相手の方の電話番号の最後の３件を記憶しています。電話に出なかったときも記憶されていますので、簡単な操作で電話をかけ直す(コールバックする)ことができます。コールバックできる電話番号は最大２４桁まででです。

かけてきた方の電話番号が表示されているとき

表示されている電話番号にかけるとき

1 電話番号が表示されている状態で、通話ボタンを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

シャトルを２回押してダイヤルすることもできます。

2 相手の方が出たら、お話しください。

ワンポイント

● **電話番号が表示されないときは**
一般の電話機や電話番号通知を設定していないＰＨＳ電話機またはISＤＮ端末などからかかってきた電話に出なかった場合は、電話番号のかわりにディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されます。(かけてきた相手の電話番号がすでに表示されているときは、表示されません)
また、コードレス電話機で電話をかけたり、設定の操作などを行うと、相手の方の電話番号の表示は消えます。この場合は、Ｐ１０４の操作で表示させることができます。

● **留守電マネージャを登録しているとき**
留守番電話サービスセンタからの録音通知があれば、「ＶＭセンタ　ＶＭアリ」と表示されます。

● **文字メッセージマネージャを登録しているとき**
文字メッセージサービスセンタからのメッセージ通知があれば、「ＣＭセンタ　ＣＭアリ」と表示されます。

お知らせ

事業所コードレスシステムの種類によっては、かけてきた相手の方の電話番号が表示できない場合があります。

102

モードのマーク



屋内モードでのみ利用できる機能です。



オフィスモードでのみ利用できる機能です。



トランシーバモードでのみ利用できる機能です。



公衆モード（ＰＨＳサービス）でのみ利用できる機能です。

※モードのマークのないところは、トランシーバモード以外で利用できます。

操作手順説明
順番に操作を説明します。

目　次

4 トランシーバとして使う

5 PHSサービスを利用する

6 より便利に使う

目　次

7 ご参考に

特　長

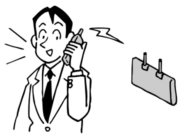
1つのコードレス電話機を屋内・公衆・オフィス・トランシーバで活用



屋内では、接続装置からの電波が届く範囲（エリア）でコードレス電話機として使用できます。
（☛P46）



PHSサービスエリア内では、公衆基地局からの電波を受けて簡易型携帯電話として利用できます。（☛P96）
※PHSサービスエリアとは公衆基地局から電波が届き、PHSサービスを利用できる範囲のことです。



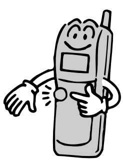
事業所コードレスシステムにつないで、会社など構内の内線電話機として外線（外の方との通話）や内線通話が利用できます。（☛P78）



接続装置を介さずコードレス電話機どうしで直接トランシーバ通話ができます。（☛P87）

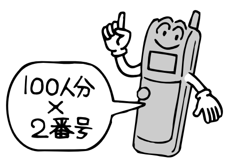
設定／登録や発信操作などが簡単に行えるPLAYシャトル

メニューから機能を選んでいろいろな設定・登録をしたり、簡単な操作で電話をかけることができます。
（☛P23）

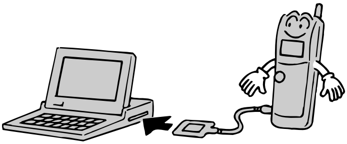


名前をカタカナ／英字／数字で登録できる電話帳ダイヤル

最大100人分の名前と電話番号（1件につき2つの電話番号）を3つのグループに分けて登録でき、簡単な操作で電話をかけることができます。（☛P56）



32Kデータ通信※に対応
「ピエットデータカード32K」(別売)を使って、コードレス電話機と各種パソコン、PDA(携帯情報端末)等を接続すれば、32Kデータ通信が利用できます。(☛P144)
※PIAFS(PHSインターネットアクセスフォーラムスタンダード)準拠の伝送方式を採用しており、実効伝送速度は最大29.2 kbit/sとなります。



ワンポイント

● **PHSサービスとは**
PHS事業者と契約することにより、コードレス電話機を簡易型携帯電話の端末として屋外でも利用可能とするサービスです。PHSサービスを利用するときはPHSサービス専用の電話番号になります。(☛P96)

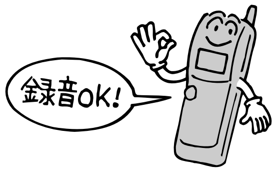
お知らせ

●PHSサービスのご利用には別途PHS事業者との契約が必要です。公衆基地局が設置されたサービスエリア内でのみご利用いただけます。詳しくは、PHS事業者へお問い合わせください。
●PHSサービスをご契約になるときは、電話番号などの登録が必要です。登録についてはPHS事業者にお問い合わせください。

特　長

電話に出られないときに便利な留守録音＆W留守録機能

会議中など、電話に出られないときでも、かけてきた方のメッセージを録音することができます。（☛P70）
また、コードレス電話機の録音件数がいっぱいになったときには、自動的にPHS事業者の留守番電話サービスに切り替えることができます。（W留守録機能）（☛P175）



特定の相手の方からの電話だけを受けられるセレクトコール

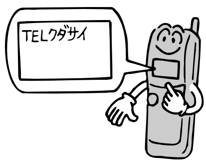
電話を受けたい相手の方の電話帳ダイヤルを対象者として設定しておけば、留守録音の設定中であってもその方からの電話だけ留守録音せずに、別の着信音を鳴らして受けることができます。（☛P108）

複数の相手の方に声の伝言をお届けするグループ伝言機能

最大5人に続けて発信し、あらかじめ録音した声の伝言をお届けします。（☛P112）

文字メッセージが送受信可能

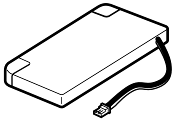
公衆電話や一般の電話機やコードレス電話機などからトーン信号を送ることにより、最大69文字の文字メッセージが受信可能。また、本コードレス電話機で作成したメッセージをポケットベル（NTTドコモ社製等）などに送ることもできます。（☛P123）



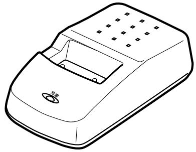
セットを確認してください



コードレス電話機（1台）

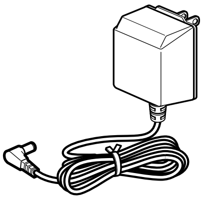


電池パック（1個）



充電器（1台）

■付属品



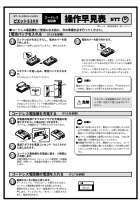
充電器用電源アダプタ
（1個）（コード約1.9m）



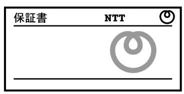
ハンドストラップ（1本）



取扱説明書（1部）



操作早見表（1枚）



保証書（1枚）

●セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、ＮＴＴ窓口等へご連絡ください。

各部の名前

コードレス電話機



着信ランプ

受話口

PLAYシャトル
いろいろな機能を設定するとき、電話をかけるとき、文字を入力するときなどに使います。
（☛P23、36）

電話帳／メッセージボタン
電話帳を登録するときや、文字メッセージを登録するときに使います。
（☛P56、126）

スター（PB）／キーロックボタン
ダイヤル回線をご使用の場合にプッシュ信号を送るときや、キーロックをするときに使います。
（☛P151、168）

モード／キャッチ／カナボタン
モードを切り替えたり、入力する文字の種類を選ぶとき、キャッチホンサービスを利用するときなどに使います。（☛P30,43,150）

マイク

アンテナ

液晶ディスプレイ（☛P22）

通話ボタン
電話をかけるときや受けるときなどに使います。（☛P46）

切／電源ボタン
通話を終わるとき、操作を中止するとき、電源の入／切などに使います。
（☛P27）

再送／検索ボタン
スタッキングダイヤルやコールバックをするとき、登録した電話帳やメッセージを検索するときに使います。
（☛P50,102）

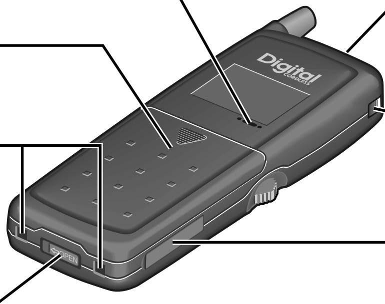
ダイヤルボタン

シャープボタン
通常のダイヤル発信以外の新しいサービスを利用するときなどに使います。

留守ボタン
留守録音やメッセージ受信設定をするときに使います。（☛P72）

保留／内線ボタン
お話しを保留にするとき、内線通話やトランシーバ通話をするときなどに使います。（☛P54,66,88）

【背面／側面／底面】



ブザー
着信音や警報音などの音が鳴るところです。

ヘッドセット差込口
オプションのヘッドセットを差し込んでご利用になれます。
（☛P148,193）

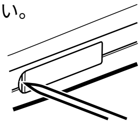
電池カバー
（☛P25）

ハンドストラップ取り付け穴
（☛P27）

充電端子
（☛P26）

32Kデータ通信端子
32Kデータ通信を行うときに使用します。（☛P144）

キャップは、先の細いものを差し込んで外してください。

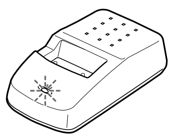


ロックつまみ
電池カバーを取り外すときや取り付けるときに使用します。
（☛P25）

【ランプ表示】

着信ランプ



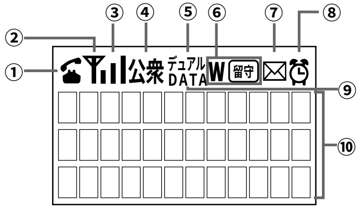


充電ランプ

ランプ	ランプのつき方	コードレス電話機の状態
着信ランプ	点滅（赤）	電話がかかってきたとき
充電ランプ （コードレス電話機を充電器に置いていないときは緑色に点灯しています）	点灯（赤）	充電中のとき
	点灯（緑）	充電が完了しているとき

各部の名前

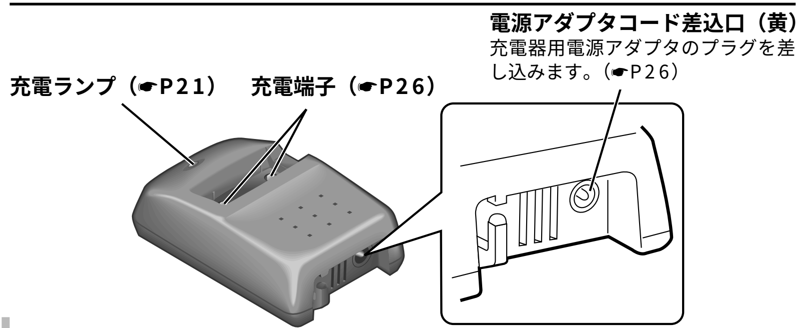
【液晶ディスプレイの見方】



■こんなときに表示されます

① ☎	電話をかけるとき、相手の方とお話し中のとき
② Y（圏内）	電波が届いている場所にいるとき
③ ıı|（電波レベル）	受けている電波の強さ
④公衆	公衆モードで使用しているとき
⑤デュアル	デュアルモードで使用しているとき
⑥ 留守 （W 留守 ）	留守録音（W留守録）を設定しているとき
⑦ ✉	メッセージ受信を設定しているとき
⑧ ⏰	アラームを設定してるとき
⑨DATA	32Kデータ通信を設定しているとき
⑩カタカナ、英字、数字、記号	使用状態、電話帳ダイヤル、ダイヤルしている電話番号、設定項目など

充電器



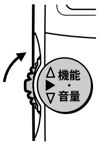
ＰＬＡＹシャトルの使い方

PLAYシャトル（本書では以降「シャトル」と省略します）の操作と機能は次のとおりです。

■PLAYシャトルでできること

待ち受け中に

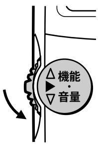
・シャトルを上げると



スタッキングダイヤルやコールバックの番号が表示されます。シャトルを２回押すと電話がかけられます。（☛Ｐ50、102）

〈ｻｲﾀﾞｲﾔﾙ (1)〉
ﾓｳﾘﾔｽｱｷ
▶1234567890

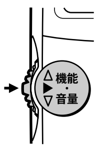
・シャトルを下げると



電話帳が最大10件表示されます。（ベストメンバダイヤル）シャトルを２回押すと電話がかけられます。（☛Ｐ59）

▶ｷﾑﾗﾀｹｼ
ﾀｶｷﾞｶﾝｼﾞ
ﾔﾍﾞﾋﾛｺ

・シャトルを押すと

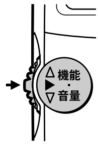


機能メニューが表示され、いろいろな設定または登録ができます。（☛Ｐ36）

▶ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ:ALL
:ｸﾞﾙｰﾌﾟ1
:ｸﾞﾙｰﾌﾟ2

着信中に

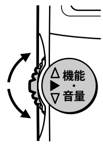
・シャトルを押すと



その着信に限り、着信音や振動を止めることができます。（クイックサイレント：☛Ｐ100）

通話中に

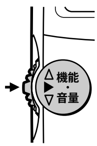
・シャトルを上下させると



受話音量を調節することができます。（☛Ｐ49）

ｼﾞｭﾜｵﾝﾘｮｳ
VOL:■■■

・シャトルを押すと

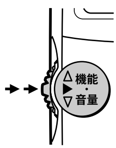


通話録音(☛Ｐ122)やメッセージ送信(☛P126)、電話帳ダイヤルの呼び出し（☛Ｐ50、62、102)ができます。

▶ﾂｳﾜﾛｸｵﾝ
ｿｳｼﾝMSGｹﾝｻｸ
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ:ALL

電話番号や名前が表示されているときに

・シャトルを2回押すと



その電話番号や相手の方に電話をかけることができます。（☛Ｐ50、102）

1234567890

▶ｷﾑﾗﾀｹｼ
ﾀｶｷﾞｶﾝｼﾞ
ﾔﾍﾞﾋﾛｺ

ワンポイント

●シャトルの操作を中止するには

シャトルを2秒以上押すか、切ボタンを押します。

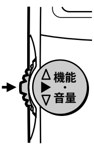
●シャトルの操作を禁止するには

キーロックを「ON」に設定します。（☛P168）

ＰＬＡＹシャトルの使い方

■PLAYシャトルによる表示の動き

内側に押すと…



機能メニューを表示したり、機能や設定内容の確定ができます。

```
Yil
HS1
```

⬇押す

```
▶デ゛ンワチョウ:ALL
    :グ゛ルーフ゜1
    :グ゛ルーフ゜2
```



機能メニューを表示

```
    :グ゛ルーフ゜1
    :グ゛ルーフ゜2
▶  :ヘ゛ストメンハ゛
```

⬇押す

```
ナマエ?
⇕:リスト(ヘ゛スト)
▷:トウロク/ケンサク
```

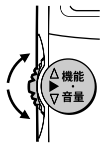
選択した機能の操作へ

●カーソル（▶）の移動はボタンでも操作できます。

：下に移動

：上に移動

上下に動かすと…



カーソル（▶）が動き、機能や設定内容、文字の選択ができます。元の位置に戻すとカーソルが止まります。またカーソルの動く速さは2段階あります

ゆっくり 半分上げる／下げると表示がゆっくりと切り替わります。

速く いっぱいに上げる／下げると表示が速く切り替わります。

下げると

1行目に次の項目が表示

```
▶デ゛ンワチョウ:ALL
    :グ゛ルーフ゜1
    :グ゛ルーフ゜2
```

下げる⬇

```
▷デ゛ンワチョウ:ALL
↓  :グ゛ルーフ゜1
▶  :グ゛ルーフ゜2
```

下げる⬇

```
    :グ゛ルーフ゜1
    :グ゛ルーフ゜2
▶  :ヘ゛ストメンハ゛
```

上げると

```
▶デ゛ンワチョウ:ALL
    :グ゛ルーフ゜1
    :グ゛ルーフ゜2
```

⬆上げる

```
▶  :グ゛ルーフ゜1
↑  :グ゛ルーフ゜2
▷  :ヘ゛ストメンハ゛
```

⬆上げる

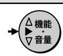
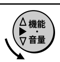
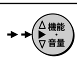
```
    :グ゛ルーフ゜1
    :グ゛ルーフ゜2
▶  :ヘ゛ストメンハ゛
```

3行目に次の項目が表示

●最後の画面から見るには
シャトルを押して表示された画面（最初の画面）からシャトルを上げます。一度シャトルを下げるとシャトルを上げても最後の画面にはなりません。またその逆を行っても最初の画面にはなりません。

■本書での表記・マークの意味

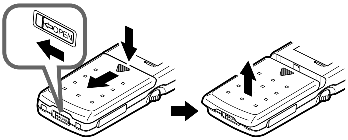
用語・操作	表　記
PLAYシャトル	シャトル
シャトルを上に動かす	シャトルを上げる
シャトルを下に動かす	シャトルを下げる

マーク	意　味	マーク	意　味
	シャトルを上げる		シャトルを押す
	シャトルを下げる		シャトルを2回押す
	シャトルを上下させる		

コードレス電話機の準備をします

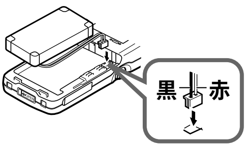
■電池パックを入れる

1 ロックつまみを左にずらし、電池カバーを取り外します。

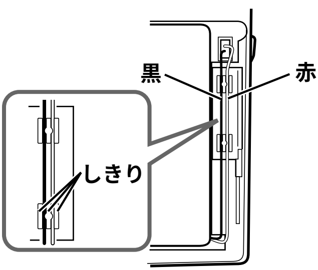


電池カバーを押しながら下にずらし、持ちあげます。

2 コネクターを差し込み、電池パックを入れます。



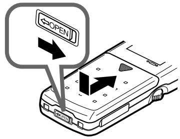
ラベルを上にして、入れてください。リード線は下図のようにしきりと突起の間にはさみ込んでください。（リード線は突起やしきりに乗りあげないよう注意してください）



ワンポイント

電池パックを交換するには（☛P183）

3 電池カバーを取り付けます。



図に示す位置に電池カバーを置き、上にずらします。このとき、ロックつまみが左にずれていることを確認してください。
「パチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。そのあと、ロックつまみを右へずらします。

STOP お願い

電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下するおそれがあります。

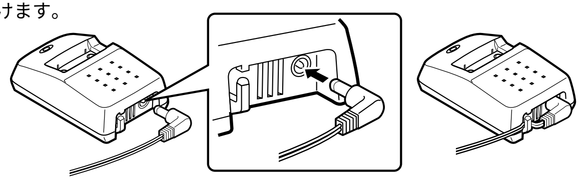
⚠ 危険	コネクターは金属製のもの（ピンセット等）を使って差し込まないでください。

コードレス電話機の準備をします

■コードレス電話機を充電する

1 充電器用電源アダプタのプラグを充電器の電源アダプタコード差込口につなぎます。

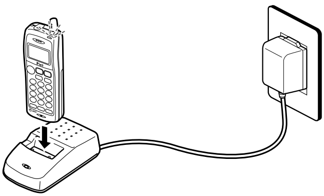
コードは、充電器のコード押さえに引っかけます。



2 電源アダプタを電源コンセント（AC100V）に差し込みます。

3 コードレス電話機を充電器に置き、5時間以上充電します。

充電が開始されると「ピッ」という確認音（充電確認音）が鳴り、充電ランプが赤色に点灯します。



お願い

●はじめてお使いのときや、電池パックを交換したときは必ず５時間以上充電してください。お買い求め時は、電池パックは完全に充電された状態ではありません。

●コードレス電話機をご使用にならないときは、常に充電器に置いて充電するようにしてください。

●充電端子が汚れていたり、異物がついていると、コードレス電話機を充電器に置いても充電ランプが赤色に点灯しないことがあります。いつもきれいにしておいてください。

お知らせ

●充電が完了して、充電ランプが緑色になったあとでも、まれにランプが赤色点灯することがありますが、これは異常ではありません。特に次のような場合には、赤色に変わることがあります。
- 着信などがあった場合
- 電話機を充電器から取りあげ、再び戻した場合（充電が完了した状態では緑色のままです。）

●急速充電を行うため、充電中は充電器やコードレス電話機があたたかくなりますが、異常ではありません。

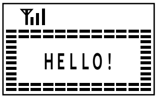
●コードレス電話機、充電器がぬれているときは、必ず乾いた布でふき取ってから充電してください。

●コードレス電話機を逆向きにして充電器に置くと、充電できません。

■コードレス電話機の電源を入れる

電源ボタンを2秒以上押します。

ディスプレイに「HELLO!」と表示されたあと、コードレス電話機が使用できる状態になります。





ワンポイント

● **電源を切るには**

電源ボタンを2秒以上押します。
「BYE!」と表示されたあと電源が切れます。



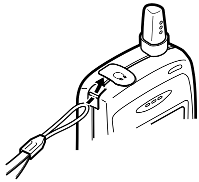
お知らせ

- 電池パックの容量が少なくなっていたり、完全に放電していると、電源ボタンを2秒以上押しても電源が入らないことがあります。
そのときは、充電器に置いて充電ランプが赤色に点灯してから約20分程度充電してください。
- 電源を入れた状態で充電器に置くと、「ピッ」という充電確認音が聞こえ、充電器に正しく置かれたことをお知らせします。充電確認音が鳴らないようにすることもできます。(☛P161)

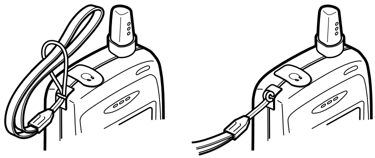
■ハンドストラップを取り付ける

携帯するとき、思わぬ落下を防ぐために手首に通してお使いいただくことをおすすめします。

1 ハンドストラップの細いひもの部分を取り付け穴の下から通します。



2 出てきた細いひもの中に反対側のひもを通して引き絞ってください。



コードレス電話機の準備をします

■コードレス電話機のモードを設定する

コードレス電話機は、使い方によってモードを切り替えます。(☛P30)

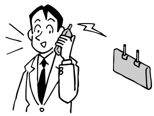
コードレス電話機として利用する場合

屋内モード
(家庭用の接続装置または主電話機への登録が必要)
家庭用の接続装置または主電話機につないで電話をかけたり、受けたりすることができます。



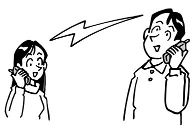
構内の内線電話機として利用する場合

オフィスモード
事業所コードレスシステムにつないで、会社内など構内の内線電話機として外線通話(外の相手の方との通話)や内線通話(会社内など同じ構内の電話機との通話)がご利用になれます。(☛P78)
※詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。



トランシーバとして使う場合

トランシーバモード
家庭用の接続装置または主電話機、事業所コードレスシステムに登録した電話機どうしで、接続装置または主電話機等を介さず直接お話しすることができます。(☛P87)



PHSサービスを利用する場合

公衆モード
(PHSサービスのご加入が必要)
PHSサービスエリア内であれば、電話をかけたり受けたりすることができます。(☛P96)



一般の電話とPHSサービスの両方を利用する場合

デュアルモード

（この機能は家庭用の接続装置または主電話機、事業所コードレスシステムへの登録、PHSサービスのご加入等が必要。）

複数の電波（家庭用の接続装置または主電話機、事業所コードレスシステムからの電波やPHSサービスの電波）が届く場合、一般の電話番号とPHSサービスの電話番号のどちらからの呼び出しも受けられるようになります。電話をかけることもできます。

両方の電波が届く場合、電話をかけるときは一般の回線が優先されます。

お知らせ

PHSサービスのご利用は、PHS事業者との契約が必要です。詳しくはPHS事業者等へお問い合わせください。

ワンポイント

● **デュアルモードで複数の電波が届いている場合は以下の優先順位となります。**

- 一般の回線（オフィスモード、屋内モード）→オフィスモード優先
- PHSサービス（公衆モード、ホームアンテナモード）→公衆モード優先

〈例〉事業所コードレスシステム、家庭用の接続装置または、主電話機、公衆基地局各々から電波が届いている場合、公衆モード＋オフィスモード優先になります。

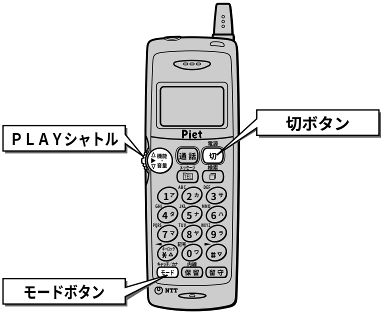
● **事業所コードレスシステムとは**

コードレス電話機を構内の内線電話機として利用可能にするシステムです。

● **ホームアンテナを使用してPHSサービスを利用する場合は**

PHS事業者等へお問い合わせください。

コードレス電話機の準備をします



ワンポイント

● **複数の接続装置または主電話機のみに登録されているときは**
屋内モードは「HS1」→「HS2」→「HS3」のように表示されます。

● **複数の事業所コードレスシステムのみに登録されているときは**
オフィスモードは「OS1」→「OS2」→「OS3」のように表示されます。

● **接続装置または主電話機、事業所コードレスシステムともに登録されているときは**
「OS2」→「HS1」→「HS3」のように表示されます。

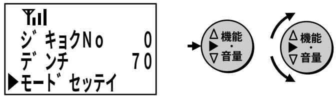
● **複数のホームアンテナに登録されているときは**
ホームアンテナモードは「HA1」→「HA2」→「HA3」のように表示されます。ホームアンテナへの登録についてはP180をご覧ください。

お知らせ

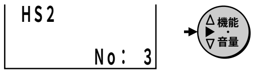
各モードの登録は、接続装置または主電話機、事業所コードレスシステムを含め3件、その他にホームアンテナは3件まで登録可能です。

■コードレス電話機のモードを設定する

1 **充電器から取りあげて、(切)ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューから「モードセッテイ」を選んでシャトルを押します。（☛P36）**



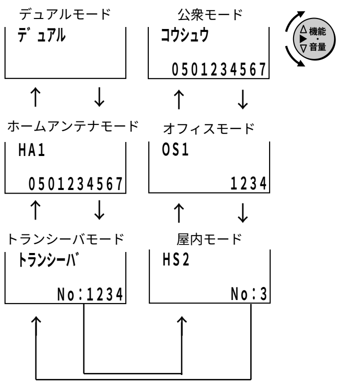
「ピッ」と鳴ってモードの切り替えが可能になります。



(モード)ボタンを約2秒以上押しても、モードを切り替えることができます。

2 **シャトルを上下に動かし、ご利用になるモードを選びます。**

利用できないモードは表示されません。



(モード)ボタンを押して操作したときは、5秒以内に(モード)ボタンを押して選んでください。

3 シャトルを押します。

表示されているモードが設定されます。

```
HS2
      No： 3
```

電話番号や内線番号などの表示は約2秒後に消えます。
手順2で (ﾓｰﾄﾞ) ボタンを押して選んだときは、シャトルを押す必要はありません。（モードを選ぶと設定されます。）

■電話番号を確認する

1 充電器から取りあげて、(切) ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューから「ジキョクNo」を選んでシャトルを押します。（☛P36）

```
Yıl
チャクシンネイロ 22
チャクシンオン   23
▶ジ゛キョクNo    0
```

シャトルを押したあと、(0ﾜ) を押しても「ジキョクNo」が表示されます。

⬇

```
HS2
      No： 3
```

2 シャトルを上下に動かします。

各モードの番号が順に表示されます。利用できないモードは表示されません。

```
コウシュウ
 0501234567
```

公衆モードの電話番号

⬆ ⬇

```
OS1
       1234
```

オフィスモードでの内線番号

⬆ ⬇

```
HS2
       No：3
```

屋内モードの内線番号

⬆ ⬇

```
トランシーバ゛
    No：1234
```

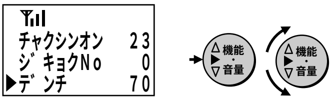
トランシーバモードでの内線番号

確認を終えるときは、シャトルを押すか、(切) ボタンを押します。

コードレス電話機の準備をします

■電池残量を確認する

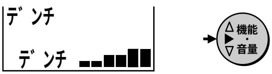
1　充電器から取りあげて、(切)ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューから「デンチ」を選んでシャトルを押します。(☛P36)



シャトルを押したあと、(7マ)(0ワ)を押して表示させることもできます。

⬇

現在の電池残量が表示されます。

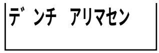




電池残量は目安の表示です。
確認を終わるときは、シャトルを押すか、(切)ボタンを押します。

ワンポイント

● **電池の残量がなくなると**
ディスプレイに次のように表示されます。



すぐに充電してください。(☛P26)
また、通話中に電池残量がなくなると「ピー」という音が鳴り、約1分後に電話が切れます。お話しを終えて電話を切り、すぐに充電してください。

● **電池の使用時間の目安は**
一度も通話や操作をせずに、連続し待ち受け状態を保った場合を「連続待ち受け時間」、ずっと通話だけを行った場合を「連続通話時間」といいます。

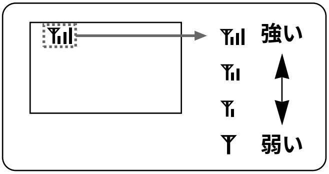
	条件	使用可能時間
屋内モード	連続待ち受け	約550時間
	連続通話	約　6時間
オフィスモード	連続待ち受け	約550時間
	連続通話	約　6時間
トランシーバモード	連続待ち受け	約250時間
	連続通話	約　6時間
公衆モード	連続待ち受け	約550時間
	連続通話	約　6時間
ホームアンテナモード	連続待ち受け	約550時間
	連続通話	約　6時間
デュアルモード	連続待ち受け	約250時間
	連続通話	約　6時間

お知らせ

- 電池の使用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や電波の届かない場所での待ち受けは電池の消耗が多いため、表中の表示とは異なります。
- 充電のしかたや電池の劣化度、使用環境によって、表中の時間は変化します。
- 実際にご利用になれる時間は、待ち受け時間と通話時間などの組み合わせになりますので、発信をしたり着信があったり、通話時間や移動距離が長い場合は短くなります。
- 省電力機能を設定すると、圏外時の電池の消耗を抑えることができます。(☛P174)
- 電池パックを交換したときは、必ず5時間以上充電してください。
  (電池パックを交換すると、電池残量表示は［デンチ ▬▬■■］になります)

■電波の状態を確認する

電話をかけられる状態のときは が表示され、接続装置または主電話機、公衆基地局等からの電波の強さをお知らせします。
電話をかける前に電波の強さを確認してください。



お知らせ

- 電波の届かない場所（圏外）では、お話しすることはできません。(☛P185)
- 電波の弱い場所（ 、 ）では電話をかけたり受けたりすることができない場合があります。
- 屋内モードでお使いのときは、家庭用の接続装置または主電話機、半径約100m以内の場所でも、周囲の環境によりお話しできないことがありますので、あらかじめ電話をかけて、接続装置または主電話機等からの電波が弱い場所を確認しておくことをおすすめします。

日付／時刻を合わせます

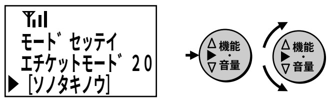
ディスプレイに現在の日付／時刻を表示させることができます。お買い求めのときは日付／時刻を表示しない（ＯＦＦ）に設定されています。日付・時刻を登録すると、自動的にディスプレイに表示されます。（西暦は表示されません）

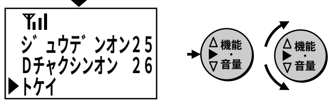


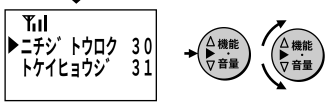
日付／時刻を合わせる

〈例〉１９９７年３月１４日午後１時５分に合わせる

1 充電器から取りあげて、（切）ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「トケイ」→「ニチジトウロク」を選び、シャトルを押します。（☛Ｐ36）







シャトルを押したあと、（３）（０）を押して表示させることもできます。

現在の設定が表示されます。



ワンポイント

● **日付を登録すると**
自動的に時計表示が「ＯＮ」になります。

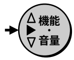
お知らせ

●時計を合わせたあと、電池パックを取り外すと、お買い求め時の設定に戻り、「1月1日（水）０：００」が表示されます。
●時計の精度は、１ヶ月に±６０秒ほどの誤差があります。（２５℃常温の場合）

2 シャトルを押して、設定する桁にカーソルを移動します。

シャトルを押すたびに、カーソルが次の行に移動します。

```
セイレキ    1997年
ヒヅケ    01月01日
ジコク    00:00
```



(キーロック ＊) または (#) ボタンを押してカーソルを移動することもできます。

3 日付／時刻（24時間制）をシャトルを上下させて入力します。

シャトルを上げると数字が減り、シャトルを下げると数字が増えます。次の桁にカーソルを移動するときは、シャトルを押します。

```
セイレキ    1997年
ヒヅケ    03月14日
ジコク    13:05
```



ダイヤルボタンを押して数字を入力することもできます。カーソルは (キーロック ＊) または (#) ボタンで移動します。

4 入力がすべて終われば（カーソルが消えた状態）シャトルを押します。

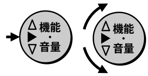
「ピー」という音が鳴り、日付／時刻が設定されます。

日付／時刻の表示を設定／解除する

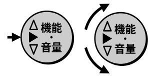
1 充電器から取りあげて、(切) ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「トケイ」→「トケイヒョウジ」を選び、シャトルを押します。（☛P36）

現在の設定が表示されます。

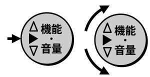
```
モードセッテイ
エチケットモード 20
▶[ソノタキノウ]
```




```
ジュウデンオン25
Dチャクシンオン 26
▶トケイ
```

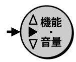



```
ニチジトウロク 30
▶トケイヒョウジ 31
```



シャトルを押したあと、(3サ) (1ア) を押して現在の設定を表示させることもできます。

```
トケイヒョウジ
 ON
▶OFF
```



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

2 シャトルを上下させて、日付／時刻を表示する（ON）、表示しない（OFF）を選びます。

3 シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴り、ディスプレイ表示が設定されます。

```
ONニシマシタ
```

（ONにしたとき）

設定する機能を選択するには

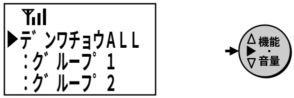
各種機能メニューを1つ1つ液晶ディスプレイにて選択するときは次のとおりです。



機能メニューから選択する

1 待ち受け状態のときに充電器から取りあげ、切ボタンを押し、シャトルを押します。

機能メニューが表示されます。



2 シャトルを上下させて、機能メニューの中から設定したい機能にカーソルを移動します。

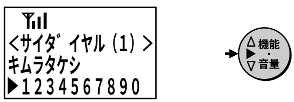
〈例〉再ダイヤルを選ぶ場合



＊△ または #▽ ボタンを押してカーソルを移動することもできます。

3 シャトルを押します。

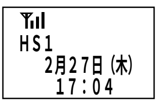
選んだ機能の設定、操作ができます。



ワンポイント

●待ち受け状態とは

ディスプレイに電波の強さとモードの種類だけが表示されている状態のことをいいます。



●着信中や通話中に設定できる機能は（☛P38）

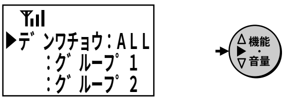
各種機能を機能番号から選択するときは次のとおりです。

機能番号を指定して選択する

選択できるのは、機能メニューのうち、末尾に数字が表示される機能だけです。
(☛P38)

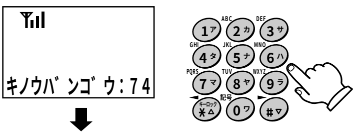
1 待ち受け状態で充電器から取りあげ、(切)ボタンを押し、シャトルを押します。

機能メニューが表示されます。



2 選択したい機能の番号をダイヤルボタンで押します。

例：(7マ) (4タ) を押した場合

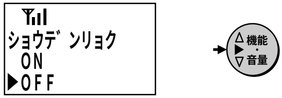


機能名が表示されます。



3 シャトルを押します。

選んだ機能の設定、操作ができます。



お知らせ

お使いのモードで表示されない機能番号を入力した場合は、次の番号の機能メニューが表示されます。
(☛P38)
実際にない番号は入力できません。

設定する機能を選択するには

機能メニューは以下のとおりです。
各表示で末尾の数字が機能番号です。
機能番号を使うと容易に機能選択が行えます。（☛Ｐ３７）

機能メニュー一覧

シャトルを押して表示される機能メニューの項目は次のとおりです。

表示	機能の説明	お買い求め時の設定	参照ページ
テ゛ンワチョウ：ＡＬＬ	すべての電話帳の登録・表示	ー	☛Ｐ５６
：ク゛ループ゜１	グループ１電話帳の登録・表示	ー	☛Ｐ５８
：ク゛ループ゜２	グループ２電話帳の登録・表示	ー	☛Ｐ５８
：ヘ゛ストメンハ゛	ベストメンバ電話帳の登録・表示	ー	☛Ｐ５８
サイタ゛イヤル	スタッキングダイヤル・コールバックダイヤルを表示	ー	☛P50､102
ＣＭ：ソウシン	文字メッセージの送信	ー	☛Ｐ１７９
ＭＳＧソウシン	ショートメッセージの送信	ー	☛Ｐ１２８
ウケトリＭＳＧケンサク	受信したメッセージの確認	ー	☛Ｐ１３２
ソウシンＭＳＧケンサク	送信する自作メッセージの登録・表示	ー	☛Ｐ１２６
ルスロクサイセイ	留守録音機能の用件再生	ー	☛Ｐ７４
シ゛ュワオンリョウ２４	通話中の相手の方の声の大きさを調節	標準（3）	☛Ｐ４９
チャクシンネイロ　２２	各種着信音の種類を設定	ー	☛Ｐ１５４
ツウシ゛ョウ／ルス	通常の着信音の（留守着信音）種類を設定	パターン1	☛Ｐ１５４
※1 セレクト	セレクトコール時の着信音の種類を設定	パターン6	☛Ｐ１５４

※1　事業所コードレスシステムに登録されているか、ＰＨＳサービスに加入されていないと表示されません。

機能名		機能の説明	お買い求め時の設定	参照ページ
チャクシンオン	２３	各種着信音量を設定	ー	☛P152
ツウシ゛ョウ		通常の着信音量を設定	大	☛P152
ルス		留守着信音量を設定	標準	☛P152
セレクト		セレクトコール時の着信音量を設定	標準	☛P152
シ゛キョクＮｏ	０	ＰＨＳ電話番号や内線番号を表示	ー	☛P31
テ゛ンチ	７０	電池残量の確認	ー	☛P32
モート゛セッテイ		モードの切り替え	ー	☛P30
エチケットモート゛	２０	すべての音を消す機能の設定	OFF	☛P159
【ソノタキノウ】		その他の機能の設定	ー	☛P40

以下の機能はPHS事業者への加入が必要です。

	表示	機能の説明	お買い求め時の設定	参照ページ
※2	ＶＭ：サイセイ	留守番電話サービスの伝言再生	ー	☛P176
※2	ＶＭ：セッテイ	留守番電話サービスの設定	ー	☛P176
※3	ＣＭ：ヨミタ゛シ	文字メッセージの読み出し	ー	☛P178
※3	ＣＭ：セッテイ	文字メッセージサービスの設定	ー	☛P177

※2　PHSサービスに加入されていて、留守番マネージャが登録されていないと表示されません。

※3　PHSサービスに加入されていて、文字メッセージマネージャが登録されていないと表示されません。

設定する機能を選択するには

●【ソノタキノウ】内の機能

機能メニューの「ソノタキノウ」を選びシャトルを押すと、次の表内の機能の操作が行えます。

機能名	機能の説明	お買い求め時の設定	参照ページ
キータッチトーン　２１	ボタンやシャトルの確認音の設定	ON	☛P160
シ゛ュウテ゛ンオン２５	充電確認音の設定	ON	☛P161
Ｄチャクシンオン　２６	データ着信音の設定	ON	☛P147
トケイ	時計関連機能の設定	ー	☛P34
ニチシ゛トウロク　３０	西暦・日付・時刻の設定	（注1）	☛P34
トケイヒョウシ゛　３１	ディスプレイの時計表示の設定	OFF	☛P35
アラーム	アラーム関連機能の設定	ー	☛P156
アラームシ゛コク　３２	アラーム時刻の設定	ー	☛P156
アラームセッテイ　３３	アラームの設定	OFF	☛P157
アラームオン　３４	アラーム音量の設定	標準	☛P158
アラームネイロ　３５	アラーム音の種類を設定	パターン5	☛P158
アンショウＮｏ　４１	暗証番号の登録	ー	☛P163
タ゛イヤルロック　４２	ダイヤルロックの設定	OFF	☛P164
テ゛ンワチョウ⚷　４３	電話帳禁止の設定	OFF	☛P166
ハッシンＮｏ　４５	サブアドレス発信先番号の登録	ー	☛P142
※1 ＴｒトウロＫ　４６	トランシーバ内線番号の登録	ー	☛P90
ルスオウトウ◷　５０	留守録音やメッセージ受信開始までの時間を設定	8秒	☛P172
シ゛サクオウトウ◀　５１	オリジナル応答メッセージの録音	ー	☛P76
※2 セレクトコール　５２	セレクトコールの設定	OFF	☛P108
ＭＳＧコート゛　５３	メッセージ送信コードの設定	スタンダード	☛P124

（注1）西暦・日付・時刻が設定されていない状態では、1997年1月1日（水）00：00で止まったままです。

※1　家庭用の接続装置または主電話機、事業所コードレスシステムに登録されていないと表示されません。

※2　PHSサービスに加入されているか、事業所コードレスシステムに登録されていないと表示されません。

機能名	機能の説明	お買い求め時の設定	参照ページ
バ゛ンゴ゛ウツウチ６０	電話番号通知の設定	OFF	☛P171
ＣＭセンタトウロク６３	ＣＭセンタ番号の登録	ー	☛P177
サブ゛アド゛レス　７１	サブアドレスの設定	OFF	☛P140
モデ゛ムセッテイ　７２	モデム通信の設定	OFF	☛P148
エコーサプ゜レス　７３	エコーサプレスの設定	OFF	☛P173
ショウデ゛ンリョク７４	省電力機能の設定	OFF	☛P174
クイックツウワ　　７５	クイック通話の設定	ON	☛P169
ＬＣＤコントラスト７６	ディスプレイ表示濃度の設定	標準	☛P162
トクバ゛ン　　　　７８	特番ダイヤルの設定	OFF	☛P111

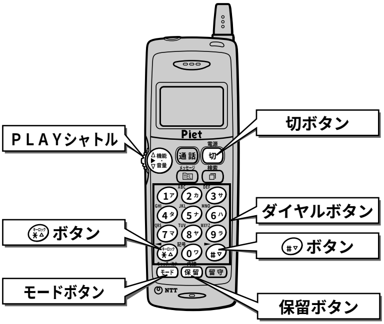
以下の機能はPHS事業者への加入が必要です。

	機能名	機能の説明	お買い求め時の設定	参照ページ
※3	ＨＡトウロク　　　４０	ホームアンテナへの登録	ー	☛P180
※4	セツゾ゛クサキ　　４４	デュアルモード時の接続先の設定	屋内接続	☛P120
※3	デ゛ンゴ゛ン🔈　　５４	グループ伝言の内容を録音	ー	☛P114
※3	デ゛ンゴ゛ンサキ　５５	グループ伝言の伝言先を指定	ー	☛P115
※6	デ゛ンゴ゛ンカイシ５６	グループ伝言を開始	ー	☛P116
※7	デ゛ンゴ゛ンテイシ５７	グループ伝言を停止	ー	☛P119
※8	ＶＭマネージ゛ャ　６１	留守番マネージャの登録	OFF	☛P176
※8	ＣＭマネージ゛ャ　６２	文字メッセージマネージャの登録	OFF	☛P177
※5	ＶＭツウチオン　　６４	留守番メッセージ録音通知着信音の設定	OFF	☛P176
※9	ＣＭツウチオン　　６５	文字メッセージ着信通知音の設定	OFF	☛P178
※3	Ｗルスロクモード゛６６	Ｗ留守録モードの設定	OFF	☛P175
※3	オフィスアンテナ　７７	オフィスアンテナモードの設定	OFF	☛P182

※3　PHSサービスに加入されていないと表示されません。
※4　PHSサービスに加入されていて、家庭用の接続装置または主電話機、事業所コードレスシステムに登録されていないと表示されません。
※5　PHSサービスに加入されていて、留守番マネージャが登録されていないと表示されません。
※6　PHSサービスに加入されていて、PHSサービス利用時にグループ伝言停止中でないと表示されません。
※7　PHSサービスに加入されていて、PHSサービス利用時にグループ伝言開始設定中でないと表示されません。
※8　PHS事業者のPHSサービスに加入されていないと登録設定されません。
※9　PHSサービスに加入されていて、文字メッセージマネージャが登録されていないと表示されません。

文字を入力するには

電話帳ダイヤルや文字メッセージなどを登録するときは、シャトルやダイヤルボタンを使って文字（カタカナ／英字／数字）を入力します。

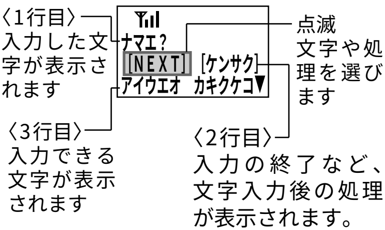


ワンポイント

●操作を中止するには

シャトルを２秒以上押すか、切ボタンを押します。

〈例〉電話帳ダイヤルの文字入力画面



●文字を消去するには

① ＊ または ＃ ボタンを押して消去したい文字にカーソルを移動する

② 保留ボタンを押す

●文字を修正するには

＊ または ＃ ボタンを押し、修正する文字にカーソルを移動して入力し直します。

文字を入力する

〈例〉電話帳ダイヤルの名前に「キムラ」と入力する場合

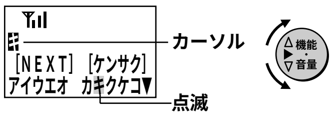
1 名前の入力画面を表示させます。

(☛P56、手順1～2)



2 シャトルを上下させて、入力したい文字に点滅を移動します。

点滅している文字がカーソル位置に反転表示されます。



スペースを入力するときは、中央の空白の位置に点滅を移動します。

ダイヤルボタンを押して文字を入力することもできます。(☛P44)

3 シャトルを押します。

「キ」が確定され、カーソルが次の文字に移動します。



入力を間違えたときは、（キーロック ＊△）または（#▽）ボタンを押して修正したい文字にカーソルを移動して、入力し直します。

4 同様にして「ム」「ラ」を入力します。



5 [NEXT] が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。

「キムラ」が登録され、次の設定が行える状態になります。

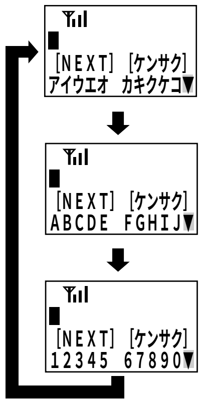


[END] でシャトルを押すと、入力した文字が登録されます。

ワンポイント

●**入力する文字の種類（カタカナ／英字／数字）を変えるには**

画面右下の「▼」に点滅がある状態で、シャトルを押します。



（カタカナ）

（英字）

（数字）

（モード）ボタンを押して文字の種類を変えることができます。この場合は点滅が「▼」になくても可能です。

●**文字の行を選ぶときは**

シャトルをいっぱいに上げる／下げると表示が速く切り替わります。文字単位に選ぶときは、半分上げる／下げるとゆっくり切り替わり、選びやすくなります。

文字を入力するには

各ボタンに割り当てられた文字

ダイヤルボタンで文字を入力することもできます。各ダイヤルボタンには複数の文字が割り当てられており、ボタンを押した回数により表示が切り替えられます。文字を確定させるときは（＃▽）ボタンを押します。

入力ボタン	カタカナ	英字	数字
1ア	アイウエオ　ァィゥェォ		1
2カ	カキクケコ	ＡＢＣ　ａｂｃ	2
3サ	サシスセソ	ＤＥＦ　ｄｅｆ	3
4タ	タチツテトッ	ＧＨＩ　ｇｈｉ	4
5ナ	ナニヌネノ	ＪＫＬ　ｊｋｌ	5
6ハ	ハヒフヘホ	ＭＮＯ　ｍｎｏ	6
7マ	マミムメモ	ＰＱＲＳ　ｐｑｒｓ	7
8ヤ	ヤユヨ　ャュョ	ＴＵＶ　ｔｕｖ	8
9ラ	ラリルレロ	ＷＸＹＺ　ｗｘｙｚ	9
0ワ	ワヲンー（長音）゛゜	ー［ハイフン］／：，．！（　） ♥￥◗◷☎＆？	0
キーロック ＊△	カーソルの左移動		＊
＃▽	カーソルの右移動		＃
保留	文字消去		
モード	文字種類切り替え		

入力できる文字

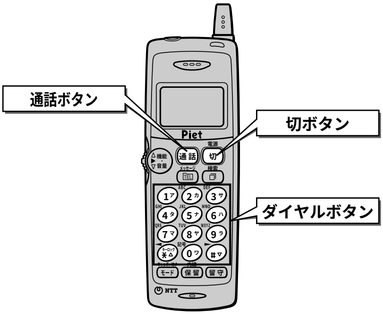
入力できる文字は

シャトルを上下させると、カタカナ↔英字↔数字↔カタカナ…と表示されます。



電話をかけるには　　（発信）

家庭用の接続装置または主電話機につないで、電話をかけることができます。
コードレス電話機のモードは「屋内モード」または「デュアルモード」に切り替えてください。（☛P30）電話のかけ方には、充電器から取りあげてそのままかける方法（クイック通話）と電話番号を確認してからかける方法があります。お買い求め時には「クイック通話」ができるように設定してあります。



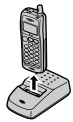
ワンポイント

- **「屋内モード」に切り替えたあと、PHSサービスをご利用になるときは**
  「公衆モード」に切り替えてください。（☛P30）
- **「デュアルモード」に切り替えたときは**
  PHSサービスの電話番号と一般の電話番号のどちらからの呼び出しも受けられます。電話をかけるときは、一般の回線が優先されます。PHSサービスを優先させることもできます。（☛P120）
- **すぐに発信するには**
  電話番号を押したあとに、＃ボタンを押すと、すぐに発信できます。
- **コードレス電話機の内線番号を確認するには（☛P31）**

充電器から取りあげてかける（クイック通話）

1 充電器から取りあげます。

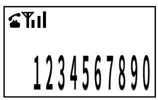


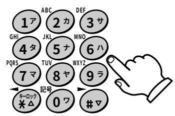


充電器から外しているときは、通話ボタンを押します。
家庭用の接続装置または主電話機の機種によっては発信音が聞こえる場合があります。

2 電話番号（最大32桁）をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示され、ダイヤルされます。





電話番号は32桁まで入力できます。番号を間違えたときは、切ボタンを押したあと、通話ボタンを押し、もう一度押し直します。

3 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。

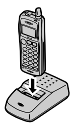
```
1234567890
      0:02
 <ツウワチュウ>
```



4 お話しが終わったら、充電器に置きます。

電話番号と通話時間の表示は約2秒後に消えます。

```
1234567890
      0:55
```

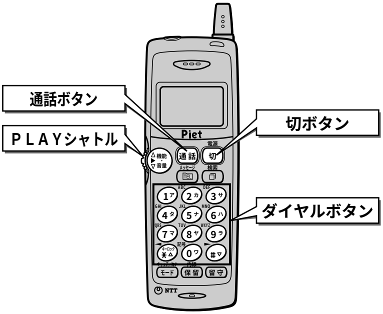


充電器に置かないときは、（切）ボタンを押します。

お知らせ

- 家庭用の接続装置または主電話機に登録してコードレス電話機を使うには、主電話機などのご購入と増設登録が必要ですので、NTT窓口等にご相談ください。
- 登録する接続装置または主電話機の種類により、ご利用できない機能や操作方法の違う機能があります。接続装置または主電話機の取扱説明書をあわせてご覧ください。
- お買い求め時は、クイック通話ができるように設定されています。クイック通話が設定されていると、以下のようになります。
  - 充電器から取りあげたあと、ダイヤルボタンを押すだけで電話がかけられます。
  - 電話がかかってきたとき、充電器から取りあげるだけで相手の方とお話しができます。
    クイック通話ができないように設定を変更することもできます。（☛P169）
- ディスプレイに表示される電話番号は12桁までです。13桁以降は右から左へ順次表示されます。
- 「デュアルモード」をご利用の場合は、「屋内モード」をお使いのときと比べて電池の使用可能時間が短くなります。

電話をかけるには（発信）

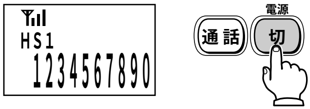


電話番号を確認してからかける

電話番号を間違えたときに訂正できるので便利です。

1 充電器から取りあげて 切 ボタンを押し、電話番号（最大32桁）をダイヤルボタンで押します。

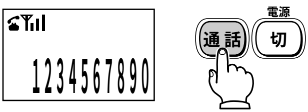
電話番号が表示されます。



番号を間違えたときは、切 ボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直します。

2 通話 ボタンを押します。

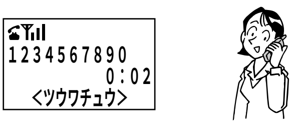
表示されている電話番号がダイヤルされます。



シャトルを2回押してダイヤルすることもできます。

3 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。



4 お話しが終わったら、充電器に置きます。

電話番号と通話時間の表示は約2秒後に消えます。通話終了後に通話料金の目安が表示されることがあります。

```
Yıl
1234567890
      0:55
```



充電器に置かないときは、(切) ボタンを押します。

お知らせ

- ●電話番号を確認してからかける場合は、電話がつながるまでに多少時間がかかります。
- ●電池残量がなくなると「ピー」という音が約4秒間鳴ります。約1分後に電話が切れますので、電話を切り充電してください。
- ●電波が弱くなると、電波の状態が Yı や Y になり、お話しが途切れはじめます。家庭用の接続装置または主電話機に近づいてください。
- ●通話時間は最大99分59秒「99：59」まで表示し、100分になると「0:00」から表示されます。
- ●通話時間の表示は目安です。通話料金の請求と一致しないことがあります。

ワンポイント

● 相手の方の声が聞き取りにくいときは（受話音量）

お話し中に、シャトルを上げると音量が大きくなり、シャトルを下げると音量が小さくなります。
音量は5段階で調節できます。お買い求め時は「標準（3）」（VOL：■■■）に設定されています。
受話音量の設定は、電話を切っても変わりません。

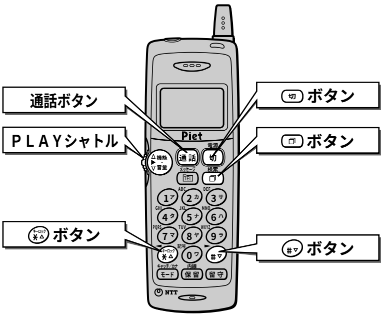
表示	音量
VOL:■■■■■	大（5）
⬇ ⬆	
VOL:■■■■	標準（4）
⬇ ⬆	
VOL:■■■	標準（3）
⬇ ⬆	
VOL:■■	標準（2）
⬇ ⬆	
VOL:■	小（1）

● 待ち受け中に受話音量を調節するには

①シャトルを押す
②シャトルを上下させて機能メニューから「ジュワオンリョウ24」を選ぶ
③シャトルを上下させて受話音量を調節する
④シャトルを押す

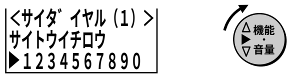
同じ相手の方にかけ直すには（スタッキングダイヤル）

かけた電話番号の最後の3件は、スタッキングダイヤル（再ダイヤル）で簡単にかけることができます。相手の方がお話し中などでかけ直すときなどに便利です。スタッキングダイヤルは1件につき最大24桁まで記憶されます。



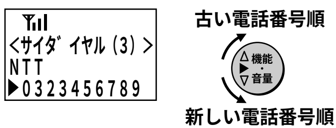
1 充電器から取りあげて、切ボタンを押し、シャトルを上げます。

最後にかけた電話番号が表示されます。



ボタンを押して表示させることもできます。

2 シャトルを上下させて、かけたい電話番号を表示させます。



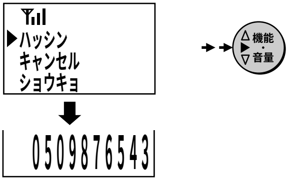
〈コールバック〉と表示される電話番号は、かかってきた電話番号（コールバック）です。（☛P102）
スタッキングダイヤルとコールバックの電話番号は、それぞれ最大3件まで表示されます。
#▽（古い電話番号順)と ✱△ ボタン（新しい電話番号順）を押して電話番号を表示させることもできます。

ワンポイント

- **機能メニューから操作するとき**
  機能メニューから「サイダイヤル」を選びシャトルを押すと、手順1の画面に戻ります。
- **スタッキングダイヤルに記憶されている電話番号を消すには**
  ①シャトルを上下させてスタッキングダイヤルの電話番号を表示させる
  ②シャトルを押す
  ③「ショウキョ」を選び、シャトルを押す
  ④「YES」を選び、シャトルを押す

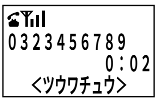
3 シャトルを2回押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



通話 ボタンを押してダイヤルすることもできます。

4 相手の方が出たら、お話しください。





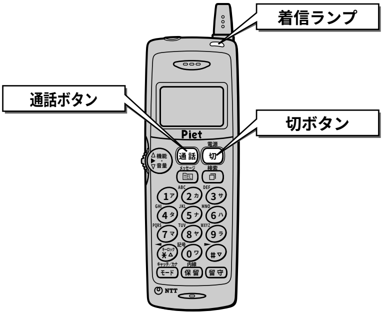


お知らせ

- PHSサービスを利用する場合は、市外局番から記憶されていないと、スタッキングダイヤルしても相手の方にはつながりません。
- スタッキングダイヤルが1件も記憶されていないときは、[サイダイヤルアリマセン] と表示されます。
- コードレス電話機の電源を切っても、スタッキングダイヤルの内容は消えません。(電池パックを取り外すと消えます)
- ＊、 ＃ も1桁として数えます。

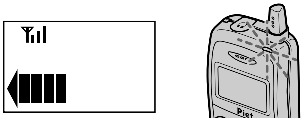
電話がかかってきたときは　（着信）

外から電話がかかってくると、コードレス電話機で着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。
コードレス電話機を充電器から取りあげるだけで電話を受けることができます。



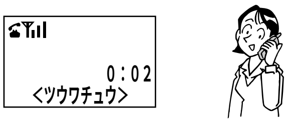
1 着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

外からの電話であることが表示されます。



2 充電器から取りあげて、相手の方とお話しください。

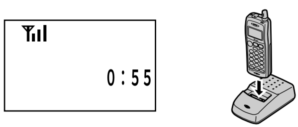
通話時間が表示されます。



充電器から外しているときは、［通話］ボタンを押します。

3 お話しが終わったら、充電器に置きます。

通話時間の表示は約2秒後に消えます。



充電器に置かないときは、［切］ボタンを押します。

ワンポイント

● **着信音量を変えるには**
着信音は「大」「標準」「切」の3段階に切り替えることができます。
また、自動的に「標準」から「大」に変わる「ステップトーン」や、振動で着信をお知らせする「バイブレーション」や着信音と振動の組み合わせで着信をお知らせする「バイブ→トーン」、「トーン→バイブ」にすることもできます。（☛P152）
着信音の種類を変えることもできます。（☛P154）

● **着信音や振動を止めるには**
［切］ボタンを押します。（☛P100）

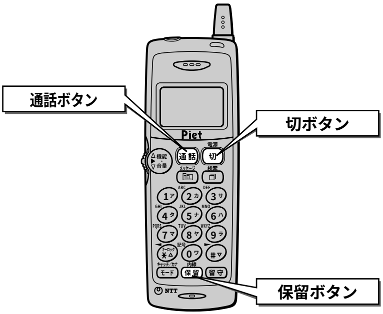
● **相手の方の声が聞きとりにくいときは（受話音量）**
お話し中に受話音量を調節することができます。（☛P49）

お知らせ

● コードレス電話機のモードが異なったり、電源を切っていると、電話がかかってきても着信音は鳴りません。
● 通話時間の表示は目安です。通話料金の請求と一致しないことがあります。
● 通話時間は最大99分59秒「99：59」まで表示し、100分になると「0：00」から表示されます。
● 電波が弱くなると、電波の表示が、 や になり、お話しが途切れはじめます。家庭用の接続装置または主電話機に近づいてください。
● 電池残量がなくなると「ピー」という音が約4秒鳴ります。約1分後に電話が切れますので、電話を切り充電してください。

相手の方に待っていただくには（保留）

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。相手の方へは「プ・プ」という保留音が流れます。（家庭用の接続装置または主電話機の機種により、保留音が異なることがあります）操作はなるべく電波の強い場所で行ってください。（☛P33）

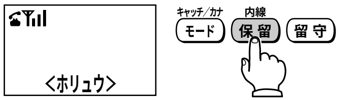


1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

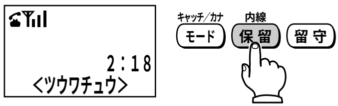


2 保留 ボタンを押します。

相手の方へ「プ・プ」という保留音が流れます。



3 もう一度お話しするときは、保留 または 通話 ボタンを押します。



相手の方とお話しください。

ワンポイント

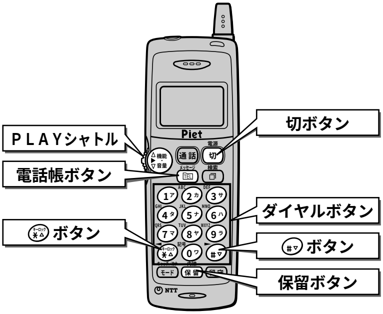
● **保留状態を長く続けると**
〈例〉INSメイトW1-Cに登録してお使いの場合
保留開始から約4分30秒後に「ピーピー…」という警報音が約30秒間鳴ります。（保留警報音）
さらに続けると、約5分後に電話は自動的に切れます。

お知らせ

保留操作は、家庭用の接続装置または主電話機の機種によって異なります。詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。

電話帳ダイヤルで電話をかけるには（電話帳ダイヤル）

よく利用する電話番号は、前もって電話帳ダイヤルに登録しておくと便利です。電話帳ダイヤルは、3つのグループ（グループ1、グループ2、ベストメンバ）に分けて使うことができるので、ビジネスとプライベートなど、相手の方を分類するときに便利です。
また電話帳ダイヤルは、1件につき10文字の名前、自宅とPHSなど2つの電話番号を最大100件まで登録することができます。



お知らせ

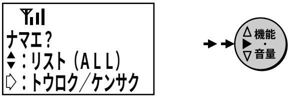
●ディスプレイに「デンワチョウキンシ」と表示されたときは、電話帳ダイヤルの使用や登録が禁止されています。設定を解除してから操作してください。（☛P166）
●電池パックを交換するときや、電池残量がなくなったときでも電話帳ダイヤルは消えません。

お願い

コードレス電話機は、使用誤りや静電気・電気的雑音の影響を受けたとき、また、故障・修理のときは、登録した電話帳ダイヤルの内容が変化・消失する場合がありますので、電話帳ダイヤルの内容は必ず紙などに控えておいてください。

電話帳ダイヤルを登録する

1 充電器から取りあげて、（切）ボタンを押し、シャトルを2回押します。



（TEL）ボタンを押して表示させることもできます。

2 シャトルを押します。

名前の入力画面が表示されます。



3 シャトルを動かして名前（最大10文字）を入力します。

例：「キムラタケシ」



文字を入力するには（☛P42）
入力を間違えたときは、（＊）または（＃）ボタンを押して修正したい文字にカーソルを移動して、入力し直します。

4 名前の入力が終わったら、[NEXT] が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。

電話番号の入力画面が表示されます。

```
ﾊﾞﾝｺﾞｳ?
[NEXT] [END]
1234567890*#
```



（TEL）ボタンを押して表示させることもできます。

5 シャトルを動かして電話番号(最大24桁)を入力します。

例：「0323456789」

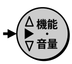
```
  0323456789
[NEXT] [END]
1234567890*#
```

文字を入力するには（☛P42）
番号を間違えたときは、（保留）ボタンを押して修正したい数字までを消し、入力し直します。第2電話番号、CMCアクセス番号を入力しないときは［END］を選び、手順9へ進みます。

6 電話番号の入力が終わったら、[NEXT] が点滅していることを確認し、シャトルを押します。

第2電話番号の入力画面が表示されます。

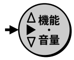
```
ﾀﾞｲ2ﾊﾞﾝｺﾞｳ?
[NEXT] [END]
1234567890*#
```



第2電話番号を入力しないときは、［NEXT］が点滅していることを確認し、シャトルを押し、手順8へ進みます。CMCアクセス番号を指定しないときは、［END］を選び、手順9へ進みます。

7 第2電話番号の入力が終わったら、[NEXT] が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。

```
CMｾﾝﾀNoｼﾃｲ
♦:ﾘｽﾄ
▷:END
```



CMCアクセス番号を登録していないときは、手順9に進みます。

8 CMCアクセス番号を選びます。

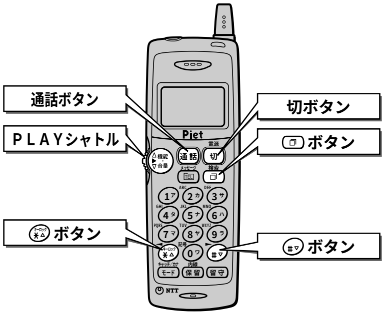
```
▶0311111111
 0322222222
 0333333333
```



相手の方が文字メッセージサービスに加入していないときはシャトルを押します。そのあと、手順9に進みます。

（次ページにつづく）

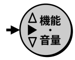
電話帳ダイヤルで電話をかけるには（電話帳ダイヤル）



9 シャトルを押します。

現在のグループ別の登録状況が表示されます。

```
▶グループ1  :45
 グループ2  :45
 ベストメンバ :10
```



10 シャトルを上下させて、登録するグループを選びます。

例：「キムラタケシ」をグループ2に登録する場合

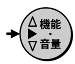
```
 グループ1  :45
▶グループ2  :45
 ベストメンバ :10
```



11 シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴り、電話帳ダイヤルが登録され、残りの登録可能件数が表示されます。

```
キムラタケシ
 グループ2
      ノコリ:44
```



続けて電話帳ダイヤルを登録するときは、シャトルを2回押して手順2の操作から繰り返します。

ワンポイント

● **電話帳ダイヤルに留守番電話やプッシュホンサービスなどで利用する番号を入れて登録するときは**
電話帳ダイヤルに、留守番電話のリモート操作やプッシュホンサービスなどで利用する番号を登録しておけば、簡単な操作で、番号を発信できます。
（リモートダイヤル：☛P106）

お知らせ

ディスプレイに「メモリエリア　ナシ」と表示されたときは、指定したグループの登録件数がいっぱいになっています。別のグループに登録し直してください。

ベストメンバに電話をかける

1 充電器から取りあげて、(切) ボタンを押し、シャトルを下げます。

ベストメンバに登録されている電話帳ダイヤルが表示されます。



ベストメンバが登録されていないときは、「ベストメンバアリマセン」と表示されます。
［デンワチョウキンシ］と表示されたときは、電話帳ダイヤルの使用や登録が禁止されています。解除してから操作してください。(☛P166)

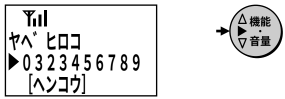
2 シャトルを上下させて、電話をかける相手の方を選びます。



(＊) または (#) ボタンを押して選ぶこともできます。

3 シャトルを押します。

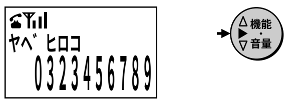
相手の方の電話番号が表示されます。



電話番号を2つ登録しているときは、シャトルを上下させて、電話番号を選びます。

4 もう一度シャトルを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

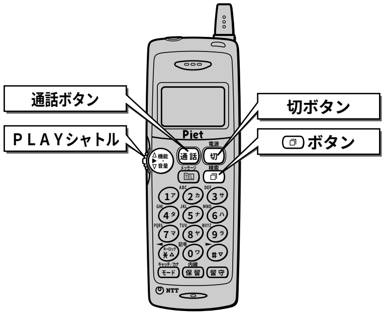


(通話) ボタンを押してダイヤルすることもできます。
相手の方が出たらお話しください。

ワンポイント

● **電話番号を表示させずに電話をかけるには**
手順2のあとで (通話) ボタンを押します。ただし、電話番号を2つ登録しているときは、最初に登録した電話番号（第1番号）にダイヤルされます。

電話帳ダイヤルで電話をかけるには（電話帳ダイヤル）



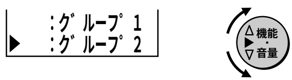
名前の頭文字で検索してかける

1 充電器から取りあげて、切ボタンを押し、シャトルを押します。

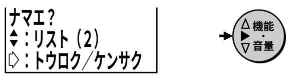


2 シャトルを上下させて、電話帳ダイヤルのグループを選びます。

〈例〉グループ2で探す場合



3 シャトルを押します。



4 シャトルを押します。

名前の入力画面が表示されます。



5 シャトルを動かして、相手の方の名前の頭文字（最大10文字）を入力します。



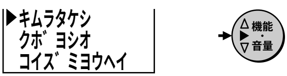
文字を入力するには（☛P42）
検索文字は最大10文字まで入力できます。

6 シャトルを下げ、[ケンサク]を点滅させます。



7 シャトルを押します。

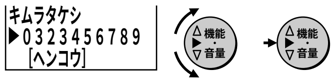
入力した頭文字で始まる電話帳ダイヤルが表示されます。



（ボタン）ボタンを押して表示させることもできます。

8 シャトルを上下させて、相手の方を選び、シャトルを押します。

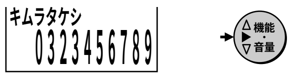
相手の方の電話番号が表示されます。



電話番号を2つ登録しているときは、シャトルを上下させて電話番号を選びます。

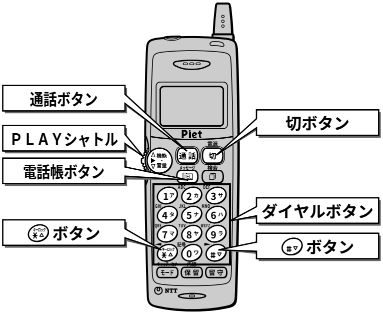
9 もう一度シャトルを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



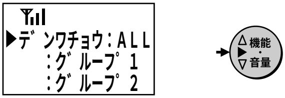
通話 ボタンを押してダイヤルすることもできます。
相手の方が出たら、お話しください。

電話帳ダイヤルで電話をかけるには（電話帳ダイヤル）



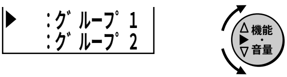
名前を順に検索してかける

1 充電器から取りあげて、切 ボタンを押し、シャトルを押します。

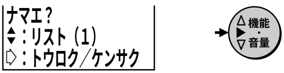


2 シャトルを上下させて、電話帳ダイヤルのグループを選びます。

例：グループ1を選ぶ場合



3 シャトルを押します。



4 シャトルを下げます。

選んだグループ内の最初の電話帳ダイヤルが表示されます。



シャトルを上げると、グループ内の最後の電話帳ダイヤルが表示されます。

ワンポイント

● **電話帳ダイヤルの順番は**
電話帳ダイヤルは名前の頭文字をもとに、次の順番に並べ替えられています。
名前なし（☎）→スペース→数字→英字→記号→カタカナ

● **手順1と2の操作を TEL ボタンで行うには（グループを指定）**

電話帳ALL	：	TEL ボタンを押す
グループ1	：	1ア TEL
グループ2	：	2カ TEL
ベストメンバ	：	3サ TEL

5 シャトルを上下させて、電話をかける相手の方を選びます。

```
Yıl
 イノウエコウジ
 エダトモコ
▶カワイヨシヒコ
```

(キーロック＊△) または (#▽) ボタンを押して選ぶこともできます。

6 シャトルを押します。

相手の方の電話番号が表示されます。

```
カワイヨシヒコ
▶0323456789
  [ヘンコウ]
```

電話番号を2つ登録しているときは、シャトルを上下させて電話番号を選びます。

7 もう一度シャトルを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

```
カワイヨシヒコ
  0323456789
```

(通話) ボタンを押してダイヤルすることもできます。
相手の方が出たら、お話しください。

電話帳ダイヤルを修正する

1 修正する電話帳ダイヤルを表示させます。（P59の手順1〜3、P60の手順1〜7、P62の手順1〜6）

```
カワイヨシヒコ
▶0323456789
  [ヘンコウ]
```

2 シャトルを下げて［ヘンコウ］を選び、シャトルを押します。

名前の修正画面が表示されます。

```
カワイヨシヒコ
[NEXT] [END]
アイウエオ カキクケコ▼
```

名前を修正しないときは、［NEXT］が点滅しているのを確認し、シャトルを押して、手順4に進みます。

3 (キーロック＊△) または (#▽) ボタンを押して修正したい文字にカーソルを移動し、文字を入力し直します。

```
キムラタケシ■
[NEXT] [END]
アイウエオ カキクケコ▼
```

文字を入力するには（☛P42）

（次ページにつづく）

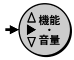
電話帳ダイヤルで電話をかけるには（電話帳ダイヤル）



4 [NEXT] が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。

第1電話番号の修正画面が表示されます。

```
 0323456789
[NEXT] [END]
1234567890*#
```

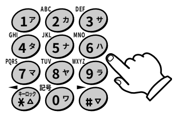


第1電話番号を修正しないときは、[NEXT] を選び、シャトルを押して、手順6に進みます。

5 保留 ボタンを押して修正する数字までを消し、ダイヤルボタンで押し直します。

```
 0312345678
[NEXT] [END]
1234567890*#
```





6 [NEXT] が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。

第2電話番号の修正画面が表示されます。
手順4〜5の操作と同様に、電話番号を修正します。

7 [NEXT] が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。

文字メッセージセンタ電話番号が表示されます。

```
CMセンタNoシテイ
 0311111111
[END] [ヘンコウ]
```



8 シャトルを下げて［ヘンコウ］を点滅させ、シャトルを押します。

```
 0311111111
▶0322222222
 0333333333
```

名前・電話番号の表示画面で［END］を選び、シャトルを押すと、グループ変更画面が表示されます。

9 シャトルを上下させて電話番号を選び、シャトルを押します。

グループの指定画面が表示されます。

```
 グ ループ 1  :29
▶グ ループ 2  :40
 ベ ストメンバ :  0
```

10 シャトルを上下させてグループを選びます。

```
▶グ ループ 1  :29
 グ ループ 2  :40
 ベ ストメンバ :  0
```

11 シャトルを押します。

修正後の内容が表示され、残りの登録可能件数が表示されます。

```
カワイヨシヒコ
 グ ループ 1
        ノコリ:28
```

電話帳ダイヤルを消去する

1 消去する電話帳ダイヤルを表示させます。（P59の手順1～3、P60の手順1～7、P62の手順1～6）

```
カワイヨシヒコ
▶0323456789
 [ヘンコウ]
```

2 シャトルを下げて［ヘンコウ］または［ショウキョ］にカーソルを移動し、シャトルを押します。［ショウキョ］を選択した場合は手順3の消去画面の表示になります。

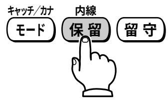
名前の修正画面が表示されます。

```
カワイヨシヒコ
 [NEXT] [END]
マミムメモ  ヤユヨー ▼
```

3 (保留) ボタンを2秒以上押します。

電話帳ダイヤルの消去画面が表示されます。

```
ショウキョ?
▶YES
 NO
```



消去を中止するときは、「NO」を選び、シャトルを押します。

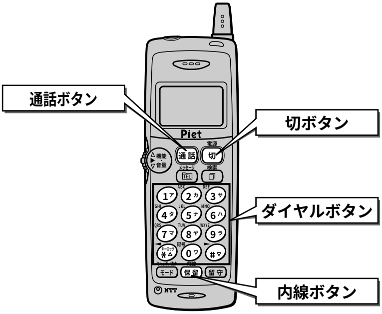
4 「YES」を選び、シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴り、電話帳ダイヤルが消去され、残りの登録可能件数が表示されます。

```
ショウキョシマシタ
 グ ループ 1
        ノコリ:28
```

続けて電話帳ダイヤルを消去するときは、手順1の操作から繰り返します。

コードレス電話機どうしで話すには（内線通話）

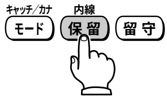


相手を呼び出す

1 充電器から取りあげて、(切) ボタンを押し、内線ボタンを押します。

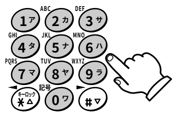
入力画面が表示されます。



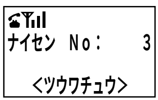


2 呼び出すコードレス電話機の内線番号（１桁の数字）をダイヤルボタンで押します。





3 相手の方が出たら、お話しください。





4 お話しが終わったら、充電器に置きます。

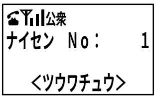
充電器に置かないときは、(切) ボタンを押します。

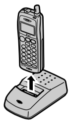
ワンポイント

- **内線呼び出し／内線通話を中止するには**
  (切) ボタンを押します。
- **内線通話中に外から電話がかかってきたら**
  ①「プルル・プルル」という音が聞こえたら、(切) ボタンを押す。
  内線通話が中止されます。
  ② (通話) ボタンを押す。
  外の相手の方とお話しください。
- **相手の方の声が聞き取りにくいときは（受話音量）**
  お話し中に受話音量を調節することができます。（☛Ｐ49）
- **内線呼出音を止めるには**
  着信音を止めるときと同じ操作です。（☛Ｐ100）
- **内線呼出音量を変えるには**
  着信音量を変えるときと同じ操作です。（☛Ｐ152）

呼び出しを受ける

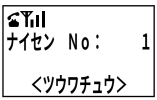
1 **呼出音が鳴ったら、充電器から取りあげます。**





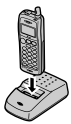
充電器から外しているとき、またはクイック通話を解除しているときは、 通話 ボタンを押します。

2 **相手の方とお話しください。**





3 **お話しが終わったら、充電器に置きます。**

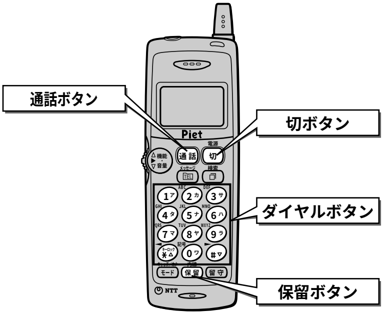


充電器に置かないときは、 切 ボタンを押します。

お知らせ

- 呼び出しは、登録する接続装置または主電話機により、呼び出しを受ける側の方から応答がないと、約３分で自動的に終了することがあります。
- 登録する接続装置または主電話機の種類によっては、内線通話ができないことがあります。詳しくは、ＮＴＴ窓口等へお問い合わせください。

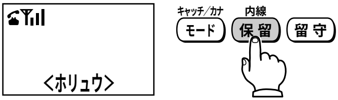
電話を他の電話機に取りつぐには（保留転送）



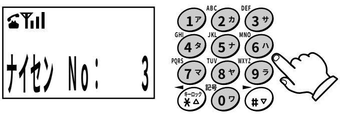
他の電話機に取りつぐ

1 **お話し中に、相手の方に待っていただくように伝え、保留ボタンを押します。**

「プ・プ」という保留音が聞こえます。



2 **呼び出すコードレス電話機の内線番号（１桁の数字）をダイヤルボタンで押します。**



3 **取りつぎを受ける側の方から応答があったら、取りつぐことを伝え、充電器に置きます。**



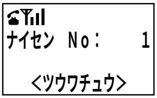
充電器に置かないときは、切ボタンを押します。

お知らせ

- 呼び出しは、登録する接続装置または主電話機により、呼び出しを受ける側の方から応答がないと、約３分で自動的に終了することがあります。
- 登録する接続装置または主電話機の種類によっては、保留転送ができないことがあります。詳しくは、NTT窓口等へお問い合わせください。

取りつぎを受ける

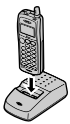
1 呼出音が鳴ったら、充電器から取りあげて、相手の方とお話しください。





取りつぐ側の方が充電器に置くか、［切］ボタンを押すと、外の相手の方とお話しできます。

2 お話しが終わったら、充電器に置きます。



充電器に置かないときは、［切］ボタンを押します。

ワンポイント

●**「ツーツー」という音が聞こえたときは**
［通話］ボタンをもう一度押します。
外の相手の方との通話に戻ります。

●**取りつぎを受ける側の方が出ないときは**
［保留］ボタンを押します。
呼び出しは中止されます。（外の相手の方は保留の状態のままです）

留守番電話として使うには　（留守番機能）

留守番機能を使うと、外出中に電話をかけてきた方に対して外出の旨を伝え（応答メッセージ）、用件を録音していただくことができます。あらかじめ登録されている応答メッセージ（固定メッセージ）を利用すれば、すぐに留守番電話として使えます。また、自作の応答メッセージを利用することもできます。
留守番機能はディスプレイに Y が表示されていないとき（圏外）は使えません。

外出するとき



留守をセットします

(留守)ボタンを押して、留守をセットします。
留守録音を設定する方法（☛P72）

■利用できる応答メッセージ

●固定メッセージ

応答メッセージを録音しなくてもすぐに利用できます。
「ただいま電話に出ることができません。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください。」

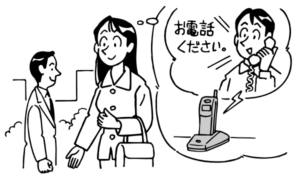
●自作のメッセージ

自分の声で応答メッセージを録音することができます。
自作のメッセージを録音する方法（☛P76）

◆応答メッセージの例◆

「はい、○○です。ただいま留守にしておりますので、ピーという音のあとにお名前とご用件をお話しください。」
「はい、○○です。ただいま外出中です。おりかえしお電話いたしますので、お名前と電話番号をお願いします。」

外出中



用件が録音されます

留守中でも自動的に電話がつながり、用件が録音されます。

◆相手の方の用件録音

着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

↓

設定した留守応答時間が経過したあと、応答メッセージが流れ、録音が始まります。録音中は、ディスプレイに「ロクオンチュウ」と表示され、録音できる残り時間（秒）が表示されます。

↓

録音が終わると電話は切れます。ディスプレイに録音件数が表示されます。

帰宅したら



用件を聞きます

再生していない用件がある場合には、ディスプレイに「シンキロクオン」と表示されます。この場合はシャトルを2回押すと用件を聞くことができます。
留守録音された用件を聞く方法
(☛P74)

ワンポイント

- **着信中に留守録音を設定したいときは**
  着信音が鳴っている間に、［留守］ボタンを2秒以上押します。留守録音が設定され、留守録音を行います。
  ただし、録音件数がいっぱいのときは、留守録音できません。また、キーロック設定中に電話がかかってきたときは、［留守］ボタンを2秒以上押すと、留守録音することができます。(キーロックは解除されます)
- **留守応答中や録音中に電話に出るには**
  ［通話］ボタンを押します。留守応答や留守録音が中止され、相手の方と通話することができます。留守録音開始後に電話に出たときは、電話に出るまでの録音は新規録音とみなされます。

お知らせ

- 録音できる件数は、自作の応答メッセージ・留守録音・通話録音・伝言録音あわせて3件までです。
- 録音件数がいっぱいになると、自動的に留守録音が解除されます。
  W留守録機能（☛P175）を設定しているときは、自動的にPHS事業者等の留守番電話サービスが利用できるようになります。（留守録音の設定は解除されません）詳しくは、PHS事業者等へお問い合わせください。
- W留守録機能を設定しているとき、ディスプレイに W留守 が表示されます。本コードレス電話機に録音できる件数が「0」のときは、〈ルスサービス〉と表示され、PHS事業者等の留守番電話サービスが利用できる状態になります。（☛P175）

留守番電話として使うには　（留守番機能）

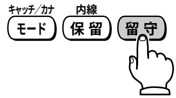


留守録音を設定する

1 充電器から取りあげて、[切]ボタンを押し、[留守]ボタンを押します。

録音できる件数が表示されます。





2 そのまま[留守]ボタンを2秒以上押し続けます。

[留守]が点灯し、カーソル（▶）のある機能用の応答メッセージが流れます。



自作の応答メッセージを録音していないときは、「ルスロク（ジサク）」は表示されません。
「ルスロク（ジサク）」を選ぶには録音してから操作をやり直してください。（☛P76）
「MSGジュシン&ルス」についてはP130をご覧ください。

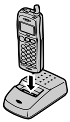
3 シャトルを上下させて、「ルスロク（ジサク）」または「ルスロク（コテイ）」を選びます。

留守録音が設定され、指定した留守録音の応答メッセージが流れます。





4 充電器に置きます。



充電器に置かないときは、[切] ボタンを押します。

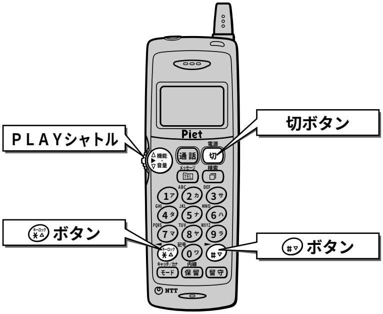
ワンポイント

- **固定メッセージの内容は**
  「ただいま、電話に出ることができません。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください。」
- **録音できる件数が「0」のときは**
  「ロクオンエリア　ナシ」と表示され、留守録音を設定することができません。不要な留守録音・自作の応答メッセージ・通話録音・伝言録音を消してから、設定してください。
  (☛P75、76、114、127)
- **留守録音を解除するには**
  充電器から取りあげ、[切] ボタンを押して [留守] ボタンを2秒以上押し続けます。ディスプレイに録音できる件数が表示されたあと、留守録音が解除されます。([留守] が消えます)
- **自作の応答メッセージを録音するには****(☛P76)**
- **[留守] 表示中にトランシーバモードに切り替えると**
  [留守] は消え、留守録音はできなくなります。
  もう一度トランシーバモード以外のモードに切り替えると [留守] が表示され、留守録音ができます。
- **W留守録機能に設定しているときは**
  ディスプレイに W[留守] が表示されます。コードレス電話機に録音できる件数が「0」のときは、「ルスサービス」と表示され、PHS事業者等の留守番電話サービスが利用できる状態になります。

お知らせ

- 留守録音の設定は、電源を切ると解除されます。
- 電話がかかっているときに留守設定をすると、その電話を留守録音することができます。(☛P71)
- 留守録音の設定/解除の操作は、トランシーバモードでは行えません。
- 録音件数がいっぱいになると、自動的に留守録音が解除されます。

留守番電話として使うには　（留守番機能）



ワンポイント

● **「シンキロクオン」が表示されていないときは**
シャトルを押してから上下させ、機能メニューから「ルスロクサイセイ」を選んでシャトルを押します。（☛P36）
録音されているいちばん古い用件から再生されます。用件が録音されていないときは、「アリマセン」と表示されます。

● **通話録音があるときは**
右の手順で通話録音も再生されます。（古い用件から再生されます）

お知らせ

●新規録音の用件を再生すると、[シンキロクオン3]→[シンキロクオン2]といったように新規録音の件数が少なくなります。全件数を再生すると表示は消えます。
●再生中の音量は受話音量と同じです。再生中にシャトルを動かせば、変更することができます。（☛P49）

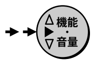
留守録音された用件を聞く

1 「シンキロクオン」が表示されているときに、シャトルを2回押します

```
シンキロクオン1
```

↓

```
▶ルスロクサイセイ
 ジュワオンリョウ24
 チャクシンネイロ 22
```



↓

一番古い用件から再生されます。

```
1ケンメ
 3月21日(金)
      11:27ウケ
```

録音日時

録音日時は、日付時刻が登録されていないと表示されません。（☛P34）

2 再生が終わると「ピー」という音が鳴ります。

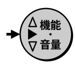
```
1ケンメ
▶ノコス
 ショウキョ
```

何も操作しないと、約10秒後に、待ち受け状態に戻ります。

3 次の用件を聞くときは、シャトルを押します。

次の用件が再生されます。

```
2ケンメ
 3月23日(日)
      9:32ウケ
```



次の用件がないときは、再生が終わります。

用件を消去する

1 消去したい用件の再生中にシャトルを押すか、再生を聞き終えます。

1ケンメ
▶ノコス
　ショウキョ

何も操作をしないと約10秒後に待ち受け状態に戻ります。

2 シャトルを下げて「ショウキョ」を選びます。

1ケンメ
　ノコス
▶ショウキョ

3 シャトルを押します。

用件が消去されます。

1ケンメ

　<ショウキョチュウ>

「ピー」という音が鳴り、用件が1件消去されたあと、次の用件が再生されます。次の用件がないときは、再生が終わります。

ワンポイント

● **操作を中止するときは**
シャトルを2秒以上押すか、(切) ボタンを押します。

● **再生を途中で終了するには**
シャトルを押します。再生が止まり手順2と同じ表示になります。

● **再生中に次の用件を聞くには**
(#▽) ボタンを押します。

● **再生中に用件を聞き直すには**
(キーロック ✻△) ボタンを押します。

● **再生中に電話がかかってきたときは**
再生は中止されます。

● **用件が録音されていないときは**
手順1で「ルスロクサイセイ」を選ぶと、ディスプレイに「アリマセン」と表示されます。

お知らせ

●消去中に電話がかかってきたときは、消去はいったん中断されます。待ち受け状態が10秒以上続くと、「ショウキョチュウ」と表示され消去されます。
●電源を切っても録音内容は消えません。

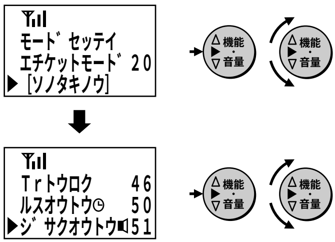
留守番電話として使うには　（留守番機能）



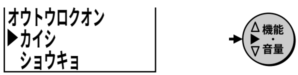
自分の声で応答メッセージを録音する

あらかじめ用意されている固定メッセージのかわりに、自分の声で録音した応答メッセージを利用できます。

1 **充電器から取りあげて、切ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタノキノウ」から「ジサクオウトウ」を選び、シャトルを押します。****（☛P36）**



待ち受け中にシャトルを押したあと、5 1を押して表示させることもできます。



2 **「カイシ」を選びシャトルを押します。**



準備に約4秒かかります。録音のため、コードレス電話機を耳にあててお待ちください。

ワンポイント

● **応答メッセージを消去するには**

① 手順1で「ショウキョ」を選んでシャトルを押す
（「ショウキョチュウ」と表示され、応答メッセージが消去されます）

● **操作を中止するには**

シャトルを2秒以上押すか、切ボタンを押します。ただし「ショウキョチュウ」「ジュンビチュウ」では中止できません。

お知らせ

消去中に電話がかかってきたときは、消去はいったん中断されます。待ち受け状態が10秒以上続くと「ショウキョチュウ」と表示され消去されます。

3 「ピー」という音が鳴ったら、応答メッセージを録音（最大16秒）します。

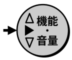
録音中は、録音できる残り時間（秒）が表示されます。

```
ロクオンチュウ　　16
▶テイシ
```

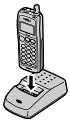
16秒経過すると、録音は自動的に終わります。

4 録音が終わったら、シャトルを押します。

録音が終わります。



5 充電器に置きます。



充電器に置かないときは、（切）ボタンを押します。

お知らせ

- 応答メッセージの録音中に外から電話がかかってくると、録音は中止されます。
  録音内容は無効となり使用できません。もう一度録音し直してください。
  再度録音をしなかった場合、無効になった応答メッセージは、待ち受け状態が10秒以上続くと「ショウキョチュウ」と表示され、消去されます。
- 新たに応答メッセージを録音すると、前の応答メッセージは消去されます。
- 録音した応答メッセージは、留守をセットすることで確認できます。
- 留守録音・通話録音・伝言録音あわせて3件録音されているときは、「ロクオンエリア　ナシ」と表示され、録音できません。
  不要な留守録音・通話録音等を消してから、設定してください。
  (☛P75、76、114)

構内の内線電話機として利用するには

事業所コードレスシステムにつないで、会社など構内の内線電話機として外線通話（外の相手の方との通話）や内線通話（会社内など同じ構内の電話機との通話）がご利用になれます。
構内の内線電話機として使用するには、別途事業所コードレスシステムへの登録が必要です。



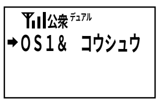
構内の内線電話機として使うとき

コードレス電話機として利用するすべての電話機のモードを「オフィスモード」または「デュアルモード」に切り替えます。（☛P30）

＜オフィスモード＞



＜デュアルモード＞



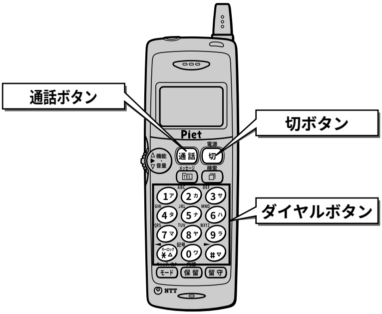
- 「オフィスモード」に切り替えたあと、PHSサービスをご利用になるときは、「公衆モード」に切り替えてください。
  「デュアルモード」に切り替えた場合は、PHSサービスの電話番号と一般の電話番号、内線番号のどちらからの呼び出しも受けられます。電話をかけるときは、一般の回線が優先されます。PHSサービスを優先させて電話をかけることもできます。（☛P120）
- 「デュアルモード」をご利用の場合は、「オフィスモード」でお使いのときと比べて、電池の使用可能時間が短くなります。
- オフィスアンテナをご利用になることもできます。（☛P182）

ワンポイント

- **電話機の内線番号は**
  電話機を事業所コードレスシステムに登録すると、それぞれの電話機に内線番号が付けられます。
- **コードレス電話機の内線番号を確認するには（☛P31）**
- **オフィスモード利用中は**
  次の機能は、PHSサービスをご利用のときと同じように利用できます。
  - スタッキングダイヤルで電話をかける（☛P50）
  - コールバックで電話をかける（☛P102）
  - 電話帳ダイヤルで電話をかける（☛P56）
  - 留守番機能を利用する（☛P70）
  - 文字メッセージを送信する（☛P123）

構内の内線電話機として電話をかけるには（発信）

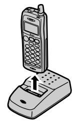
充電器から取りあげてそのままかける方法と、押した電話番号をディスプレイで確認してからかける方法（☛P82）があります。スタッキングダイヤル（再ダイヤル）（☛P50）やコールバック（☛P102）で電話をかけることもできます。



充電器から取りあげてかける（クイック通話）

1 充電器から取りあげます。



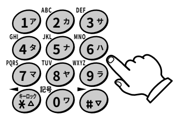


充電器から外しているとき、またはクイック通話を解除しているときは、通話ボタンを押します。

2 電話番号（最大32桁）をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示され、ダイヤルされます。





電話番号を押し間違えたときは、切ボタンを押したあと、通話ボタンを押し、もう一度押し直してください。

3 相手の方が出たら、お話しください。

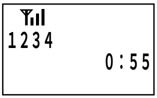
通話時間が表示されます。

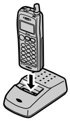




4 お話しが終わったら、充電器に置きます。

電話番号と通話時間の表示は、約2秒後に消えます。





充電器に置かないときは、(切) ボタンを押します。

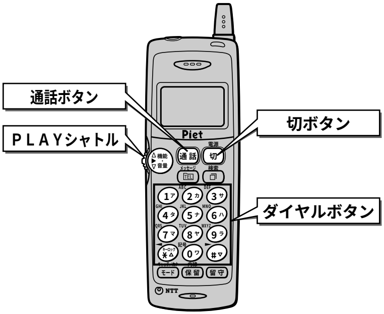
ワンポイント

●**外の相手の方に電話（外線）をかけるには**
「0」番などの外線発信ダイヤルの番号をダイヤルしてから相手の電話番号をダイヤルします。外線発信ダイヤルの番号は、事業所コードレスシステムの種類によって異なります。

お知らせ

●充電器から取りあげたとき、または (通話) ボタンを押したときに「ツーツー…」という音が聞こえたときは、電話をかけることはできません。
●電波が弱くなると、電波表示が Y や Yı になり、お話しが途切れはじめます。
事業所コードレスシステムの接続装置に近づいてください。
●12桁を超える電話番号は、最後から12桁を表示します。
●通話時間表示は目安です。通話料金の請求と一致しないことがあります。
●通話時間は最大99分59秒「99:59」まで表示し、100分になると「0:00」から表示されます。
●事業所コードレスシステムの種類により、通話終了後、通話料金が表示されることがあります。通話料金表示はだいたいの目安を示すものです。
●電池残量がなくなると「ピー」という音が鳴り、約1分後に電話が切れます。お話しを終えて電話を切り、充電してください。

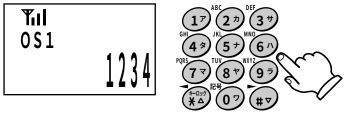
構内の内線電話機として電話をかけるには（発信）



電話番号を確認してからかける

電話番号を間違えたときに訂正できるので便利です。

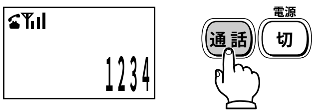
1 充電器から取りあげて、切ボタンを押し、電話番号(最大32桁）をダイヤルボタンで押します。



電話番号を押し間違えたときは、切ボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直してください。

2 通話 ボタンを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



シャトルを2回押してダイヤルすることもできます。

3 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。

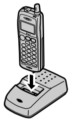
```
☎Yil
1234
          0:02
  <ツウワチュウ>
```



4 お話しが終わったら、充電器に置きます。

電話番号と通話時間の表示は、約2秒後に消えます。

```
 Yil
1234
          0:55
```



充電器に置かないときは、切 ボタンを押します。

ワンポイント

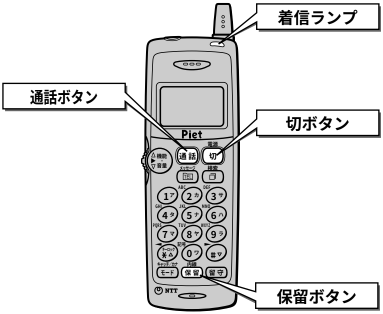
- **相手の方の声が聞き取りにくいときは（受話音量）**
  お話し中に受話音量を調整することができます。（☛P49）
- **外の相手の方に電話（外線）をかけるときは**
  「0」番などの外線発信ダイヤルの番号をダイヤルしてから相手の方の電話番号をダイヤルします。外線発信ダイヤルの番号は、事業所コードレスシステムの種類によって異なります。電話帳ダイヤルなどで電話をかけるときは、特番ダイヤル（☛P111）をご利用になると便利です。
- **かけてきた相手の方にかけ直すときには**（コールバック）（☛P102）

お知らせ

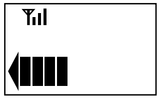
- 電話番号を確かめてかける場合は、電話がつながるまでに多少時間がかかります。
- メモリダイヤル（電話帳ダイヤル、スタッキングダイヤル、コールバックダイヤル）の電話番号が表示されているときに、別の相手にかけるときは、切 ボタンを押して表示を消してからダイヤルしてください。

構内の内線電話機として電話を受けるには（着信）

コードレス電話機のモードが「オフィスモード」または「デュアルモード」になっていることを確認してください。事業所コードレスシステムの電話番号（外線）または内線番号でかけてきた電話を受けることができます。



1 着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。




2 充電器から取りあげて、相手の方とお話しください。

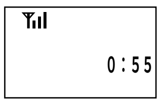


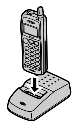


充電器から外しているとき、またはクイック通話を解除しているときは〔通話〕ボタンを押します。

3 お話しが終わったら、充電器に置きます。

通話時間の表示は約2秒後に消えます。





充電器に置かないときは、〔切〕ボタンを押します。

ワンポイント

- **相手の方の声が聞き取りにくいときは（受話音量）**
  お話し中に受話音量を調整することができます。(☛P49)
- **着信音や振動を止めるには**
  (☛P100)
- **着信音量を変えるには**
  着信音は「大」「標準」「切」の3段階に切り替えることができます。
  また、自動的に「標準」から「大」に変わる「ステップトーン」や、振動で着信をお知らせする「バイブレーション」、着信音と振動の組み合わせで着信をお知らせする「バイブ→トーン」、「トーン→バイブ」にすることもできます。(☛P152)
  ただし、事業所コードレスシステム対応機器からの指示により着信音の種類が変わることがあります。

お知らせ

- コードレス電話機のモードが「オフィスモード」「デュアルモード」になっていなかったり、電源が切れていたりすると、電話を受けられません。
- 通話時間表示は目安です。通話料金の請求と一致しないことがあります。
- 通話時間は最大99分59秒「99:59」まで表示し、100分になると「0:00」から表示されます。
- 電波が弱くなると、電波表示が や になり、お話しが途切れはじめます。
  事業所コードレスシステムの接続装置に近づいてください。
- 電池残量がなくなると「ピー」という音が鳴り、約1分後に電話が切れます。お話しを終えて電話を切り、充電してください。

オフィスモードで相手の方に待っていただくには（保留）

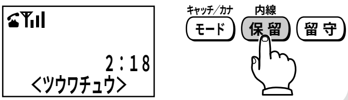
お話しを中断して、相手の方に待っていただくときは、電話を保留することができます。
事業所コードレスシステム対応機器の機種により、保留の仕方や状態が異なることがあります。

1 **相手の方に待っていただくように伝えます。**

2 **（保留）ボタンを押します。**



3 **再びお話しするには（保留）ボタンを押します。**

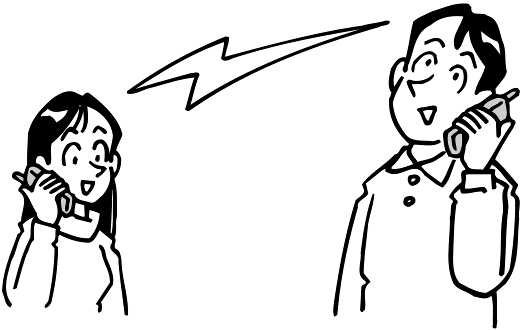


ワンポイント

● **お話しを保留にするときは**
相手の方に待っていただくときに（保留）ボタンを押します。（☛P54）
事業所コードレスシステムの種類により、保留のしかたや状態が異なることがあります。

トランシーバとして使うには（トランシーバ通話）

コードレス電話機のモードを「トランシーバモード」に切り替えると、接続装置または主電話機のないところでも、電話機どうし（2台）でお話しすることができます。（3台以上は同時に通話できません）
トランシーバとして使用するには、別途家庭用の接続装置または主電話機や事業所コードレスシステムへの登録が必要です。



トランシーバとして使うとき

トランシーバとして利用するすべての電話機のモードを「トランシーバモード」に切り替えます。（☛P30）

<トランシーバモード>

トランシーバ

ワンポイント

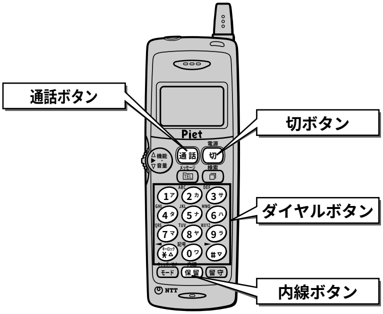
- **トランシーバ通話の内線番号は**
  電話機の内線番号については、家庭用の主電話機などへの登録の際に設定された内線番号をご使用ください。内線番号(子機番号)を変更した場合は、その番号を押して呼び出してください。（☛P90）
- **トランシーバモードで内線番号を確認するには****（☛P31）**

お知らせ

- トランシーバ通話は、同じ家庭用の接続装置または主電話機のみに登録されているときや、同じ事業所コードレスシステムのみに登録されているときに利用できます。
- 事業所コードレスシステムと家庭用の接続装置または主電話機の両方に登録されているときは、同じ事業所コードレスシステムに登録されている電話機どうしでトランシーバ通話が利用できます。
- トランシーバとして通話できる距離は、見通し距離で約100m以内です。

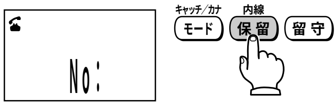
トランシーバとして使うには（トランシーバ通話）

トランシーバとして通話できる距離は、見通し距離で約100m以内です。



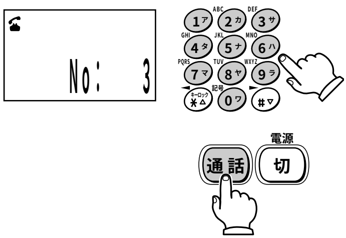
他の電話機を呼び出す

1 充電器から取りあげて、切 ボタンを押し、内線ボタンを押します。



2 呼び出す内線番号をダイヤルボタンで押し、通話 ボタンを押します。

内線番号が表示され、ダイヤルされます。



3 相手の方が出たら、お話しください。

4 お話しが終わったら充電器に置きます。

充電器に置かないときは、切 ボタンを押します。

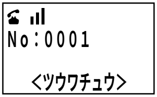
ワンポイント

- **トランシーバ呼び出しを中止するには**
  充電器に置くか、切 ボタンを押します。
- **トランシーバ通話を中止するには**
  充電器に置くか、切 ボタンを押します。
- **相手の方の声が聞き取りにくいときは（受話音量）**
  お話し中に受話音量を調整することができます。（☛P49）
- **トランシーバ呼出音を止めるには**
  着信音を止めるときと同じ操作です。（☛P100）
- **トランシーバ呼出音量を変えるには**
  着信音量を変えるときと同じ操作です。（☛P152）

呼び出しを受ける

1 **呼出音が鳴ったら、[通話] ボタンを押してお話しください。**

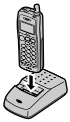
相手の方の内線番号が表示されます。





相手の方とお話しください。

2 **お話しが終わったら、充電器に置きます。**



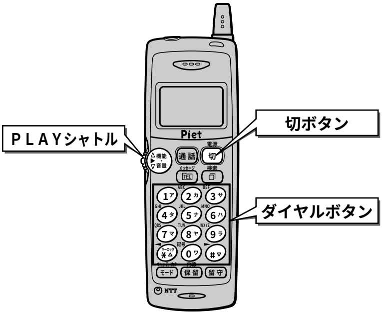
充電器に置かないときは、[切] ボタンを押します。

お知らせ

- トランシーバとしてご利用になるには、家庭用の接続装置または主電話機や事業所コードレスシステムへの登録が必要です。
- 電波環境の悪いところでお使いの場合は、まれに通話が切れることがあります。
- トランシーバ通話でお話ししていると、約3分ごとに自動的にいったん通話が切れますが、約3秒間「プッププッ」という音が受話口から聞こえたあと、もう一度つながります。
- 呼び出す相手が電波のとどかない場所にいたり、電源を切っていたり、「トランシーバモード」に切り替えていないときは、約30秒後に自動的に呼び出しを中止します。
- 「トランシーバモード」では、電話帳ダイヤル、スタッキングダイヤル、留守録音、ショートメッセージ機能などは使えません。([TEL] ボタン、[□] ボタンは使用できません)

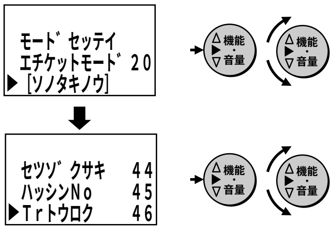
トランシーバ通話の内線番号を登録するには

トランシーバの登録を行うには、コードレス電話機のモードを「トランシーバモード」に切り替えてください。トランシーバモード専用の内線番号を普段お使いの内線番号とは別に設定ができます。トランシーバモード専用の内線番号の設定は、「トランシーバモード」で通話をする他の電話機を近くに置いて、互いに暗証番号を入力し、送受信することで行います。まず、受信側の電話機で変更操作（☛P90～91）を行い、約60秒以内に送信側の電話機で変更操作（☛P92～93）を行ってください。

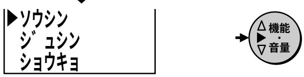


受信側のコードレス電話機の操作

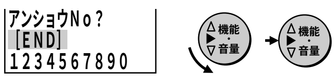
1 **充電器から取りあげて、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「Trトウロク」を選び、シャトルを押します。（☛P36）**



待ち受け中にシャトルを押したあと、④⑥を押して表示させることもできます。



2 **シャトルを下げて「ジュシン」を選び、シャトルを押します。**



ワンポイント

● **操作を中止するには**
切 ボタンを押します。

3 シャトルを動かして任意の暗証番号（4桁の数字）を入力します。

〈例〉「3456」

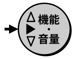
```
アンショウNo：3456
[END]
1234567890
```

文字を入力するには（☛P42）

4 [END] が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。

現在の内線番号が表示されます。

```
  No  :      2
[END]
1234567890
```



5 シャトルを動かし、内線番号（1〜7999）を入力します。

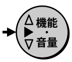
〈例〉「6666」

```
  No  :  6666
[END]
1234567890
```

文字を入力するには（☛P42）

6 [END] が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。

```
Tr トウロク
ジ ュシンチュウ
 No  :  6666
```



受信が完了すると、新しい内線番号が約2秒間表示されます。

お知らせ

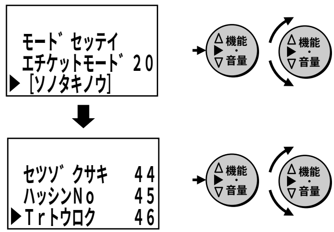
- トランシーバ登録は、送信側と受信側のコードレス電話機を約1m以上離して行ってください。
- トランシーバ通話の内線番号の登録で入力する暗証番号は、送受信の確認のためのものでダイヤルロック、電話帳ダイヤル禁止を設定するための暗証番号とは異なってもかまいません。
- トランシーバ通話の内線番号を登録するときに使用する暗証番号は電話機には登録されません。この番号でダイヤルロック、電話帳ダイヤル禁止などの機能を設定することはできません。これらの機能を利用するには「暗証番号を登録する」の手順で登録してください。（☛P163）
- 操作の途中で約60秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。
- 受信側の手順6の操作のあと、約60秒以内に送信側の手順1〜6を行わないと、受信側から「ピッピッピッピッ」という音が鳴り、登録は無効になります。
- トランシーバ通話で、登録されていない内線番号が押されても呼び出し状態になりますが、約30秒後に自動的に呼び出しを中止します。相手の内線番号はお忘れにならないようメモしておくことをおすすめします。
- トランシーバ登録で内線番号を変更すると、もとの内線番号ではトランシーバ通話をすることはできません。

トランシーバ通話の内線番号を登録するには

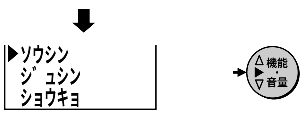


送信側のコードレス電話機の操作

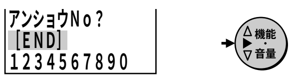
1 充電器から取りあげて、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「Trトウロク」を選び、シャトルを押します。（☛P36）



待ち受け中にシャトルを押したあと、(4タ)(6ハ)を押して表示させることもできます。



2 「ソウシン」を選び、シャトルを押します。

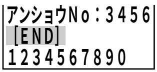


ワンポイント

● **操作を中止するには**
(切) ボタンを押します。

3 シャトルを動かして受信側と同じ暗証番号（4桁の数字）を入力します。

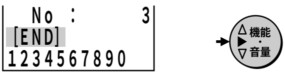
〈例〉「3456」



文字を入力するには（☛P42）

4 ［END］が点滅していることを確認し、シャトルを押します。

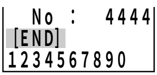
現在の内線番号が表示されます。



5 シャトルを動かして内線番号（1～7999）を入力します。

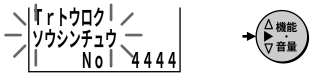
受信側と異なる内線番号を入力します。

〈例〉「4444」



文字を入力するには（☛P42）

6 ［END］が点滅していることを確認し、シャトルを押します。



送信が完了すると、新しい内線番号が約2秒間表示されます。

お知らせ

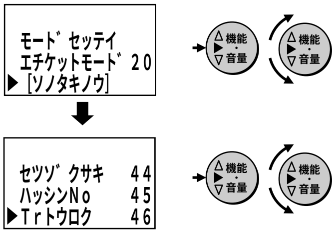
- ●受信側と送信側の内線番号は、同じ番号で登録しないでください。
- ●トランシーバ通話の内線番号を登録したあとに、もとの内線番号に戻すときは、登録した内線番号を消去してください。（☛P94）
- ●複数の接続装置などに登録したときは、トランシーバ通話の内線番号を登録しないと、トランシーバ通話ができない場合があります。

トランシーバ通話の内線番号を登録するには

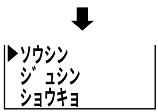


登録した内線番号をもとに戻す

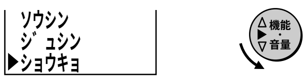
1 **充電器から取りあげて、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「Trトウロク」を選び、シャトルを押します。（☛P36）**



待ち受け中にシャトルを押したあと、④⑥を押して表示させることもできます。

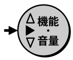


2 **シャトルを下げて、「ショウキョ」を選びます。**



3 シャトルを押します。

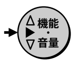
```
ショウキョ?
▶YES
 NO
```



4 「YES」を選び、シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴って、登録した内線番号が消去され、もとの内線番号が約2秒間表示されます。

```
Trトウロク
ショウキョ
  No :      2
```



ワンポイント

● **内線番号をもとに戻す操作を中止するときは**
手順3で「NO」を選び、シャトルを押すか、または 切 ボタンを押します。

お知らせ

●登録した内線番号を消去すると、トランシーバ通話の内線番号は登録する前の内線番号になります。
●操作の途中で約60秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。
●トランシーバ登録で受信した電話機は、内線番号をもとに戻さないと、トランシーバ登録の送信はできません。

PHS（簡易型携帯電話）サービスとは

PHSサービスをご利用になるには、別途PHS事業者との契約が必要です。PHSサービスに加入すると、別途基本料金とPHS利用分の通話料金がかかります。PHSサービスは公衆基地局が設置されたサービスエリア内のみでご利用頂けます。詳細はPHS事業者へお問い合わせください。

PHSサービスで利用できる機能

電話がかけられることを通知させる（圏内通知）（☛P170）

PHSサービスを利用できるエリア内に入ったときに、音で知らせてくれます。

かけてきた方にかけ直す（コールバック）（☛P102）

電話番号通知が設定された電話機からかかってきたとき、簡単な操作でかけてきた相手の方にかけ直すことができます。

PHSサービスの電話番号を通知させる（電話番号通知）（☛P171）

自分のPHSサービスの電話番号を、電話をかけた相手の方のPHS電話機等のディスプレイに表示させることができます。

ISDN端末にサブアドレスを送る

ISDN端末にはふつうの電話番号に加えて端末独自の番号（サブアドレス）を設定できます。
電話番号+サブアドレスをダイヤルすることで、目的の端末だけを呼び出すことができます。PHSサービスで電話をかけるときは、この機能を利用することができます。（☛P98）
また、あらかじめISDN端末等の電話番号（発信先番号）を登録しておけば、サブアドレスだけで目的の端末を呼び出すこともできます。（☛P142）

お知らせ

- 電話番号を通知するには、電話番号通知を設定する必要があります。（☛P171）
- ISDN端末にサブアドレスを送るには、ISDNサブアドレスを送るための設定をする必要があります。（☛P140）
- PHSサービスは、自動車電話や携帯電話とは違いますので、自動車などで高速移動中には使えません。立ち止まるか、歩きながらお使いください。
- PHSサービスで利用する電話帳ダイヤルの電話番号は、必ず市外局番から登録してください。

ワンポイント

- **コードレス電話機のモードとは**
  コードレス電話機には、使い方によって切り替えるモードがあります。（☛P28）

PHSサービスを利用するとき

PHSサービスを利用するときは、コードレス電話機のモードを「公衆モード」または「ホームアンテナモード」「デュアルモード」に切り替えます。（☛P28）

<公衆モード>



<ホームアンテナモード>



<デュアルモード>



- 「公衆モード」に切り替えたあと、コードレス電話機としてお使いになるときは「屋内モード」に、構内の内線電話機としてお使いになるときは「オフィスモード」に切り替えてください。
- 「デュアルモード」に切り替えた場合、PHSサービスの電話番号と一般の電話番号のどちらからの呼び出しも受けられます。電話をかけるときは、一般の回線が優先されます。（PHSサービスを使って電話をかけるときはP120をご覧ください）
- 「デュアルモード」でお使いの場合は、「公衆モード」「ホームアンテナモード」でお使いのときと比べて、電池の使用可能時間が短くなります。
- 「ホームアンテナモード」に切り替えたあと、公衆基地局につないでPHSサービスをご利用になるときは、「公衆モード」に切り替えてください。「ホームアンテナモード」では、「公衆モード」に自動的に切り替わりません。
- 「公衆モード」のままでも、ホームアンテナやオフィスアンテナでPHSサービスをご利用になれます。「公衆モード」で複数の電波が届いてる場合の優先順位については、P29をご覧ください。

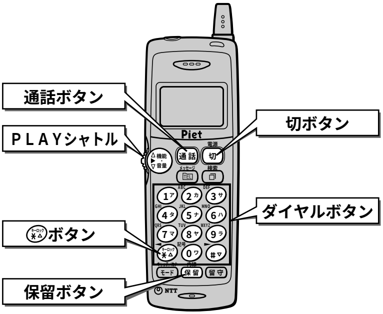
PHSサービスを利用して警察（110）、消防（119）にかけるときには

- **立ち止まっておかけください。**
  警察（110）、消防（119）へかけるときは、通話中にお話しが途切れることがないよう、立ち止まってご利用ください。
- **通話終了後に電源を切らないでください。**
  警察（110）、消防（119）からの呼び返しができなくなります。
- **PHSからの通話であることをお伝えください。**
  警察（110）、消防（119）での対応がスムーズに行えるよう、PHSからの通話であることをお伝えください。

詳細は各PHS事業者にお問い合わせください。

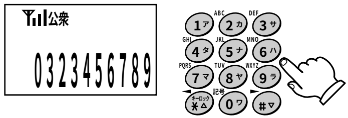
PHSサービスを利用して電話をかけるには（発信）

コードレス電話機のモードが「公衆モード」になっていることと、電波の強さなどを確認してから電話をおかけください。「デュアルモード」でPHSサービスを利用して電話をかけるときは、P120をご覧ください。PHSサービスを利用して電話をかけると、PHSサービスご契約者へ通話料金などがかかります。なお、PHSサービスをご利用のときは、「屋内モード」をご利用のときとは料金体系が違います。



1 「Y」「公衆」が表示されている状態で、電話番号を市外局番からダイヤルボタンで押します。

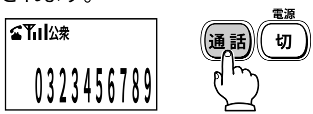
電話番号が表示されます。



同一市内の通話でも、必ず市外局番から押してください。
電話番号を押し間違えたときは、（切）ボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直します。

2 （通話）ボタンを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



シャトルを2回押してダイヤルすることもできます。

ワンポイント

- **相手の方の声が聞き取りにくいときは(受話音量)**
  お話し中に受話音量を調節することができます。（☛P49）
- **ISDN端末にサブアドレスを送るには**
  電話番号とサブアドレスの間に（＊）ボタンを押します。ISDN端末にサブアドレスを送るには、ISDNサブアドレスを送るための設定をしてください。（☛P140）
- **PHSサービスエリアに入ったことを音で通知させるには(圏内通知)(☛P170)**

3 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。

公衆
0323456789
0:02
<ツウワチュウ>



4 お話しが終わったら、切ボタンを押します。

電話番号と通話時間の表示は約2秒後に消えます。

公衆
0323456789
0:55

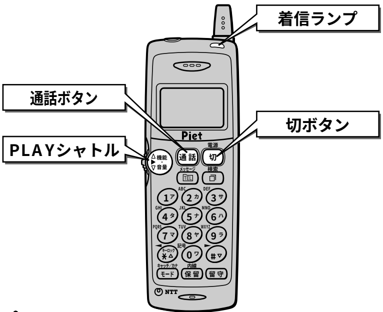


お知らせ

- メモリダイヤル(電話帳ダイヤル、スタッキングダイヤル、コールバックダイヤル)の電話番号が表示されているときに、別の相手にかける場合は、切ボタンを押して表示を消してからダイヤルしてください。
- 電池残量がなくなると「ピー」という音が約4秒間鳴ります。約1分後に電話が切れますので、電話を切り充電してください。
- 通話ボタンを押してから、電話番号を押してかけることもできます。電話番号を押し終わると、表示されている電話番号が約5秒後にダイヤルされます。
- 12桁を超える電話番号は、最後から12桁を表示します。
- 通話時間の表示は目安です。通話料金の請求と一致しないことがあります。
- 通話時間は最大99分59秒「99:59」まで表示し、100分になると「0:00」から表示されます。

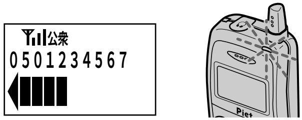
PHSサービスを利用して電話を受けるには（着信）

コードレス電話機のモードが「公衆モード」または「ホームアンテナモード」「デュアルモード」になっていることと、電波の強さなどを確認してください。「公衆モード」では、PHSサービスエリア内であればPHSサービスでご契約の電話番号にかかってきた電話だけを受けることができます。



1 着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

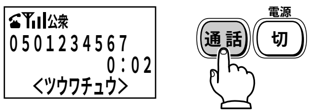
外からの電話であることが表示されます。



PHSやISDNなどからの電話のときは、相手の方の電話番号が表示されることがあります。

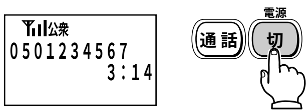
2 通話ボタンを押して、相手の方とお話しください。

通話時間が表示されます。



3 お話しが終わったら、切ボタンを押します。

電話番号と通話時間の表示は約2秒後に消えます。



お知らせ

コードレス電話機のモードが「屋内モード」や「オフィスモード」になっていたり、電源を切っていたりすると、電話を受けることができません。

ワンポイント

● **着信音量を変えるには**
着信音は「大」「標準」「切」の3段階に切り替えることができます。
また、自動的に「標準」から「大」に変わる「ステップトーン」や、振動で着信をお知らせする「バイブレーション」、着信音と振動の組み合わせで着信をお知らせする「バイブ→トーン」、「トーン→バイブ」にすることもできます。（☛P152）
着信音の種類を変えることもできます。（☛P154）

● **相手の方の声が聞き取りにくいときは（受話音量）**
お話し中に受話音量を調節することができます。（☛P49）

● **着信音や振動を止めるときは（クイックサイレント機能）**
着信中にシャトルを押すか 切 ボタンを押すと、その着信に限り、着信音や振動を止めることができます。このときディスプレイに[S]が表示されます。



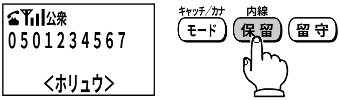
● **かけてきた相手の方にかけ直すには**（☛P102）

公衆モードで相手の方に待っていただくには（保留）

通話を中断して相手のかたにちょっと待っていただくときに保留します。

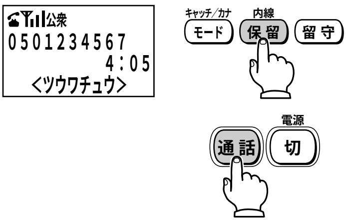
1 相手の方に待っていただくように伝えます。

2 保留 ボタンを押します。



相手の方に「ピッピッ」という音が流れ、こちらの声や音は聞こえません。充電器に戻したり 切 ボタンを押しても、電話は切れません。

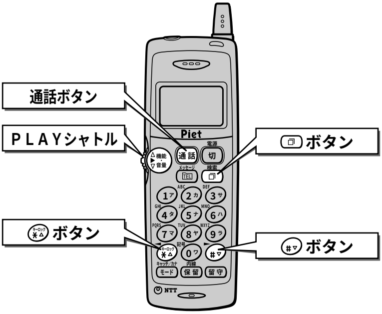
3 再びお話しするには 保留 または 通話 ボタンを押します。



かけてきた相手の方にかけ直すには（コールバック）

PHS電話機やISDN端末など電話番号通知が設定された電話機からかかってきたときは、かけてきた相手の方の電話番号の最後の3件を記憶しています。電話に出なかったときも記憶されていますので、簡単な操作で電話をかけ直す(コールバックする)ことができます。コールバックできる電話番号は最大24桁までです。

かけてきた方の電話番号が表示されているとき



ワンポイント

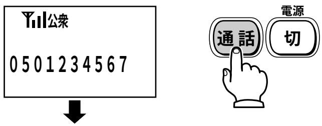
● **電話番号が表示されないときは**
一般の電話機や電話番号通知を設定していないPHS電話機またはISDN端末などからかかってきた電話に出なかった場合は、電話番号のかわりにディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されます。(かけてきた相手の電話番号がすでに表示されているときは、表示されません)
また、コードレス電話機で電話をかけたり、設定の操作などを行うと、相手の方の電話番号の表示は消えます。この場合は、消えた番号を表示させることもできます。(☛P104)

● **留守電マネージャを登録しているとき**
留守番電話サービスセンタからの録音通知があれば、「VMセンタ　VMアリ」と表示されます。

● **文字メッセージマネージャを登録しているとき**
文字メッセージサービスセンタからのメッセージ通知があれば、「CMセンタ　CMアリ」と表示されます。

表示されている電話番号にかけるとき

1 電話番号が表示されている状態で、通話 ボタンを押します。



表示されている電話番号がダイヤルされます。

0501234567

シャトルを2回押してダイヤルすることもできます。

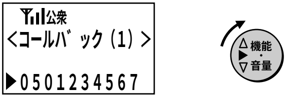
2 相手の方が出たら、お話しください。

お知らせ

事業所コードレスシステムの種類によっては、かけてきた相手の方の電話番号が表示できない場合があります。

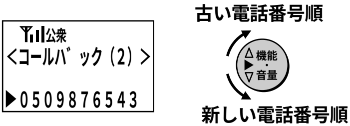
以前にかかってきた電話番号にかけるとき

1 電話番号が表示されている状態で、シャトルを上げます。



(□)ボタンを押して表示させることもできます。

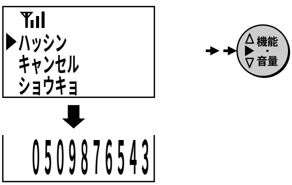
2 シャトルを上下させて、かけたい電話番号を選びます。



3件まで電話番号が表示されます。(#▽)(古い電話番号順)と(＊△)(新しい電話番号順)ボタンを押して電話番号を表示させることもできます。

3 シャトルを2回押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



(通話)ボタンを押してダイヤルすることもできます。

4 相手の方が出たら、お話しください。

ワンポイント

● **「サイダイヤル」と表示されるのは**
手順のディスプレイに「サイダイヤル」と表示される電話番号は、こちらからかけた電話番号(スタッキングダイヤル)です。(☛P50)

● **スタッキングダイヤルおよびコールバックに記憶されている電話番号を消すには**
①スタッキングダイヤル、コールバックダイヤルの電話番号表示中にシャトルを押す
②「ショウキョ」を選択後、シャトルを押す
③「YES」を選び、シャトルを押す

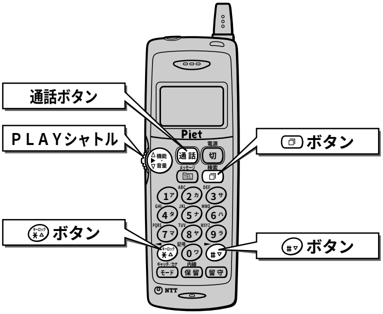
お知らせ

●電話番号が表示された状態で別の相手に電話をかけるときは、(切)ボタンを押して表示を消してからダイヤルしてください。
●コールバックの番号は、電源を切っても消えません。(電池パックを取り外すと消えます)
●(通話)ボタンを押したあと、(□)ボタンを押して電話をかけることもできます。
●コールバックは新しい電話番号から順に(1)(2)(3)と表示されます。

かけてきた相手の方にかけ直すには（コールバック）

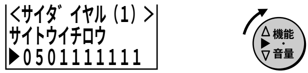
PHS

かけてきた方の電話番号が表示されていないとき



1 シャトルを上げます。

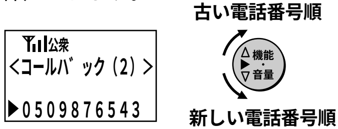
スタッキングダイヤル（☛P50）が表示されます。



ボタンを押して表示させることもできます。

2 シャトルを上下させて、電話をかけたいコールバックの電話番号を選びます。

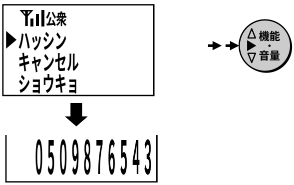
スタッキングダイヤルのあとに、コールバックダイヤルが表示（最大3件）されます。



3件まで電話番号が表示されます。（古い電話番号順）と（新しい電話番号順）ボタンを押して電話番号を表示させることもできます。

3 シャトルを2回押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



通話 ボタンを押してダイヤルすることもできます。

4 相手の方が出たら、お話しください。

ワンポイント

● **機能メニューから操作するとき**
機能メニューから「サイダイヤル」を選び、シャトルを押すと、手順1の画面になります。

お知らせ

スタッキングダイヤルおよびコールバックが記憶されていないときは、「サイダイヤルアリマセン」と表示されます。

自宅の留守番電話などを簡単に操作するには（リモートダイヤル）

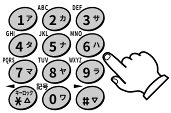
自宅の留守番電話やプッシュホンサービスなどで利用する番号を、あらかじめ電話帳ダイヤルに登録しておくと、簡単な操作で通話中に登録した番号がトーン信号で発信されます。

リモートダイヤルを登録する

1 「電話帳ダイヤルを登録する」の手順1～5の操作を行います。（☛P56）

2 自宅の留守番電話などの電話番号をダイヤルボタンで押します。

```
  0323456789
[NEXT] [END]
1234567890*#
```



第1番号、第2番号のどちらでもかまいません。
PHSサービスを利用して電話をかけるときは、同一市内の通話でも、必ず市外局番から入力してください。

3 通話 ボタンを押します。

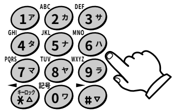
「→」が表示されます。

```
 0323456789→
[NEXT] [END]
1234567890*#
```



4 電話がつながったあとに、発信したい番号をダイヤルボタンで押します。

```
3456789→1234
[NEXT] [END]
1234567890*#
```



電話番号や［→］を含め24桁まで入力できます。
手順3～4の操作を繰り返すと、発信したい番号を追加することができます。

5 「電話帳ダイヤルを登録する」の手順7以降の操作を行い、電話帳ダイヤルの登録を完了します。（☛P57）

```
ﾙｽﾊﾞﾝﾃﾞﾝﾜ
 ｸﾞﾙｰﾌﾟ 1
      ﾉｺﾘ:23
```

リモートダイヤルを使う

1 **リモートダイヤルを登録した電話帳ダイヤルを使って電話をかけます。****(☛P59、60、62)**



2 **相手の方につながったあと、通話 ボタンを押します。**





屋内モードでダイヤル回線をお使いの場合は、＊ ボタンを押したあと、この操作を行ってください。

3 **「→」以降の番号がトーン信号で発信されます。**

続けて発信したい番号を登録しているときは、通話 ボタンを押すたびに発信されます。

お知らせ

留守番電話やプッシュホンサービスなどでは、アナウンスが流れ、トーン信号を発信するタイミングが決まっていることがあります。そのタイミングに合わせて 通話 ボタンを押し、発信してください。

特定の相手の方からの電話だけを受けるには　（セレクトコール）

PHS

セレクトコールを利用すれば、PHSやISDN端末等からかけてきた特定の相手の方（セレクトコール対象者：5人まで登録可能）だけ、通常の着信音とは別の着信音を鳴らし、お知らせすることができます。
また、留守録音またはW留守録音設定でもセレクトコール用の着信音が鳴り、留守録音せずに電話に出ることができます。
お買い求め時には、セレクトコールは解除（OFF）されています。

セレクトコールを設定する

1 充電器から取りあげ、（切）ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「セレクトコール」を選び、シャトルを押します。（☛P36）

Yıl公衆
モード゛セッテイ
エチケットモード゛ 20
▶ [ソノタキノウ]

Yıl公衆
ルスオウトウ　50
ジ゛サクオウトウ 51
▶セレクトコール　52

待ち受け中にシャトルを押したあと、(5ナ)(2カ)を押して表示させることもできます。

セレクトコール
ON
▶OFF

2 シャトルを上下させて「ON」を選び、シャトルを押します。

タイショウシャ
◆：シテイサキヒョウジ゛
▷：シテイ/カイジ゛ョ

3 シャトルを押します。

登録されている電話帳のリストが表示されます。

▶アカイタカシ
アベ゛アキラ
イノウエコウジ゛

4 シャトルを上下させてセレクトコールの対象者を選び、シャトルを押します。

右端に🔔が表示され、対象者として指定されます。

アカイタカシ
アベ゛アキラ
▶イノウエコウジ゛ 🔔

電話番号を2つ登録しているときは、電話番号の選択画面が表示されます。セレクトコールを設定したい電話番号を選んで、シャトルを押します。1人の対象者で2つの電話番号を指定することはできません。

5 手順4の操作を繰り返して、必要な対象者（最大5人）を指定します。

6人以上指定することはできません。「メモリエリア　ナシ」と表示されます。不要な指定を解除して、新たな指定を行ってください。
対象者の指定を解除するとき、🔔の表示されている電話帳を選び、シャトルを押します。🔔が消え、解除されます。

6 **シャトルを2秒以上押すか、［切］ボタンを押します。**

対象者が指定され、セレクトコールが「ON」に設定されます。

セレクトコールの対象者を確認する

1 **「セレクトコールを設定する」の手順1～2の操作を行います。****（☛P108）**

2 **シャトルを上下させます。**

セレクトコール対象者のリストが表示されます。

```
▶アカイタカシ
 アベ゛アキラ
 イノウエコウシ゛
```



対象者を選んでシャトルを押すと、電話番号が確認できます。左に🔔が表示された電話番号が指定された番号です。
別の対象者の電話番号を確認するときは、シャトルを押しリスト表示から繰り返し同じ操作を行ってください。
確認を終わるときは、シャトルを長く（2秒以上）押すか、［切］ボタンを押します。

ワンポイント

● **セレクトコールを解除するには**
① 手順1の操作を行う
② 「OFF」を選んでシャトルを押す
（「ピー」という音が鳴って約2秒間「OFFニシマシタ」と表示され、セレクトコールが解除されます）

お知らせ

● セレクトコールの設定は、PHSサービスに加入しているか、事業所コードレスシステムに登録していないと設定できません。（「セレクトコール」は表示されません）
● セレクトコールは、屋内モードでは、ご使用になれません。
● セレクトコールの対象者の電話帳を変更・消去した場合は、その対象者の指定は解除されます。

特定の相手の方からの電話だけを受けるには（セレクトコール）

セレクトコールで電話を受ける

1 セレクトコール対象者から電話がかかってくると、セレクトコールの着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

「セレクト」と表示され、相手の方の電話番号が表示されます。





セレクトコール対象者以外の方から電話がかかると、通常の着信音が鳴ります。
セレクトコール対象者からの電話でも着信中に留守録音を設定することはできます。（☛P71）

2 充電器から取りあげて、相手の方とお話しください。

充電器から外しているときは、通話 ボタンを押します。

3 お話しが終わったら、充電器に置きます。

充電器に置かないときは 切 ボタンを押します。

ワンポイント

●セレクトコールの着信音量や種類を変えるには

セレクトコール対象者からの電話のときだけ、通常の着信音とは別の種類の着信音または音量に変えることができます。（☛P154）

お知らせ

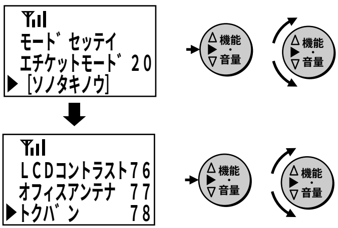
セレクトコール対象者の電話が電話番号通知を設定していない場合は、セレクトコールは働きません。

特別番号を使用して電話をかけるには（特番ダイヤル）

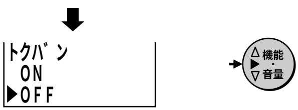
特番ダイヤルとは、メモリダイヤル（事業所コードレスシステム対応機器に接続して使う場合や電話帳ダイヤル、スタッキングダイヤル、コールバックダイヤル）と、特別番号（PBXに家庭用の接続装置または主電話機をつないで使う場合に、外線にかけるときに押す「0」など通常の電話番号のはじめに使う必要な番号）を組み合せて使用するための機能です。特番ダイヤルを使えば、特別番号とメモリダイヤルの電話番号を連続してダイヤルすることができます。
お買い求め時には、特番ダイヤルは解除（OFF）されています。特番ダイヤルで電話をかけると、特別番号は再ダイヤルに記録されません。

特番ダイヤルを設定する

1 充電器から取り上げて、切ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「トクバン」を選び、シャトルを押します。（☛P36）



待ち受け中にシャトルを押したあと、7 8を押しても選べます。



カーソル（▶）のあるところが、現在の設定状態です。

2 シャトルを上下させ、「ON」を選びます。

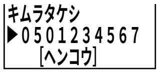
解除するときは「OFF」を選びます。

3 シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴って、「ONニシマシタ」と約2秒間表示され、特番ダイヤルが設定されます。

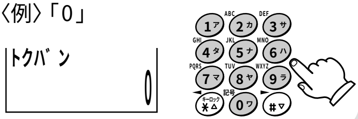
特番ダイヤルで電話をかける

1 電話帳ダイヤル、スタッキングダイヤル、コールバックダイヤルを表示させます。（☛P50、P59、102）



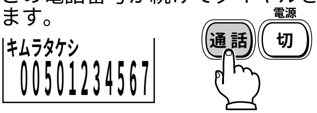
2 特別番号をダイヤルボタンで押します。

〈例〉「0」



3 通話ボタンを押します。

特別番号のあと、電話帳ダイヤルなどの電話番号が続けてダイヤルされます。



シャトルを2回押してダイヤルすることもできます。シャトルを1回押したあとでダイヤルを取りやめるときは、「キャンセル」を選び、シャトルを押します。

お知らせ

特番ダイヤルとして利用できる桁数は、特別番号とメモリダイヤルを合わせて32桁までです。

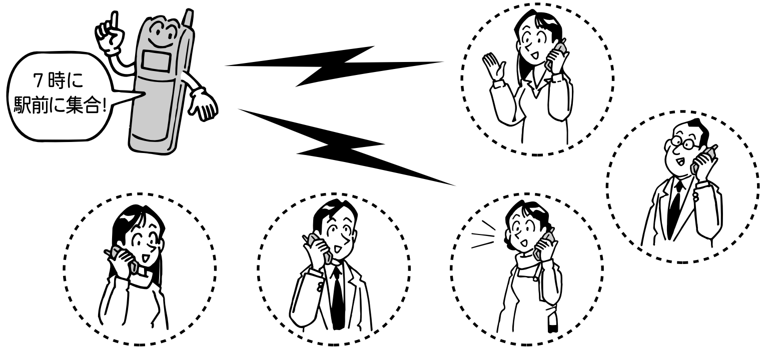
複数の相手の方に声の伝言を送るには（グループ伝言）

PHSサービスを利用しているとき、あらかじめ録音した声の伝言を、一度の操作で指定した5人の方に続けてお知らせできます。（電話帳に登録した方のみ指定することができます）

グループ伝言は、PHSサービスに加入していないと利用できません。（屋内モードでは、ご使用になれません）

グループ伝言の働きについて

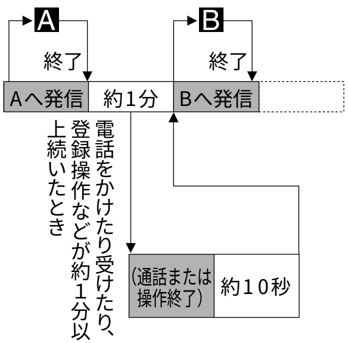
グループ伝言を設定すると声の伝言を最大5人の方に続けてお知らせします。



●相手の方が電源を切っていたり、圏外のときは、開始設定時から約30分間、または最大10回まで呼び出します。

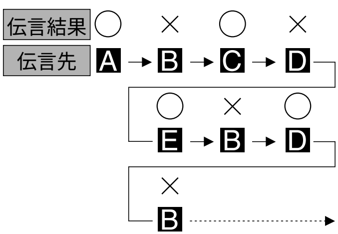
●グループ伝言開始後は

約1分間で伝言先へ続けて電話をかけます。



●相手の方が応答しないとき

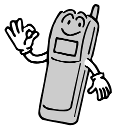
応答しない方をとばして、約1分後に次の方へ電話をかけます。
応答しなかった方へは約30分間、または最大10回まで電話をかけ直します。

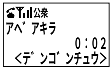


●相手の方が電話に出たら

伝言内容を2回再生します。(伝言内容が短い場合は、約50秒以内で数回再生します)各再生後にはメッセージ受信状態になり、相手の方からのメッセージを受けることができます。(最大10文字)また、相手の方の操作で、コードレス電話機の着信音(短い間隔)を鳴らし、通話することもできます。相手の方の操作方法は、伝言として録音するか、あらかじめ相手の方に伝えておいてください。

発信元		伝言先





伝言 →



再生中に(通話)ボタンを押すと、再生が中止され、伝言先の方とお話しできます。このあとは、同じ相手の方へは伝言されません。
(伝言終了と同じ)

再生終了 ▼ 「ピー」音

発信元:

伝言先からのメッセージ受信、呼び出しを受けられます。(約10秒間)

〈呼び出しがあったとき〉
(通話)ボタンを押すと、伝言先の方とお話しできます。

〈メッセージ受信のとき〉
自動的に受信を開始します。確認するときはP132をご覧ください。

〈伝言先が何もしなかったとき〉
もう一度伝言を再生したあと、伝言先からのメッセージ返信、呼び出しを受けられる状態になります。(約10秒間)



← 呼び出し

← 文字メッセージ

伝言先:

発信元へのメッセージ送信、発信元の呼び出しが行えます。(約10秒間)

〈発信元を呼び出すとき〉
(#)ボタンを2回押します。

〈メッセージ返信のとき〉
メッセージ送信の操作を行います。(☛128)

〈何もしなかったとき〉
もう一度、伝言が再生され、発信元へのメッセージ送信・呼び出しが行える状態になります。(約10秒間)
(伝言内容が短い場合は約50秒以内で数回再生します)

発信元: ▼ 終了(電話は切れます) ▼ 約1分後 次の伝言先へ

伝言先: ▼ 終了(電話は切れます)

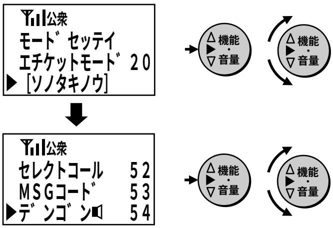
複数の相手の方に声の伝言を送るには（グループ伝言）

PHS

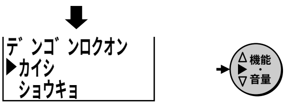
グループ伝言の内容を録音する

グループ伝言の内容は、最大16秒まで録音できます。

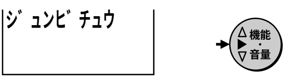
1 シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「デンゴン🔈」を選び、シャトルを押します。(☛P36)



待ち受け中にシャトルを押したあと、(5)(4)を押して表示させることもできます。

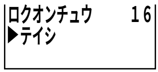


2 「カイシ」を選び、シャトルを押します。



3 「ピー」という音が鳴ったら、グループ伝言の内容を録音（最大16秒）します。

録音中は録音できる残り時間（秒）が表示されます。



4 録音し終わったら、シャトルを押します。

16秒経過すると、録音は自動的に終わります。

ワンポイント

- **グループ伝言の内容を消去するには**
  手順2で「ショウキョ」を選んでシャトルを押します。
- **録音を中止するには**
  シャトルを押すか、(切)ボタンを押します。

お知らせ

- 留守録音・通話録音・オリジナル応答メッセージあわせて3件録音されているときは、**「デンゴンロクオン　ロクオンエリアナシ」**と表示され、録音できません。不要な留守録音・通話録音等を消してから、設定してください。
- 録音中に電話がかかってくると、録音は自動的に終了します。録音中の内容は無効となりますので、もう一度録音し直してください。再度録音をしなかった場合、無効になった応答メッセージは、待ち受け状態が10秒以上続くと**「ショウキョチュウ」**と表示され、消去されます。
- 消去中に電話がかかってきたときは、消去はいったん中断されます。待ち受け状態が10秒以上続くと**「ショウキョチュウ」**と表示され消去されます。
- 伝言内容を確認するには、グループ伝言開始の操作をします。(☛P116)
- 録音した伝言は、グループ伝言を解除したり、伝言を終了しても消えません。

伝言先を指定する

電話帳ダイヤルに登録されている方の中から、最大5人まで指定できます。

1 伝言の録音が終わると、「デンゴンサキ」の機能メニューが表示されます。

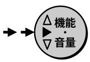
```
 Yıl公衆
▶デ゛ンゴ゛ンサキ 55
 デ゛ンゴ゛ンカイシ56
 バ゛ンゴ゛ウツウチ60
```

録音終了後に他の操作を行ったときは、機能メニューから「デンゴンサキ」を選んでください。
待ち受け中にシャトルを押したあと、(5ナ) (5ナ) を押して表示させることもできます。

2 シャトルを2回押します。

登録されている電話帳ダイヤルのリストが表示されます。

```
Grデ゛ンゴ゛ンサキ
◆:シテイサキヒョウジ゛
▷:シテイ/カイジ゛ョ
```



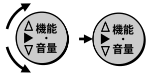
⬇

```
▶アカイタカシ
 アベ゛アキラ
 イノウエコウジ゛
```

3 シャトルを上下させて伝言先を選び、シャトルを押します。

名前の右端に 🔈 が表示され、伝言先として指定されます。

```
 アカイタカシ
▶アベ゛アキラ      🔈
 イノウエコウジ゛
```



電話番号を2つ登録しているときは、電話番号の選択画面が表示されます。伝言先の電話番号を選んで、シャトルを押します。
1人の伝言先に対して、2つの電話番号を指定することはできません。

4 手順3の操作を繰り返して、必要な伝言先（最大5人）を指定します。

6人以上指定することはできません。（「メモリエリア　ナシ」と表示されます）不要な指定を解除して新たに指定を行ってください。

5 シャトルを約2秒以上押すか、(切) ボタンを押します。

伝言先の指定が完了します。

ワンポイント

● **伝言先の指定を解除するには**
🔈 の表示されている電話帳の中から解除したい伝言先を選んでシャトルを押します。🔈 が消えて、解除されます。

複数の相手の方に声の伝言を送るには（グループ伝言）

PHS

伝言先を確認する

1 「伝言先を指定する」の手順1（☛P115）の操作を行いシャトルを押します。

```
Grデンゴンサキ
⇕：シテイサキヒョウジ
⇨：シテイ/カイジョ
```

2 シャトルを押してから上下させて、伝言先を確認します。

伝言先のリストが表示されます。

```
▶アベ アキラ
 キムラタケシ
 タカギ カンジ
```

確認を終わるときは、シャトルを2秒以上押すか、切 ボタンを押します。

グループ伝言を開始する

1 シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「デンゴンカイシ」を選んでシャトルを押します。（☛P36）

```
モード セッテイ
エチケットモード 20
▶[ソノタキノウ]
```

↓

```
 デンゴン     54
 デンゴンサキ  55
▶デンゴンカイシ56
```

待ち受け中にシャトルを押したあと、5 6 を押して表示させることもできます。

↓

```
デンゴンカイシ
▶YES
 NO
```

2 「YES」を選んでシャトルを押します。

伝言内容が再生され、約10秒後にグループ伝言を開始します。

```
<デンゴンサイセイ>
```

↓

```
<デンゴン：アト5>
```

グループ伝言を行わないときは「NO」を選んでシャトルを押します。

3 すべての伝言先への伝言が終了すると、グループ伝言は終了します。

〈ﾃﾞﾝｺﾞﾝｵﾜﾘ〉

［切］ボタンを押すと表示が消えます。

ワンポイント

● **電話をかける順番は**

電話帳の並び順と同じです。

● **グループ伝言中に電話がかかってきたときは**

通常の操作で電話に出ることができます。このとき、グループ伝言が一時停止され、電話を切ってから約10秒後に再開されます。

お知らせ

- 相手の方が留守番電話サービスに加入されている場合は、留守番電話サービスセンタに伝言が録音されます。留守番電話機の場合、伝言内容がすべて録音されないことがあります。
- グループ伝言でかけた電話番号は再ダイヤルには記録されません。
- グループ伝言開始設定から、約30分経過するか、最大10回電話をかけた場合は**〈デンゴンチュウシ〉**と表示されます。
- デュアル待ち受け状態では、接続先が**「オクナイセツゾク」**に設定されていても、PHSサービスにつながります。

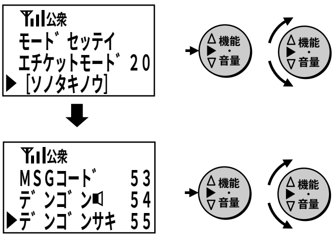
複数の相手の方に声の伝言を送るには（グループ伝言）

PHS

伝言結果を確認する

グループ伝言の結果を確認できます。未伝言の方や返信されたメッセージの有無などを確認するときに便利です。

1 **シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「デンゴンサキ」を選び、シャトルを押します。（☛P36）**

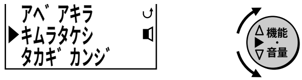


待ち受け中にシャトルを押したあと、5ナ 5ナ を押して表示させることもできます。



2 **シャトルを上下させて、伝言結果を確認します。**

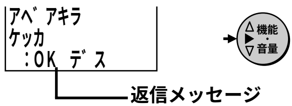
伝言先リストが表示されます。伝言結果は右端のマークで確認できます。



伝言結果

無印	：伝言済（返信なし）
↺	：伝言済（返信あり）
🔈	：未伝言

3 **返信メッセージを確認するときは、シャトルを上下させて伝言先を選び、シャトルを押します。**



もう一度シャトルを押すと、手順2に戻ります。
未伝言の伝言先を選ぶと、「ピッピッピッピッ」という音が鳴って手順2に戻ります。

4 **シャトルを約2秒以上押すか、切ボタンを押します。**

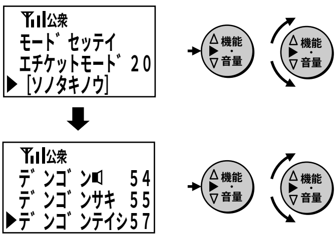
お知らせ

伝言結果は、グループ伝言開始を設定すると、自動的に消去されます。

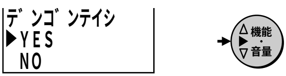
グループ伝言を停止する

グループ伝言は、すべての伝言先への伝言が終了するか、設定開始から約30分経過するか、または最大10回電話をかけると自動的に停止します。途中で停止するときは、次の操作を行います。

1 シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「デンゴンテイシ」を選び、シャトルを押します。（☛P36）

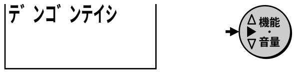


待ち受け中にシャトルを押したあと、5ナ 7マ を押して表示させることもできます。



2 「YES」を選び、シャトルを押します。

グループ伝言を停止します。



グループ伝言を停止しないときは、手順1のあと「NO」を選んでシャトルを押します。

お知らせ

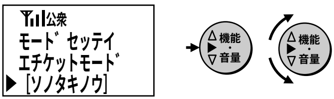
- ●「デンゴンテイシ」のメニューは、グループ伝言開始を設定しているときのみ表示されます。
- ●グループ伝言を停止しても、伝言先の指定は消えません。
- ●グループ伝言はモードを切り替えるか電源を切っても停止します。（伝言先の指定や伝言結果は消えません）

デュアルモードでPHSサービスを利用するには（接続先変更）

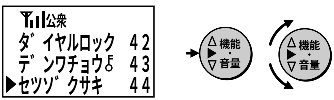
デュアルモードでは、PHSサービス（公衆モード）と一般の電話回線（屋内モードやオフィスモード）からの電波が両方届く場合は、電話をかけると自動的に一般の電話回線が選ばれます。PHSサービスを使って電話をかけたいときは、接続先変更を行ってください。お買い求め時には、「オクナイセツゾク」に設定されています。（「オクナイセツゾク」は一般の電話回線に接続され、「コウシュウセツゾク」はPHSサービスに接続されます）

接続する回線を常に固定する

1 充電器から取りあげて、(切)ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「セツゾクサキ」を選んでシャトルを押します。（☛P36）

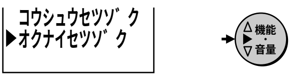


⬇



待ち受け中にシャトルを押したあと、(4タ)(4タ)を押して表示させることもできます。

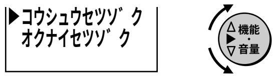
⬇



カーソルのあるところが現在の設定です。

2 シャトルを上下させて接続先を選びます。

変更する接続先にカーソル▶を移動します。



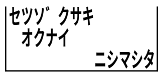
3 シャトルを押します。

「ピー」と鳴り、約2秒間表示され、設定されます。

「コウシュウセツゾク」にしたとき



「オクナイセツゾク」にしたとき



ワンポイント

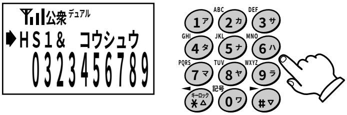
- **常にPHSサービスを使うときは**
  「コウシュウセツゾク」を選びます。
- **「コウシュウセツゾク」に設定したときは**
  電話をかけるときは、必ず市外局番からダイヤルしてください。

お知らせ

接続先の変更は、PHSサービスに加入していて、かつ家庭用の接続装置または主電話機、事業所コードレスシステムに登録していないと設定できません。（「セツゾクサキ」は表示されません）

電話をかけるたびに選ぶ

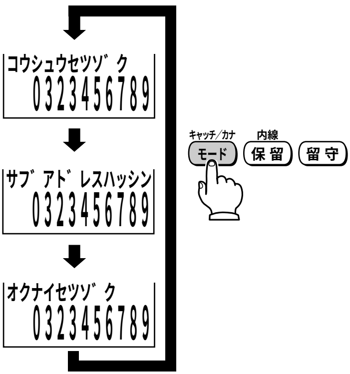
1 **充電器から取りあげて、(切)ボタンを押し、電話番号をダイヤルボタンで押します。**



電話帳ダイヤルやスタッキングダイヤル、コールバックも使えます。
(☛P50、59、102)

2 **(モード)ボタンを繰り返し押して、接続先を選びます。**

(モード)ボタンを押すたびに表示が変わります。



最初に表示されるのは、現在設定されていない接続先です。

3 **(通話)ボタンを押します。**

表示されている電話番号が、選んだ接続先を利用してダイヤルされます。



シャトルを2回押してダイヤルすることもできます。

ワンポイント

● **「サブアドレスハッシン」とは**
(☛P143)

お知らせ

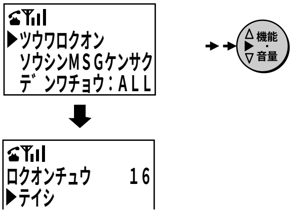
どちらか一方の電波しか届いていない場合は、接続先の設定にかかわらず、届いている電波側の回線につながります。
また、その場合は、電話をかけるたびに接続先を選ぶこともできません。

外の相手の方とのお話しを録音するには（通話録音）

外の相手の方とのお話し中に相手の方の声を録音することができます。録音できる時間は最大16秒間です。録音した内容は留守番電話の用件の1つとなり、他の用件と同じように再生することができます。約束の場所や時間などをあとで確認するためのメモなどに利用できます。

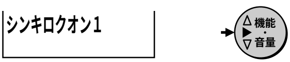
1 お話し中にシャトルを2回押します。

通話録音が開始されます。録音中は、録音できる時間が表示されます。



2 録音を終えたら、シャトルを押します。

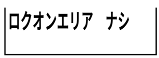
録音が終了します。録音が終了すると、ディスプレイに新規録音の件数が表示されます。



録音時間（16秒）を超えると、録音は自動的に終了します。

ワンポイント

- **録音できる件数は**
  留守録音／自作の応答メッセージ／通話録音あわせて3件までです。
- **録音できる件数が「0」のときは**
  通話録音はできません。不要な留守録音・自作の応答メッセージ・通話録音・伝言録音を消してから、通話録音をしてください。（☛P75、76、114）



お知らせ

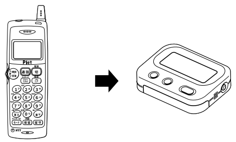
通話の保留中は、録音できません。

文字メッセージを送受信するには（ショートメッセージ）

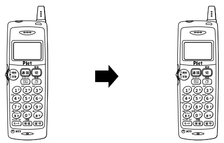
本コードレス電話機から表示機能のついたポケットベルやピエットS300コードレス電話機、またはピエットS200コードレス電話機などに文字メッセージを送ったり、公衆電話や一般の電話機などからトーン信号を送ることにより、本コードレス電話機で文字メッセージを受けとることができます。
会議中など、電話に出られないときに文字で用件を確認したり、ポケットベルやコードレス電話機を持っている人を呼び出すときなどに便利です。

●送信できる相手機

- ポケットベル
  NTTドコモ社製等の表示機能付きポケットベルに、本コードレス電話機からメッセージを送信できます。



- ピエットS300コードレス電話機、またはピエットS200コードレス電話機



●受信できる相手機

公衆電話や一般の電話機、コードレス電話機など、「ピ・ポ・パ」のトーン信号の出せる電話機から本コードレス電話機にメッセージを送信できます。

●送受信できる文字数

送信できる文字数は、受信側の相手機によって異なります。本コードレス電話機には、フリーメッセージで最大69文字まで送信できます。

●文字メッセージの種類

カタカナ／英字／数字／一部の記号など、本コードレス電話機で使用できる文字が送受信できます。
また、送受信する内容によって、4種類のメッセージがあります。
これらを組み合わせて使用することもできます。（☛P136、137）

- **数字メッセージ**（送信時／受信時）
  送りたい数字をそのまま押すだけで、簡単に送信できます。
- **定型メッセージ**（送信時／受信時）
  連絡時によく交わされる言葉を、20文あらかじめ登録しています。（☛P128、138）
  （NTTドコモのポケットベル共通文）

  ▶NGﾃﾞｽ
  OKﾃﾞｽ
  TELｸﾀﾞｻｲ

- **自作メッセージ**（送信時のみ）
  送信したいメッセージを、あらかじめ登録することできます。
  （☛P126、127）

  ｲﾂﾓﾉﾄｺﾛﾃﾞ ﾐｷ

- **フリーメッセージ**（受信時のみ）
  本コードレス電話機、一般の電話機や公衆電話機などから、トーン信号で文字コードを送ることにより、本コードレス電話機でメッセージを受信することができます。（☛P136、137）

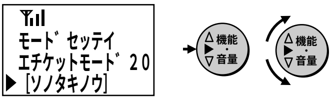
  15ﾌﾝｵｸﾚﾏｽ

文字メッセージを送受信するには（ショートメッセージ）

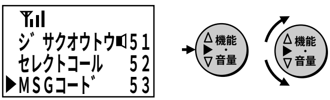
NTTドコモ社製等のポケットベルの機種により、受信できる文字コードが異なります。送信先のポケットベルに応じて文字コードを設定してください。（☛P125）
お買い求め時には、「スタンダードコード」に設定されています。

相手機の文字コードを設定する

1 **充電器から取りあげて、切ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューから「MSGコード」を選び、シャトルを押します。****（☛P36）**

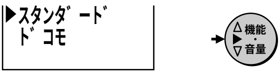


⬇



待ち受け中に、シャトルを押したあと、5 3 を押して表示させることもできます。

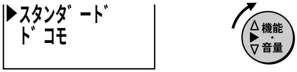
⬇



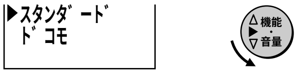
カーソル（▶）のあるところが、現在の設定です。

2 **シャトルを上下させて、「スタンダードコード」または「ドコモコード」を選びます。**

スタンダードコードにするとき

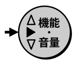


ドコモコードにするとき



3 **シャトルを押します。**

「ピー」という音が鳴って、**「スタンダードニシマシタ」**または**「ドコモニシマシタ」**と約2秒間表示され、文字コードが設定されます。



お知らせ

- 文字コードは、一度設定すると次に変更するまで変わりません。
- 自作メッセージで♥や◗を登録していても、設定した文字コードや相手機により正しく受信されないことがあります。
- 「；」「,」「.」を受信した場合は、「－」（ハイフン）になります。
- 小文字（「a」や「ァ」など）を送信した場合は、大文字になります。

ワンポイント

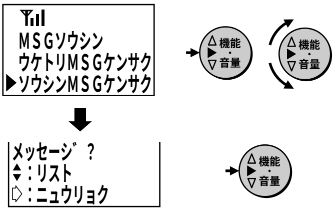
- **文字メッセージの内容は**
  ポケットベルの機種によって、送ることのできるメッセージの内容が異なります。
  - **直接表示フリーメッセージ対応タイプ**
    頭に［＊］［0］［5］がついている定型メッセージとフリーメッセージの頭に［＊］［2］［＊］［2］がついている場合、メッセージを直接カタカナに変換して表示できるタイプです。コードレス電話機の設定を**「スタンダードコード」**にし、定型／フリーメッセージを送信してください。
  - **一括変換フリーメッセージ対応タイプ**
    定型メッセージと数字のメッセージを受信し、ボタン操作等でカタカナ表示に変換することができるタイプです。コードレス電話機の設定を**「ドコモコード」**にし、定型／フリーメッセージを送信してください。
  - **メッセージを送る場合は、必ずそのポケットベルの取扱説明書等でタイプを確認してください。独自のコードを使っているポケットベルの場合は、その取扱説明書に従って操作してください。**

文字メッセージを送受信するには（ショートメッセージ）

送信メッセージを登録する（自作メッセージ登録）

自作メッセージとして、送信するメッセージを5件まで登録できます。よく使う合言葉や、自宅の電話番号などを登録しておくと便利です。自作メッセージは、1件につき最大69文字まで登録できます。

1 充電器から取りあげて、（切）ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューから「ソウシンMSGケンサク」を選び、シャトルを押します。（☛P36）



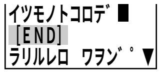
待ち受け中に（TEL）ボタンを2回押して表示させることもできます。

2 シャトルを押します。

メッセージの入力画面が表示されます。



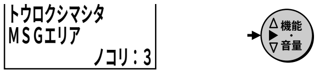
3 登録するメッセージ（最大69文字）を入力します。



文字を入力するには（☛P42）

4 ［END］が点滅していることを確認し、シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴り、残りの登録可能件数が表示されます。



続けて別のメッセージを登録するときは、手順1の操作から繰り返します。

お知らせ

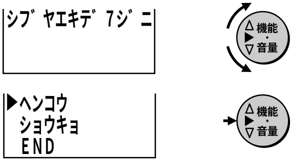
- メッセージは最大69文字まで入力できますが、実際に送信できる文字数は、送信先の機種によって異なります。
- 「メモリエリア　ナシ」と表示されたときは、すでに5件登録しています。不要なメッセージを削除したあと、手順1から操作し直してください。

自作メッセージを修正する

1 **「送信メッセージを登録する」の手順1を行います。****（☛P126）**

2 **シャトルを上下させて修正／消去する自作メッセージを選び、シャトルを押します。**

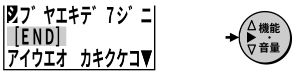
シャトルを動かすたびに自作メッセージが表示されます。



定型メッセージの修正／消去はできません。
受信メッセージを消去するには、P134をご覧ください。

3 **「ヘンコウ」を選び、シャトルを押します。**

メッセージの修正画面が表示されます。



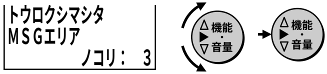
操作を中止する場合は手順2のあと［END］が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。

4 **（キーロック＊）または（＃）ボタンで修正したい文字にカーソルを移動し、文字を入力し直します。**

文字を入力するには（☛P42）

5 **シャトルを上下させて［END］を選びシャトルを押します。**

「ピー」という音が鳴り、残りの登録可能件数が表示されます。

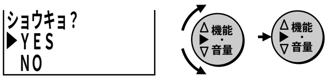


自作メッセージを消去する

1 **「自作メッセージを修正する」手順1〜2を行います。**

手順2で消去する自作メッセージを表示させたあと、（保留）ボタンを長く（2秒以上）押て消去することもできます。

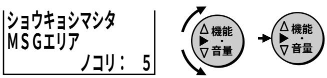
2 **シャトルを上下させて「ショウキョ」を選び、シャトルを押します。**



消去を中止したいときは、シャトルを動かし「NO」を選び、シャトルを押します。

3 **「YES」を選び、シャトルを押します。**

「ピー」という音が鳴り、残りの登録可能件数が表示されます。



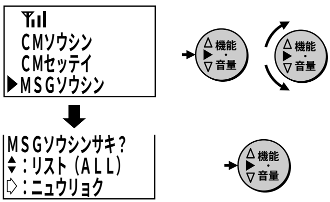
続けて別の自作メッセージを消去するときは、手順1〜3の操作を繰り返します。

文字メッセージを送受信するには（ショートメッセージ）

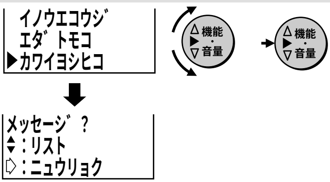
メッセージを送信する

自作メッセージや定型メッセージを、NTTドコモ製等のポケットベルや、S300、またはS200などに送信することができます。

1 充電器から取りあげて、(切) ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューから「MSGソウシン」を選び、シャトルを押します。（☛P36）

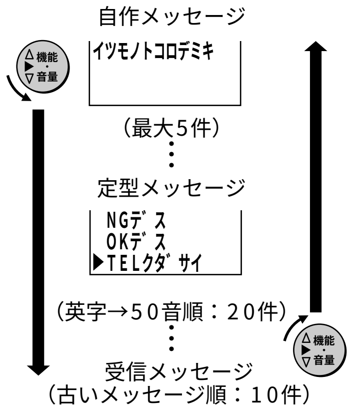


2 シャトルを上下させて、送信する相手の方を選び、シャトルを押します。

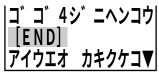


電話番号を2つ登録しているときは、シャトルを押したあと電話番号を選び、もう一度シャトルを押します。
電話帳に登録していないときは、手順1のあと、電話番号を入力します。入力が終われば［END］を選び、シャトルを押します。

3 シャトルを上下させて、送信するメッセージを選びます。



定型メッセージの内容はP138をご覧ください。
自作メッセージが表示されたあと、定型メッセージ→受信メッセージの順に表示されます。
受信メッセージを指定することで、他の人に転送することができます。ただし、定型メッセージが含まれていた場合、ドコモコード使用のポケットベルには送れない場合があります。
送りたいメッセージが登録されていないときは、手順2のあとシャトルを押し、メッセージを入力します。入力が終われば、［END］を選びシャトルを押し、手順6に進みます。



STOP お願い

電波の弱いところや電波状態の悪いところでは、正しく送信できないことがあります。電波の状態のよいところでお使いください。

4 シャトルを押します。

▶ハッシン
ツイカ（MSG）
キャンセル

メッセージを追加するときは、シャトルを押したあと、「ツイカ（MSG）」を選びシャトルを押し、手順3～4を繰り返します。
メッセージの指定をやり直すときは、シャトルを押したあと、「キャンセル」を選び、シャトルを押し、手順3～4を行います。

5 「ハッシン」を選び、シャトルを押します。

シテイMSG
▶ソウシン
キャンセル

ポケットベルの場合は音声ガイドでアナウンスが、本コードレス電話機の場合は、メッセージ受信の応答文が流れます。

6 「ソウシン」を選び、シャトルを押します。

指定したメッセージの送信が開始されます。

MSG
<ソウシンチュウ>

ポケットベルの場合は音声ガイドでアナウンスが、本コードレス電話機の場合はメッセージ受信の応答文（☛P130）が流れます。
手順5のあと「キャンセル」を選ぶと手順8に進みます。

7 「＃＃ソウシン」が表示されたら、シャトルを押します。

▶##ソウシン

メッセージ終了コード # # が送信されます。

8 「END」が表示されたら、シャトルを押します。

メッセージ送信が終了し、電話が切れます。

▶END

ワンポイント

● **NTTドコモ社製ポケットベルに送信するときは**
送信先の機種により送信できる文字数が異なります。自作メッセージは、スタンダードコードを使用している機種には最大10文字、ドコモコードを使用している機種には最大12文字を目安としてください。
ピエットS300どうしでは最大69文字まで、ピエットS200（1）などへは、最大20文字まで送れます。

文字メッセージを送受信するには（ショートメッセージ）

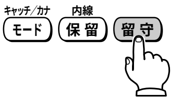
メッセージ受信を設定する

メッセージ受信を設定すると、コードレス電話機、公衆電話や一般の電話機からのトーン信号により送信されてきたメッセージを、自動的に受信することができます。

1 充電器から取りあげて、[切]ボタンを押し、[留守]ボタンを約2秒以上押します。

カーソル（▶）のある機能用の応答文が流れます。





2 シャトルを上下させて、「MSGジュシン＆ルス」を選びます。

メッセージ受信の応答文が流れ、メッセージ受信が設定（✉が点灯）されます。





ワンポイント

● **メッセージ受信の応答文は**
「電話の方はしばらくお待ちください。文字メッセージの方はピーと鳴りましたら、送信してください。」

お知らせ

●コードレス電話機は、フリーメッセージを受信する場合、フリーメッセージの頭に[＊][2][＊][2]がついているスタンダードコードでしかメッセージをカタカナ表示できません。ドコモコードの場合は、数字の表示になり、カタカナ表示に変換できません。（☛P139）

●すでにメッセージが10件登録されているときは、「MSGジュシン＆ルス」の位置に「MSGデキマセン」と表示されます。
不要なメッセージを消去してから（☛P134）、操作をやり直してください。

●メッセージ受信を設定（ON）したままにしておいても、普通に電話をかけることができます。
ただし、受ける操作は通常と異なります。（☛P131）

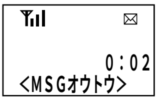
●受信メッセージは、PHS事業者等の文字メッセージサービス（☛P178）で受信したものと合わせて、新しいものから最大10件分記憶されます。10件記憶した場合、メッセージ受信は解除されます。
文字メッセージサービスについては、PHS事業者等へお問い合わせください。

メッセージを受信する

メッセージ受信が設定されている場合、送信されてきたメッセージは自動的に受信されます。通話用の電話のときは、別の着信音でお知らせしたり、留守録音することができます。

メッセージ受信のとき

1 **電話がかかってくると、自動的に電話を受け、メッセージ受信の応答文が流れます。**

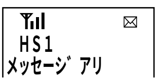


2 **応答文が終わったあと、自動的にメッセージを受信します。**



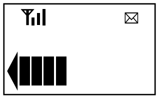
3 **相手側の送信が終わると、自動的に受信が終了し、電話は切れます。**

メッセージを受信したときは、「メッセージアリ」と表示されます。



通話用の電話のとき

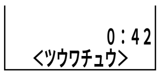
1 **応答文が終わったあと、しばらくすると着信音が鳴ります。**





着信音色はパターン1で短い間隔で鳴ります。（☛P155）

2 **着信音が鳴っている間に 通話 ボタンを押し、相手の方とお話しください。**





そのままにしておくと、着信音が止まり、留守録音の固定応答文が流れ、留守録音が始まります。（☛P70）

ワンポイント

- **留守録音やメッセージ受信を始めるまでの時間を変えるには（留守応答時間）（☛P172）**

お願い

電波の弱いところや周囲の環境などにより、メッセージ内容が正しく受信できないことがあります。電波の状態の良いところでお使いください。

文字メッセージを送受信するには（ショートメッセージ）

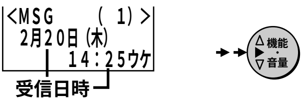
受信メッセージを確認する

受信メッセージは最大10件まで記憶でき、受信したあと、必要なときに確認することができます。メッセージ受信を解除した状態でも確認できます。

「メッセージアリ」が表示されているとき

1 「メッセージアリ」が表示されているときに、シャトルを2回押します。

受信した一番古いメッセージの最初の画面（件数表示画面）が表示されます。



ショートメッセージ機能で受信したメッセージは**「MSG」**、文字メッセージサービスで受信したメッセージは**「CM」**と表示されます。

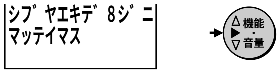
2 シャトルを上下させて、メッセージを選びます。

シャトルを上げると古いメッセージが表示され、下げると新しいメッセージが表示されます。



3 シャトルを押します。

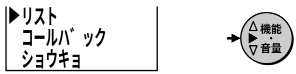
メッセージの内容が表示されます。



1画面で表示できないときは、シャトルを下げると続きが表示されます。シャトルを上げると前の画面に戻ります。

4 別のメッセージを確認するときは、シャトルを押したあと、「リスト」を選び、シャトルを押します。

そのメッセージの件数表示画面に戻りますので、シャトルを上下させてメッセージを選び、シャトルを押します。



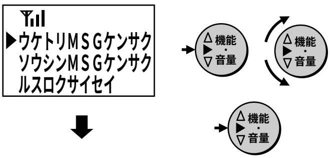
返答先が記憶されていない場合は、「コールバック」は表示されません。

5 (切) ボタンを押します。



「メッセージアリ」が表示されていないとき

1 **シャトルを押してから上下させ、機能メニューから「ウケトリMSGケンサク」を選び、シャトルを押します。（☛P36）**



記憶している一番古いメッセージの件数表示画面が表示されます。



メッセージが記憶されていないときは**「ピッピッピッ…」**と鳴り、**「アリマセン」**と表示されます。

2 **「「メッセージアリ」が表示されているとき」の手順2～4（☛P132）の操作を行い、メッセージを確認します。**

3 **切 ボタンを押します。**



ワンポイント

電話番号通知を設定しているPHSやISDN端末等から送られてきた場合や文字メッセージサービスセンタから文字メッセージを読み出したときに相手の方の電話番号を「返答先」として記憶していた場合、受信したメッセージの最後に表示されます。

文字メッセージを送受信するには（ショートメッセージ）

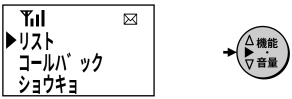
受信メッセージを消去する

1 「受信メッセージを確認する」の手順1～2（☛P132）の操作を行い、消去したいメッセージを表示させます。



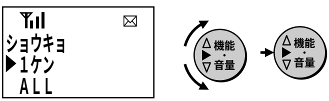
件数表示画面や返答先表示画面からでも消去できます。

2 シャトルを押します。

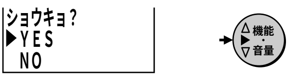


(保留) ボタンを2秒以上押して消去することもできます。（手順4の画面になります）

3 シャトルを上下させて「ショウキョ」を選び、シャトルを押します。

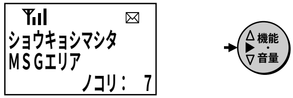


4 「1ケン」を選び、シャトルを押します。



5 「YES」を選び、シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴って消去が完了し、ディスプレイに受信可能件数が表示されます。



続けて別のメッセージを消去するときは、手順1～5の操作を繰り返します。
すべての受信メッセージが消去されると、受信可能件数が「10」になります。

ワンポイント

- **すべての受信メッセージを消去するときは**
  手順3で「ALL」を選び、シャトルを押します。
- **消去を中止するときは**
  手順4で「NO」を選び、シャトルを押します。

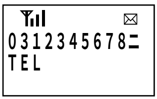
受信メッセージでかけ直す

受信メッセージの中の数字を利用してかけ直したり、返答先の電話番号を利用してかけ直したりすることができます。（コールバック）

- メッセージ内の数字を利用する受信メッセージの中の数字に電話をかけます。
- 返答先を利用するメッセージが、電話番号通知を設定しているPHSやISDN端末から送られてきた場合、相手の方の電話番号を「返答先」として記憶しています。この番号を使って電話をかけることができます。

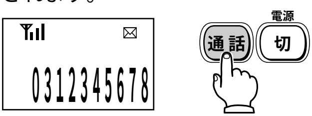
メッセージ内の数字を利用する

1 **「受信メッセージを確認する」の手順1〜3（☛P132）の操作を行い、かけたい電話番号が表示されている受信メッセージを表示させます。**



2 **通話 ボタンを押します。**

表示されている電話番号がダイヤルされます。



電話番号以外の数字などがある場合は、正しくかけることができません。

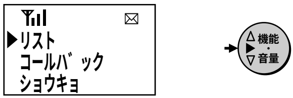
返答先を利用する

1 **「受信メッセージを確認する」の手順1〜3（☛P132）の操作を行い、返答先が記憶されているメッセージを表示させます。**

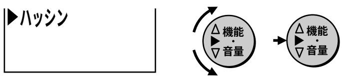


返答先が登録されていないときは、利用できません。

2 **シャトルを押します。**

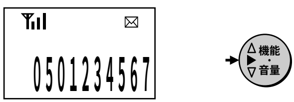


3 **シャトルを上下させて「コールバック」を選び、シャトルを押します。**



4 **シャトルを押します。**

返答先の電話番号にダイヤルされます。



文字メッセージを送受信するには（ショートメッセージ）

一般の電話機から本コードレス電話機にメッセージを送信する

家庭用の電話機や公衆電話など、プッシュホンから本コードレス電話機に文字メッセージを送信することができます。送信する文字は、メッセージ用文字コードのスタンダードコード（文字ひとつひとつに付いている番号）で指定します。定型メッセージ（NTTドコモ系共通文）も指定できます。
なお、本コードレス電話機では、フリーメッセージの場合、最大69文字まで受信できます。
ドコモモードで送られた場合は、数字の表示となり、カタカナ表示には変換できません。

1 一般の電話機からコードレス電話機に電話をかけます。

電話がつながれば、応答文が流れます。応答文が終わってから10秒以内に手順2の操作を行ってください。
ダイヤル回線の場合は、このあと「ピ・ポ・パ」のトーン信号（PB信号）が出せる状態にしておきます。

2 プッシュホンボタンを押して（間隔は20秒以内）、送信する文字（最大69文字）を指定します。

数字を送信するとき

数字ボタンをそのまま押します。

定型メッセージを送信するとき

[＊] [0] [5] と押したあと、送信する定型メッセージのコード（2桁）を押します。（☛P138）

〈例〉「TELクダサイ」の場合

[＊] [0] [5] [1] [0]
（[1] [0]：「TELクダサイ」のコード）

フリーメッセージを送信するとき

[＊] [2] [＊] [2] と押したあと、送信する文字のコード（2桁）を順に押します。（☛P139）

〈例〉「ミキ」の場合

[＊] [2] [＊] [2] [7] [2] [2] [2]
（[7] [2]：「ミ」、[2] [2]：「キ」）

ボタンを押し間違えたときなどは、[＊] を2回押したあと、最初から指定し直します。

3 [#] を2回（終了コード）押し、電話を切ります。

ワンポイント

● 記号を送信するには

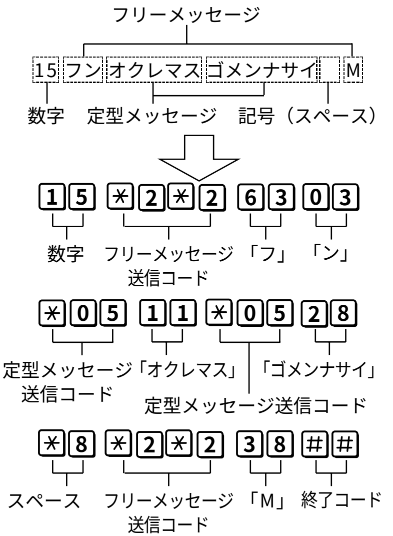
記号	ー	[	]	スペース
ボタン	⊛2	⊛4	⊛6	⊛8

他の記号はフリーメッセージ用文字コードで指定します。

● 組み合わせ文を送信するには

定型メッセージ、フリーメッセージ、数字などを組み合わせて送信することもできます。フリーメッセージのあとに数字などを送るときは、⊛8を入れます。

〈例〉次の組み合わせで送信するとき



お知らせ

●本コードレス電話機では、最大69文字まで受信できます。

●ドコモコードで送られた場合は、数字の表示となりカタカナ表示には変換できません。（☛P139）

文字メッセージを送受信するには（ショートメッセージ）

定型メッセージコード一覧

送信時も受信時も共通で利用できます。一般の電話機などから送信する場合は[＊][0][5]（定型メッセージ送信コード）のあとにコードを指定します。

コード	メッセージ
10	TELクダサイ
11	オクレマス
12	ヘンコウシマス
13	チュウシデス
14	サキニカエリマス
15	ルスデンアリ
16	ジカンデス

コード	メッセージ
17	ジタク
18	カイシャ
19	ガッコウ
20	シキュウ！
21	OKデス
22	NGデス
23	シュウゴウ！

コード	メッセージ
24	マッテテ！
25	ナニシテルノ？
26	ドコニイルノ？
27	イマイソガシイ
28	ゴメンナサイ
29	アリガトウ

お知らせ

相手機の種類によっては、定型メッセージの表現（意味は同じです）が変わることがあります。

メッセージ用文字コード一覧

●本コードレス電話機からポケットベルやピエットS300コードレス電話機に送信するとき
NTTドコモ社製等のポケットベルの機種によっては、受信できる文字コードが異なります。送信先ポケットベルに応じて、文字コードを設定してください。
ピエットS300コードレス電話機に送信するときは、文字コードをスタンダードコードに設定してください（☛P124）。
ポケットベルにメッセージを送信するときは、必ずそのポケットベルの取扱説明書などをご覧ください。

●一般の電話機から本コードレス電話機に送信するとき
一般の電話機などから [＊] [2] [＊] [2]（メッセージ送信コード）を押したあとに、スタンダードコードを指定してください。

●ドコモコード

2ケタ目（次に押すボタン）／1ケタ目（最初に押すボタン）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ア	イ	ウ	エ	オ	A	B	C	D	1
2	カ	キ	ク	ケ	コ	E	F	G	H	2
3	サ	シ	ス	セ	ソ	I	J	K	L	3
4	タ	チ	ツ	テ	ト	M	N	O	P	4
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	Q	R	S	T	5
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	U	V	W	X	6
7	マ	ミ	ム	メ	モ	Y	Z	?	!	7
8	ヤ	(	ユ	)	ヨ	＃	＊	♥	¥	8
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	↓	↑	🕒	☎	9
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	／	ー	&	スペース	0

●スタンダードコード

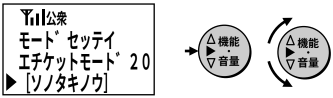
2ケタ目（次に押すボタン）／1ケタ目（最初に押すボタン）

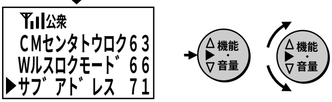
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ア	イ	ウ	エ	オ	A	B	C	D	E
2	カ	キ	ク	ケ	コ	F	G	H	I	J
3	サ	シ	ス	セ	ソ	K	L	M	N	O
4	タ	チ	ツ	テ	ト	P	Q	R	S	T
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	U	V	W	X	Y
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	Z	?	!	ー	／
7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&	🕒	☎	📟
8	ヤ	(	ユ	)	ヨ	＊	＃	スペース	♥	
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

ISDNサブアドレスを設定するには

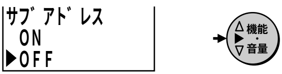
PHSサービスを利用してISDN端末に電話をかけるとき、サブアドレスを指定して特定の端末を呼び出すには、あらかじめサブアドレスの設定をしておく必要があります。お買い求め時には、解除（OFF）されています。

1 充電器から取りあげて、(切) ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「サブアドレス」を選び、シャトルを押します。（☛P36）



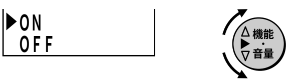


待ち受け中にシャトルを押したあと、(7) (1) を押して表示させることもできます。



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

2 シャトルを上下させて、「ON」を選びます。



解除するときは「OFF」を選びます。

3 シャトルを押します。

「**ピー**」という音が鳴って「ONニシマシタ」と約２秒間表示され、ISDNサブアドレスが設定されます。



ワンポイント

● **ISDNサブアドレスを設定すると**
電話番号とサブアドレスの間に (キーロック ＊△) ボタンを押すと、サブアドレスを指定して電話をかけることができます。（☛P98）

お知らせ

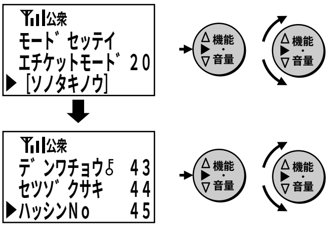
サブアドレスを設定（ON）したままにしておいても、コードレス電話機として普通に使用できます。

サブアドレスだけでISDN端末等に電話をかけるには （サブアドレス入替発信） PHS

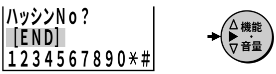
よく電話をかけるISDN端末等の電話番号（発信先番号）を登録しておくと、サブアドレスだけで目的の端末に電話をかけることができます。
この機能を利用して電話をかけると、あらかじめ登録していたISDN端末等（発信先番号）へ自動的に電話をかけ、入力したサブアドレスの端末が呼び出されます。
この機能を利用するには、あらかじめサブアドレスが利用できるように設定しておく必要があります。（☛P140）

発信先番号を登録する

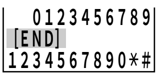
1 充電器から取りあげて、切ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「ハッシンNo」を選び、シャトルを押します。（☛P36）



待ち受け中にシャトルを押したあと、4 5を押して表示させることもできます。



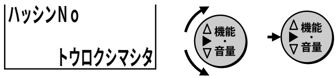
2 発信先番号（ISDN端末などの電話番号）を入力します。



文字を入力するには（☛P42）

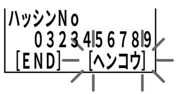
3 [END]が点滅しているのを確認して、シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴って、発信先番号が登録されます。



ワンポイント

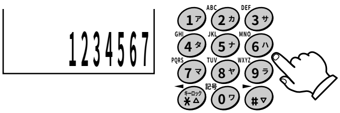
● **すでに発信先番号が登録されているときは**
登録されている発信先番号が表示されます。変更するときは **[ヘンコウ]** を選んでシャトルを押します。



● **発信先番号を消去するには**
手順2で保留ボタンを2秒以上押し、番号を消したあと、**[END]** を選びシャトルを押します。**「カイジョシマシタ」**と表示されます。

サブアドレスだけで電話をかける

1 充電器から取りあげて、「切」ボタンを押して Y が表示された状態で、サブアドレスをダイヤルボタンで押します。



番号を間違えたときは、「切」ボタンを押して番号を消したあと、押し直します。

2 「モード」ボタンを繰り返し押します。



デュアルモードでは、「コウシュウセツゾク」や「オクナイセツゾク」の表示が追加されます。(☛P120)
PHSサービスをご利用になれない場所では入力できません。

3 「通話」ボタンを押します。

あらかじめ登録していた発信先番号が自動的にダイヤルされ、サブアドレスの端末が呼び出されます。



シャトルを2回押してダイヤルすることもできます。

4 相手の方が出たら、お話しください。

お知らせ

- 相手の方につながるまでに、若干時間がかかることがあります。
- デュアルモード時には接続先が「オクナイセツゾク」に設定されていても、PHSサービスにつながります。(☛P29)

32Kデータ通信をするには

「ピエットデータカード32K」（別途発売）等を使って、コードレス電話機と各種パソコン、PDA（携帯情報端末）等を接続すれば、32Kデータ通信を利用することができます。設定／発信方法の詳細については、ピエットデータカード32K等の取扱説明書をご覧ください。PIAFS（PHSインターネットアクセスフォーラムスタンダード）準拠の伝送方式を採用しており、実効伝送速度は最大29.2kbit/sとなります。また、INSメイトW1-C（別途発売）に接続して、V.110モードに変換してのデータ通信も可能です。

32Kデータ通信を設定する

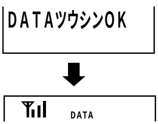
1 ピエットデータカード32K等を利用して、パソコン等とコードレス電話機の32Kデータ通信端子を接続ケーブルで接続します。

接続ケーブルのプラグは十分奥まで差し込んでください。

2 パソコン等で、ピエットデータカード32K等の設定を行います。

3 コードレス電話機の32Kデータ通信の設定が自動的に行われます。

「ピー」という音が鳴って、32Kデータ通信が設定され、「DATA」が点灯します。



32Kデータ通信の待ち受け状態

ワンポイント

● **32Kデータ通信の設定を解除するには**
接続ケーブルを抜きます。

お知らせ

● 32Kデータ通信は、次のモードで利用できます。
1. 屋内モード
32Kデータ通信に対応した家庭内の接続装置（INSメイトW1-C等）または主電話機への登録が必要です。
2. 公衆モード／ホームアンテナモード
3. オフィスモード
32Kデータ通信に対応した事業所コードレスシステムへの登録が必要です。

● ヘッドセット差込口からの32Kデータ通信はできません。
● 接続ケーブルを接続したままでも、通常の音声通話は可能です。
● 接続ケーブルを接続した状態では、次のことができなくなります。
  • ショートメッセージ受信
  （✉ は消え、接続ケーブルを抜くと再度表示されます。）
  • グループ伝言発信

お願い

ヘッドセット差込口にヘッドセットや通信ケーブルが接続されているときは、32Kデータ通信端子の設定が正常に行われていないことがあります。
ヘッドセット差込口のヘッドセットや通信ケーブルを抜いてから、パソコン等との接続を行ってください。

32Kデータ通信の発信を行う

コードレス電話機またはパソコン等から、32Kデータ通信の発信を行うことができます。あらかじめ、32Kデータ通信の設定をしておいてください。(☛P144)
32Kデータ通信の発信接続手順については、ピエットデータカード32K等の取扱説明書をご覧ください。

1 本電話機またはパソコン等から、32Kデータ通信の発信を行います。



コードレス電話機からダイヤルしたとき

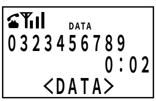


パソコン等からダイヤルしたとき

コードレス電話機からダイヤルしたときは 通話 ボタンを押します。

2 接続したら、パソコン等で32Kデータ通信を行います。

通信が開始すると、〈DATA〉と通話時間が表示されます。



3 32Kデータ通信を終了するときは、パソコン等で通信を終了する操作を行います。

コードレス電話機の 切 ボタンを押して、通信を終了することもできます。

お知らせ

32Kデータ通信に対応していない家庭用の接続装置または主電話機に登録しているとき、「公衆＋屋内」「HA＋屋内」のデュアル待ち受け状態の場合に32Kデータ通信の発信を行うと、接続先が「オクナイセツゾク」に設定されていてもPHSサービスに接続します。

お願い

電波の弱いところや電波状態の悪いところ、または移動しながらでは、正しく通信できないことがあります。電波の状態の良いところでお使いください。

32Kデータ通信をするには

32Kデータ通信の着信を受ける

32Kデータ通信の設定状態で、32Kデータ通信の着信があったとき、着信を受けることができます。あらかじめ32Kデータ通信の設定をしておいてください。(☛P144)

1 データ着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

32Kデータ通信の着信であることが表示されます。

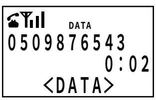




PHSやISDN等からの32Kデータ着信の場合、相手の方の電話番号が表示されることがあります。

2 接続したら、パソコンなどで32Kデータ通信を行います。

通信が開始すると、〈DATA〉と通話時間が表示されます。



3 32Kデータ通信を終了するときは、パソコンなどで通信を終了する操作を行います。

コードレス電話機の 切 ボタンを押して、通信を終了することもできます。

ワンポイント

- **32Kデータ通信の着信音（データ着信音）**
  32Kデータ通信の着信時には、通常の電話のときとは異なる着信音（「ピッピッ」）が鳴ります。この着信音によって、着信を受ける前にその着信が32Kデータ通信か通常の電話かを判断することができます。通常の電話の場合は、そのまま電話に出てください。
- **32Kデータ通信の設定状態になっていないときに、32Kデータ通信の着信があると着信状態にはならず、32Kデータ通信を行うことはできません。このとき着信音は鳴らず、ディスプレイには「データチャクシンアリ」または相手の方の電話番号が表示されます。**

お知らせ

- 着信が32Kデータ通信の場合は、クイックサイレント以外の機能は働きません。(☛P100)
- 32Kデータ通信の着信のとき、通話 ボタンで着信を受けることはできません。

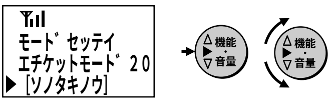
お願い

電波の弱いところや電波状態の悪いところ、または移動しながらでは、正しく通信できないことがあります。電波の状態の良いところでお使いください。

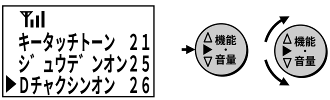
32Kデータ通信の着信音を消す（データ着信音）

着信音を鳴らさずに、32Kデータ通信を行うことができます。データ着信音の有無で、電話か32Kデータ通信かを判断したいときに便利です。
お買い求め時は、データ着信音（「ピッピッ」）が鳴るよう（ON）になっています。

1 充電器から取りあげて、切 ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「Dチャクシンオン」を選び、シャトルを押します。（☛P36）

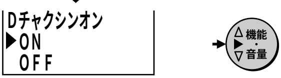


⬇



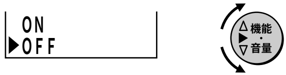
待ち受け中にシャトルを押したあと、2カ 6ハ を押して表示させることもできます。

⬇



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

2 シャトルを上下させて、「OFF」を選びます。



着信音が鳴るようにするときは「ON」を選びます。

3 シャトルを押します。



「ピー」という音が鳴って「OFFニシマシタ」と約2秒間表示され、着信音が解除（OFF）されます。

お知らせ

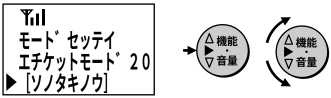
- データ着信音を鳴らないよう（OFF）にしていても、通常の電話の場合は、設定された着信音で鳴ります。（☛P152）
- データ着信音の音量や種類を変えることはできません。
- エチケットモードを設定（ON）しているとき（ET表示）はデータ着信音の設定・解除はできません。エチケットモードを設定（ON）するとデータ着信音はバイブレーションになります。（☛P159）

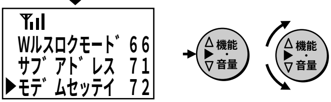
データ／FAX通信をするには（モデム通信ダイヤル）

コードレス電話機のヘッドセット差込口とデータ／FAX通信モデムとを市販の通信ケーブル（モジュラ／直径2.5mmマイクロプラグ）で接続すれば、データ／FAX通信ができます。（トランシーバモード以外で利用できます）また、モデムからのトーン（PB）信号で自動的に電話をかけることができます。データ／FAX通信を行うには、あらかじめモデム通信を設定（ON）しておいてください。
お買い求め時は、モデム設定は解除（OFF）されています。

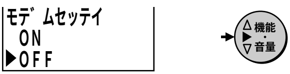
モデム通信を設定する

1 充電器から取りあげて、（切）ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「モデムセッテイ」を選び、シャトルを押します。（☛P36）



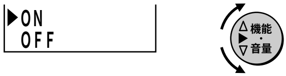


待ち受け中にシャトルを押したあとを（7マ）（2カ）と押して表示させることもできます。



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

2 シャトルを上下させて、「ON」を選びます。



解除するときは「OFF」を選びます。

3 シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴って「ONニシマシタ」と約2秒間表示され、モデム通信が設定されます。

お知らせ

- 通信ケーブルのプラグはヘッドセット差込口に十分奥まで差し込んでください。
- オプションのヘッドセットを差し込んでご使用になる場合は、必ずモデム通信を解除してください。
- モデム通信を設定（ON）したままにしておいても、コードレス電話機として普通に使用できます。
- モデムによっては、通信ケーブルを使用してのデータ／FAX通信に適さないものがあります。

データ／FAX通信をする

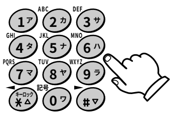
1 **モデムやパソコンの設定を確認して、コードレス電話機のヘッドセット差込口に接続ケーブルを接続します。**

ダイヤル待ちの状態になります。



2 **コードレス電話機またはモデムからデータ／FAX通信を行う相手の方にダイヤルします。**

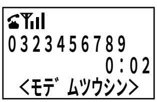




コードレス電話機からダイヤルしたときは、［通話］ボタンを押します。

3 **パソコン等でデータ／FAX通信の操作をします。**

通信が開始したら〈モデムツウシン〉と通信時間が表示されます。



4 **通信が終了したら接続ケーブルを抜き、モデム通信を解除します。**

コードレス電話機からダイヤルしたときは、［切］ボタンを押して電話を切ったあと、接続ケーブルを抜き、モデム通信を解除してください。
モデムからダイヤルしたときは、通信が終わると自動的に電話が切れます。

お知らせ

- モデムからのダイヤルは、トーン（PB）信号に設定してください。
- モデムの自動再ダイヤルの機能をお使いになる場合は、再ダイヤルの間隔を1分以上に設定してください。
- モデム通信を設定（ON）し、接続ケーブルを差し込んだ状態を続けると、電池の消耗が早くなります。ご注意ください。

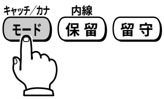
お願い

- 周囲の環境により、データ誤りが発生したり、通信が切れることがあります。電波の状態の良いところでお使いください。
- コードレス電話機やモデムは、家庭用の接続装置または主電話機から約30cm以上離してください。

各種サービスを利用するには

キャッチボタンは「屋内モード」でご使用のときに、NTTの通話中着信サービス「キャッチホン」を利用するときなどに使います。「キャッチホン」を利用するためには、NTTとの契約が必要です。ご希望の方は、NTT支店または営業所へお申し込みください。

1 「キャッチホン」の信号が聞こえたら、相手の方に待っていただくように伝え、キャッチボタンを押します。



2 あとからかかってきた相手の方とお話しください。

もう一度キャッチボタンを押すと、前の相手の方とお話しすることができます。



ワンポイント

● フレックスホンサービスの主なサービスは

以下のサービスなどがあります。

- お話中に別の相手の方とお話しする。（コールウェイティング）
- 3人でお話しする。（三者通話）
- お話中に外の相手の方に転送する。（通信中転送）

お知らせ

●キャッチホンサービスおよびトリオホンサービスをご利用になるとき以外で、お話し中にキャッチボタンを押すと、電話が切れてしまいますのでご注意ください。

●INSネット64のフレックスホンサービスを利用できる接続装置または主電話機に接続して利用するときは、接続装置の取扱説明書をお読みください。

プッシュホンサービスを利用するには（DP→PB切替）

ダイヤル回線をご利用の場合でも、プッシュホンサービスをご利用になれます。

1 充電器から取りあげます。

充電器から外しているときは、(通話)ボタンを押します。

2 ダイヤルボタンを押して電話をかけます。

3 ダイヤル回線をご利用の場合は、電話がつながったら(＊)（PB）ボタンを押します。

プッシュ回線をご利用のとき、またはPHSサービスをご利用のときは、(PB)(＊)ボタンを押す必要はありません。

4 必要なダイヤルボタンを押します。

お知らせ

- 銀行ANSERサービスなどの一部システムでは、サービスを利用できない場合があります。
- ダイヤル回線をご利用の場合、電話を切るとダイヤル信号に戻ります。
- ＃8300番、＃8501番など1桁目が＊や＃の番号を利用するときは、プッシュ回線の契約が必要です。
- 手順4の操作のとき、PB信号の送出時間が、少し長くなることがあります。

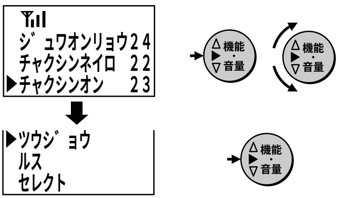
ワンポイント

- **プッシュホンサービスの機能**
  - クレジット通話サービス
  - ポケットベルサービス
  - 銀行ANSERサービス
  - ホームテレホンによるテレコントロール
  - 留守番電話へのリモコン操作　など
- **PHSサービスでプッシュホンサービスを利用するには**
  公衆モードでプッシュホンサービスを利用するときは、ISDNサブアドレスが設定されていても、通話中はそのままプッシュホンサービスがご利用になれます。
- **プッシュホンサービスなどで使用する番号を簡単に発信するには（リモートダイヤル）**
  あらかじめ電話帳ダイヤルに発信したい番号を登録しておけば、簡単な操作で自動的に発信できます。（☛P106）

着信音量やバイブレーションの種類を変えるには

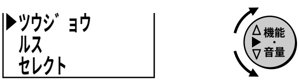
すべてのモードで、電話がかかってきたときの着信音、留守録音を設定しているときの着信音、セレクトコールを設定しているときの着信音の音量、内線呼出音、トランシーバ呼出音　を、それぞれ部屋の大きさなど、まわりの状況に合わせて「大」、「標準」、「切」に変えることができます。
また、着信音が3回までは「標準」で鳴り、4回以降は「大」で鳴る「ステップトーン」や振動で着信をお知らせする「バイブレーション」（3種類）に設定することもできます。お買い求め時には、通常着信音は「大」、留守録音／セレクトコールの着信音は「標準」になっています。

1 充電器から取りあげて、(切)ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューから「チャクシンオン」を選び、シャトルを押します。（☛P36）



待ち受け中にシャトルを押したあと、(2カ)(3サ)を押して表示させることもできます。

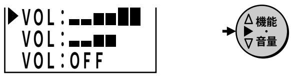
2 シャトルを上下させて、変更する着信音（通常着信、留守着信、セレクトコール着信）を選びます。



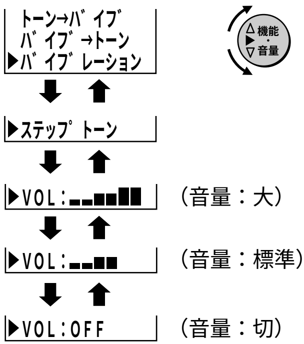
カーソル（▶）を変更する着信音に移動します。
「セレクト」は事業所コードレスシステムに登録されているかまたはPHSサービスに加入していないと表示されません。

3 シャトルを押します。

カーソル（▶）のあるところが、現在の設定です。



4 シャトルを上下させて、音量やバイブレーションの種類を選びます。



5 シャトルを押します。

音量またはバイブレーションの種類が設定されます。

```
ﾁｬｸｼﾝｵﾝ
ﾙｽ
 ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰｼｮﾝ
```

→ （△機能・▶・▽音量）

「大」または「標準」に設定したときは、設定した音量で着信音が1回(約2秒、メロディの場合は1フレーズ)鳴ります。「バイブレーション」、「トーン→バイブ」「バイブ→トーン」に設定したときは、約2秒間振動します。それ以外のときは、「ピー」という音が鳴ります。

ワンポイント

● **バイブレーションの種類について**
バイブレーションには次の3種類があります。お使いの状況に応じて選んでください。
<バイブレーション>
通常のバイブレーションです。ポケット等に入れて携帯しているときにおすすめします。
<バイブ→トーン>
はじめの約10秒間はバイブレーションで振動し、その後「**ステップトーン**」に切り替わります。ポケットやバッグ内など、携帯する方法がまちまちなときにおすすめします。
<トーン→バイブ>
はじめの約6秒は「**着信音　大**」で鳴り、その後バイブレーションに切り替わります。常にバッグに入れているときなどにおすすめします。
バイブレーションの間隔は、着信音色(P155)と同じ間隔で振動します。(メロディ1〜3のときは、連続します)

● **着信音や振動を一時的に止めるには**
着信中にシャトルを1回押すか（切）ボタンを押すと、その着信に限り、着信音や振動を止めることができます。(クイックサイレント機能：☛P100)

お知らせ

●エチケットモードを設定（ON）しているとき（「ET」と表示）は着信音量の変更はできません。(☛P159)
●着信音量を設定すると、待ち受け状態のときの表示は次のようになります。

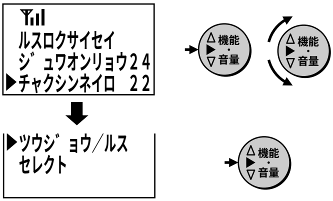
表示	設定
V	バイブレーション
VT	バイブ→トーン
TV	トーン→バイブ
S	切

●着信音量を「切」にしたときは、コードレス電話機の着信ランプの点滅で、「バイブレーション」、「バイブ→トーン」、「トーン→バイブ」にしたときは、振動および着信ランプの点滅で電話がかかってきたことを確認します。
ただし、充電器に置いているときは、振動せず、着信ランプの点滅だけとなります。(着信音は鳴りません)
●留守録音を設定していないときは通常着信の表示に、留守録音を設定しているときは留守着信の表示になります。
●電話がかかってきたとき、着信音が鳴っている間に、着信音量を変えることはできません。
●留守録音またはメッセージ着信が設定されているときは、留守着信音量の方が優先されます。
●「バイブレーション」(3種類)に設定して机上等にコードレス電話機を置いておくと、着信があったとき落下することがありますのでご注意ください。

着信音の種類を変えるには　（着信音色）

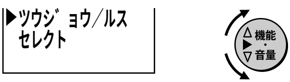
電話がかかってきたときの着信音の種類（音の鳴りかた）を、通常着信、セレクトコール着信それぞれに、10種類の中から選ぶことができます。
お買い求めのときには、通常着信は「パターン1（ピリピリピリ）」、セレクトコール着信は「パターン6（ピヨヨヨピヨヨヨ）」になっています。

1 充電器から取りあげて、（切）ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューから「チャクシンネイロ」を選び、シャトルを押します。（☛P36）



待ち受け中にシャトルを押したあと、（2ｶ）（2ｶ）を押しても表示できます。

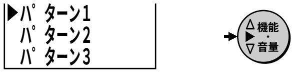
2 シャトルを上下させて、変更する着信音（通常／留守着信、セレクトコール着信）を選びます。



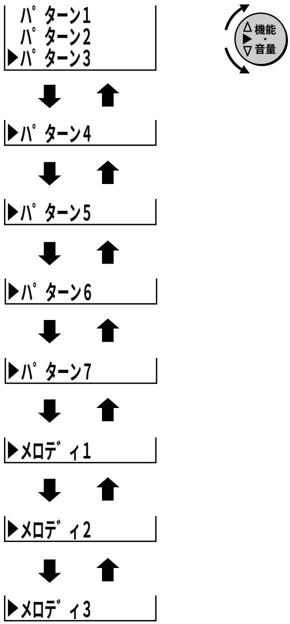
カーソル（▶）を変更する着信音に移動します。
セレクトは事業所コードレスシステムに登録されているか、またはPHSサービスに加入していないと表示されません。

3 シャトルを押します。

カーソル（▶）のあるところが現在の設定状態です。



4 シャトルを上下させて、着信音の種類を選びます。



選ぶたびに、音（確認音）が鳴ります。

5 シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴り、着信音の種類が設定され、着信音の音色が設定されます。
〈例〉メロディ1を選択したとき

```
チャクシンネイロ
ツウジ ョウ/ルス
     メロデ ィ1
```



ワンポイント

● **着信音の種類**

パターン1…ピリピリピリ
パターン2…ピロピロピロ
パターン3…ピピピピピピ
パターン4…ピリッピリッピリッ
パターン5…ピリピリッピリピリッ
パターン6…ピヨヨヨピヨヨヨ
パターン7…ピロピピロピ
メロディ1
メロディ2
メロディ3

● **着信音量を設定するには（☛P152）**

お知らせ

●エチケットモードを設定（ON）しているとき（[ET] 表示）は、着信音色の変更はできません。（☛P159）
●電話がかかってきたとき、着信音が鳴っている間に、着信音の種類を変えることはできません。
●「オフィスモード」でお使いの場合、着信音の種類を設定していても、事業所コードレスシステムからの指示により、設定した種類とは異なる着信音で鳴ることがあります。
●内線呼出音、トランシーバ呼出音の種類を変えることはできません。

指定した時刻にアラームや振動でお知らせするには（アラーム）

指定した時刻にアラーム音やバイブレーションの振動でお知らせします。あらかじめ時計を合わせておいてください。（☛P34）アラーム音の音量やバイブレーションの種類、アラーム音の種類（音の鳴りかた）を設定することもできます。（☛P158）

アラーム時刻を設定する

1 充電器から取りあげて、切ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「アラーム」→「アラームジコク」を選び、シャトルを押します。（☛P36）

モード゛セッテイ
エチケットモード゛ 20
▶[ソノタキノウ]

⬇

Dチャクシンオン 26
トケイ
▶アラーム

⬇

▶アラームジ゛コク 32
アラームセッテイ 33
アラームオン 34

待ち受け中にシャトルを押したあと 3 2 を押して表示させることもできます。

⬇

前回の設定時刻が表示されます。

アラームジ゛コク
ジ゛コク 07:20

時刻を変更しないときはシャトルを5回押すか、または TEL ボタンを押します。

2 アラーム時刻を入力します。

時刻は24時間制で入力します。
文字入力のしかた（☛P42）

アラームジ゛コク
ジ゛コク 06:55

時刻はダイヤルボタンで入力することもできます。カーソルは ＊ または # ボタンを押して移動します。

3 シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴り、アラーム時刻が設定されます。
TEL ボタンを押して設定することもできます。

ワンポイント

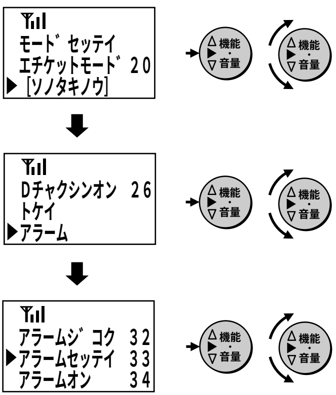
● **アラーム時刻を設定すると**
自動的にアラーム設定が「ON」になります。

お知らせ

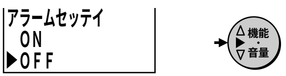
電源を切ったり、電池パックを外しても、アラーム時刻は消えません。

アラームを設定／解除する

1 **充電器から取りあげて、(切) ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「アラーム」→「アラームセッテイ」を選び、シャトルを押します。****（☛P36）**

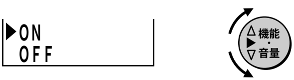


待ち受け中にシャトルを押したあと (3ｻ) (3ｻ) を押して表示させることもできます。



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

2 **シャトルを上下させて「ON」を選びます。**



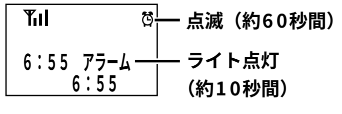
解除するときは「OFF」を選びます。

3 **シャトルを押します。**

「ピー」という音が鳴り、「ONニシマシタ」と約2秒間表示され、アラームが設定されると ⏰ が点灯します。

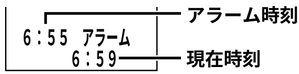
アラーム時刻になると

約60秒間、アラーム音または振動でお知らせします。



ワンポイント

- **操作を中止するときは**
  (切) ボタンを押します。
- **アラームや振動を途中で止めるときは**
  シャトルを押すか、(切) ボタンを押すと、⏰ が消えます。
- **そのままにしておくと**
  約60秒後に止まります。このときアラーム時刻が過ぎたことをディスプレイの表示でお知らせします。



  (切) ボタンを押すと、この表示は消えます。
- **通話中にアラーム時刻になったときは**
  アラームは動作しません。 ⏰ が点滅し、お知らせします。
  電話を切ると、約10秒後に動作をします。
- **アラーム時刻に電源を切っていたときは**
  アラームは動作しません。

お知らせ

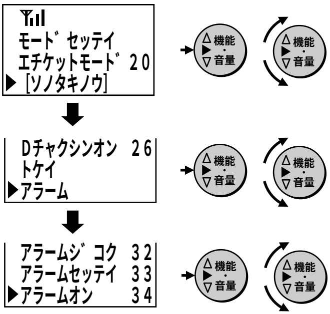
電源を切ったり、アラームが動作すると、アラームの設定は自動的に解除（OFF）されます。再びアラームを設定（ON）すると、同じ時刻にアラームが設定されます。

指定した時刻にアラームや振動でお知らせするには（アラーム）

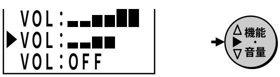
アラーム音量を設定する

設定できる内容は、通常の着信音と同様です。（☛P152）お買い求め時は「標準」に設定されています。

1 充電器から取りあげて、[切]ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「アラーム」→「アラームオン」を選び、シャトルを押します。



待ち受け中にシャトルを押したあと [3サ] [4タ] を押して表示させることもできます。



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

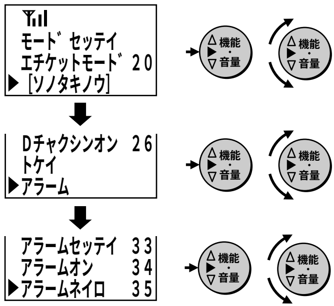
2 音量やバイブレーションの種類を選び、シャトルを押します。（☛P152）

音量やバイブレーションの種類が設定されます。

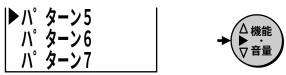
アラーム音の種類を設定する

設定できる内容は、通常の着信音と同様です。（☛P154）お買い求め時は「パターン5」に設定されています。

1 充電器から取りあげて、[切]ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「アラーム」→「アラームネイロ」を選び、シャトルを押します。



待ち受け中にシャトルを押したあと、[3サ] [5ナ] を押して表示させることもできます。



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

2 アラーム音の種類を選び、シャトルを押します。（☛P154）

アラーム音の種類が設定されます。

お知らせ

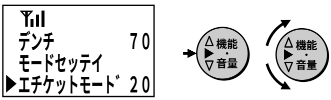
エチケットモードを設定しているとき（[ET]表示）は、アラーム音量、音色の変更はできません。（☛P159）

着信音やアラーム音などを鳴らさないようにするには（エチケットモード）

着信音、アラーム音、キータッチトーンなど、コードレス電話機からの音をまとめて鳴らなくすることができます。お買い求め時は、エチケットモードは解除（OFF）されています。
エチケットモードを設定（ON）したときは、次のようになります。

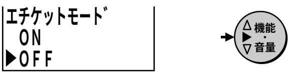
- 着信音、アラーム音、セレクトコール着信音、留守着信音、圏内通知音、グループ伝言の呼び返し音、メッセージ受信時の呼び出し音など→**設定に関係なくすべて「バイブレーション」になります。**
- キータッチトーン、充電確認音、警報音（圏外／保留／電池残量なし）、登録完了音→**鳴らなくなります。**

1 充電器から取りあげて、切ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「エチケットモード」を選び、シャトルを押します。（☛P36）



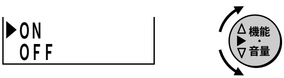
待ち受け中にシャトルを押したあと 2 0 を押して表示させることもできます。

⬇



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

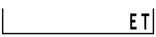
2 シャトルを上下させて「ON」を選びます。



解除するときは「OFF」を選びます。

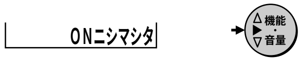
ワンポイント

● **エチケットモードを（ON）にすると**
待ち受け時に「ET」が表示されます。



3 シャトルを押します。

「ONニシマシタ」と約2秒間表示され、エチケットモードが設定されます。



解除（OFF）したときは「OFFニシマシタ」と約2秒間表示され、「ピー」という音が鳴ります。

お知らせ

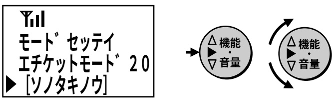
- ●エチケットモードを設定（ON）しているとき（「ET」表示）は、着信音量、キータッチトーン、アラーム音量、充電確認音、CM通知音、VM通知音、着信音色、データ着信音、アラーム音色の設定はできません。
  （[エチケットモードガセッテイサレテイマス] と表示）
- ●電源を切ってもエチケットモードは解除（OFF）されません。
- ●エチケットモードを解除すると、各種音量設定等は、エチケットモードを設定（ON）する前の状態に戻ります。

1 お使いになる前に
2 電話をかける／受ける
3 構内の内線電話機として使う
4 トランシーバとして使う
5 PHSサービスを利用する
6 より便利に使う
7 ご参考に

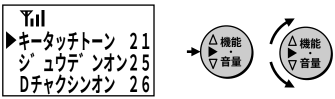
操作するときの音を消すには（キータッチトーン）

ボタンやシャトルを押したときの「ピッ」という音（キータッチトーン）を消すことができます。お買い求め時には、キータッチトーンが鳴るよう（ON）に設定されています。

1 充電器から取りあげて、切 ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「キータッチトーン」を選び、シャトルを押します。（☛P36）

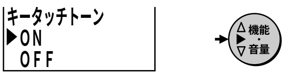


⬇



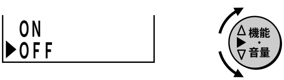
待ち受け中にシャトルを押したあと 2ｶ 1ｱ を押して表示させることもできます。

⬇



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

2 シャトルを上下させて「OFF」を選びます。



鳴るようにするときは「ON」を選びます。

3 シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴り、「OFFニシマシタ」と約2秒間表示され、キータッチトーンが解除されます。



お知らせ

エチケットモードを設定（ON）しているとき（[ET] 表示）は、キータッチトーンの変更はできません。(☛P159)

ワンポイント

- **キータッチトーンを「OFF」にすると**
  ボタンやシャトルを押したときの「ピッ」という音が出なくなります。

充電器に置いたときの音を消すには（充電確認音）

コードレス電話機を充電器に置いたときの「ピッ」という音（充電確認音）を消すことができます。お買い求め時には、充電確認音は鳴るよう（ON）に設定されています。

1 充電器から取りあげて、切ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「ジュウデンオン」を選び、シャトルを押します。（☛P36）

```
Yıl
モード゛セッテイ
エチケットモード゛20
▶[ソノタキノウ]
```

⬇

```
Yıl
キータッチトーン　21
▶ジ゛ュウデ゛ンオン25
Dチャクシンオン　26
```

待ち受け中にシャトルを押したあと 2ｶ 5ﾅ を押して表示させることもできます。

⬇

```
ジ゛ュウデ゛ンオン
▶ON
 OFF
```

カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

2 シャトルを上下させて「OFF」を選びます。

```
 ON
▶OFF
```

鳴るようにするときは「ON」を選びます。（☛P26）

3 シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴り、「OFFニシマシタ」と約2秒間表示され、充電確認音が解除されます。

```
OFFニシマシタ
```

鳴るようにしたときは「ONニシマシタ」と約2秒間表示され、充電確認音が設定されます。

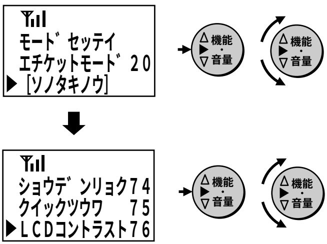
お知らせ

- エチケットモードを設定（ON）しているとき（[ET] 表示）は充電確認音の変更はできません。（☛P159）
- 充電確認音は電源を切っているときには鳴りません。
- 充電確認音は、コードレス電話機が充電器に正しく置かれたことをお知らせするものです。充電開始を示すものではありませんので、充電器の充電ランプで充電の確認をしてください。（☛P27）

ディスプレイの表示濃度を調節するには（LCDコントラスト）

ディスプレイの表示が見えにくいときは、表示濃度を4段階で調節することができます。お買い求め時には、LCDコントラストは薄いほうから3段階目（標準濃度）に設定されています。

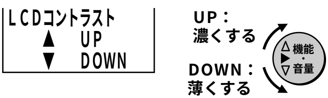
1 充電器から取りあげて、(切)ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「LCDコントラスト」を選び、シャトルを押します。(☛P36)



待ち受け中にシャトルを押したあと(7)(6)を押して表示させることもできます。

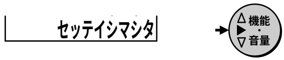


2 シャトルを上下させて濃度を調節します。



3 シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴り、「セッテイシマシタ」と約2秒間表示され、LCDコントラストが設定されます。

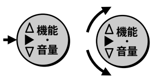


暗証番号を登録するには

ダイヤルロックおよび電話帳ダイヤル禁止を設定／解除するために必要な暗証番号（4桁の数字）を登録します。お買い求め時は、暗証番号は登録されていません。この暗証番号はリモコン操作を行うための暗証番号やトランシーバの内線番号を登録するための暗証番号とは異なります。

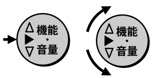
1 充電器から取りあげて、(切)ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「アンショウNo」を選び、シャトルを押します。（☛P36）

モード゛セッテイ
エチケットモード゛ 20
▶［ソノタキノウ］



↓

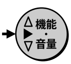
アラーム
HAトウロク 40
▶アンショウNo 41



↓

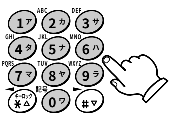
待ち受け中にシャトルを押したあと、(4タ)(1ア)を押して表示させることもできます。

アタラシイNo？
［END］
1234567890



2 暗証番号（4桁の数字）を入力します。

アタラシイNo：1234
［END］
1234567890



暗証番号は表示されません。

4桁目を入力し終わると、「ピー」という音が鳴り「セッテイシマシタ」と約2秒間表示されます。4桁入力後、［END］が点滅しているのを確認して、シャトルを押すか、または(TEL)ボタンを押します。

ワンポイント

● **暗証番号を変更するには**

① 手順1の操作を行う
② 登録されている暗証番号を入力する
→「アタラシイNo？」と表示される
③ 新しい暗証番号を入力する

● **暗証番号を消すには**

「暗証番号を変更するには」の手順①～②を行い、新しい暗証番号として「0000」を入力し、シャトルを押します。［ショウキョシマシタ］と表示され、暗証番号が消去されます。

お知らせ

●操作の途中で約60秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。
●新規登録の場合、「0000」は暗証番号として使えません。

お願い

登録した暗証番号は、ダイヤルロックおよび電話帳ダイヤル禁止を設定するのに必要ですので、忘れないように気をつけてください。忘れたときは、当社のサービス取扱所へご連絡ください。また、その場合は故障修理扱い（有料）となります。

電話をかけられないようにするには（ダイヤルロック）

ダイヤルロックは、コードレス電話機を他の人に使わせたくないときなどに設定します。ダイヤルロックを設定すると、電話をかけられなくすることができます。ダイヤルロックを設定するときは、あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☛P163）

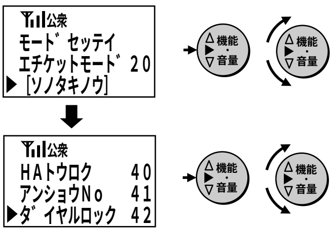
ダイヤルロックを設定する前に

暗証番号を覚えておいてください

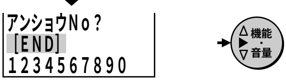
暗証番号は不正使用防止のため、ご本人かどうかの照合を行う番号です。ダイヤルロックを利用するときに使用いたしますので、あらかじめ登録を行い、メモを取っておくなどお忘れにならないように気をつけてください。暗証番号をお忘れになった場合は、電話をかけることができなくなります。また、その場合、故障修理扱い（有料）となります。

ダイヤルロックを設定する

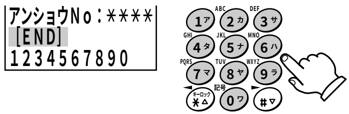
1 充電器から取りあげて、切 ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「ダイヤルロック」を選び、シャトルを押します。（☛P36）



待ち受け中にシャトルを押したあと 4タ 2カ を押して表示させることもできます。



2 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで入力します。



暗証番号は表示されません。

3 ［END］が点滅しているのを確認して、シャトルを押します。

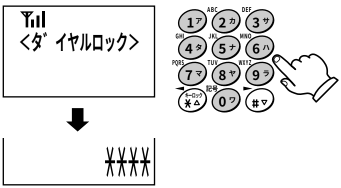
「ピー」という音が鳴り、「セッテイシマシタ」と約2秒間表示され、ダイヤルロックが設定されます。
TEL ボタンを押して設定することもできます。

ワンポイント

● **暗証番号が登録されていないときは「ピッピッピッピッ」**という音が鳴り**「アンショウNoミトウロク」**と表示され、ダイヤルロックは設定できません。暗証番号を登録して、ダイヤルロックを設定してください。
暗証番号を間違えた場合も**「ピッピッピッピッ」**という音が鳴ります。

ダイヤルロックを解除する

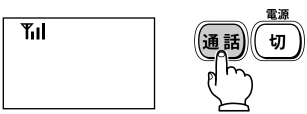
1 〈ダイヤルロック〉が表示されているときに、暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押します。



暗証番号は表示されません。

2 通話 ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、ダイヤルロックが解除されます。



お知らせ

- ダイヤルロックが設定されているときは、ディスプレイに**〈ダイヤルロック〉**と表示されます。
- ダイヤルロックを設定すると、以下のようになります。
  - 110番、119番以外には電話をかけることができません。
  - 内線呼出やトランシーバの呼出はできません。
  - 電源を入れたり、切ったりすることはできます。
- 電話がかかってきたときは、通話 ボタンを押してください。ダイヤルロックがかかったまま、相手の方とお話しすることができます。
- ダイヤルロックの設定は、電源を切っても解除されません。

注意

登録した暗証番号は、ダイヤルロックおよび電話帳ダイヤル禁止を解除するのに必要ですので忘れないように気をつけてください。忘れたときは、当社のサービス取扱所へご連絡ください。また、その場合は故障修理扱い（有料）となります。

電話帳ダイヤルでかけられなくするには（電話帳ダイヤル禁止）

他の人に電話帳ダイヤルを利用されないようにするときなどには、電話帳ダイヤル禁止を設定（ON）すると便利です。電話帳ダイヤル禁止を設定するときは、あらかじめ暗証番号の入力が必要です。暗証番号は、ダイヤルロックで使用するものと同じです。この操作を行う前に設定しておいてください。（☛P163）お買い上げ時には、暗証番号は登録されていません。

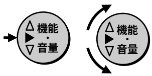
電話帳ダイヤル禁止を設定する前に

暗証番号を覚えておいてください

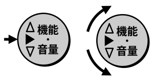
暗証番号は不正使用防止のため、ご本人かどうかの照合を行う番号です。電話帳ダイヤル禁止を利用するときに使用いたしますので、あらかじめ登録を行い、メモを取っておくなどお忘れにならないように気をつけてください。暗証番号をお忘れになった場合は、電話帳ダイヤルで電話をかけることができなくなります。また、その場合、故障修理扱い（有料）となります。

1 充電器から取りあげて、切ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「デンワチョウδ」を選び、シャトルを押します。（☛P36）

```
Yıl
ﾓｰﾄﾞ ｾｯﾃｲ
ｴﾁｹｯﾄﾓｰﾄﾞ 20
▶[ｿﾉﾀｷﾉｳ]
```

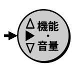



```
Yıl
ｱﾝｼｮｳNo    41
ﾀﾞｲﾔﾙﾛｯｸ   42
▶ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳδ  43
```



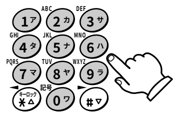
待ち受け中にシャトルを押したあと、4タ 3サを押して表示させることもできます。

```
ｱﾝｼｮｳNo?
[END]
1234567890
```



2 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで入力します。

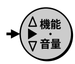
```
ｱﾝｼｮｳNo:****
[END]
1234567890
```



暗証番号は表示されません。

3 [END]が点滅していることを確認して、シャトルを押します。

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳｷﾝｼ
 ON
▶OFF
```



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

4 シャトルを上下させて「ON」を選びます。

```
▶ON
 OFF
```



解除するときは「OFF」を選びます。

5 シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴り、「ONニシマシタ」と約2秒間表示され、ダイヤルロックが設定されます。

ONニシマシタ　→ ▶（機能・音量）

ワンポイント

● **暗証番号が登録されていないときは「ピッピッピッピッ」**という音が鳴り**「アンショウNoミトウロク」**と表示され、電話帳ダイヤル禁止はできません。暗証番号を登録して、電話帳ダイヤル禁止を設定してください。暗証番号を間違えた場合も**「ピッピッピッピッ」**という音が鳴ります。

お知らせ

●電話帳ダイヤル禁止を設定したあとにシャトルで電話帳ダイヤルを選んだり、TEL ボタンを押したりすると、ディスプレイに「デンワチョウキンシ」と表示され、電話帳ダイヤルで電話をかけたり、電話帳ダイヤルを登録、修正、消去したりすることはできません。

●操作の途中で約1分間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

●電話帳ダイヤル禁止が設定されていても、グループ伝言（☛P112）、セレクトコール（☛P108）、メッセージ送信（☛P128）時に電話帳ダイヤルを使うことはできます。

⚠ 注意

登録した暗証番号は、ダイヤルロックおよび電話帳ダイヤル禁止を解除するのに必要ですので忘れないように気をつけてください。忘れたときは、当社のサービス取扱所へご連絡ください。また、その場合は故障修理扱い（有料）となります。

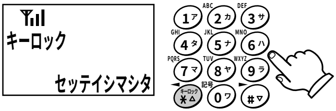
シャトルやボタンを使えないようにするには（キーロック）

コードレス電話機を持ち歩くときに、間違えてシャトルを操作したりボタンを押してしまわないようにしたいときは、キーロックを設定すると便利です。
お買い求め時は、キーロックは解除（OFF）されています。

キーロックを設定する

1 充電器から取りあげて、［切］ボタンを押し、［＊］ボタンを2秒以上押します。

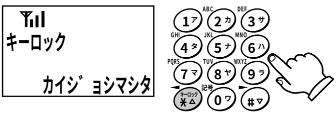
「ピッ」という音が鳴って、キーロックが設定されます。



キーロックを解除（OFF）する

1 「キーロック」が表示された状態で、充電器から取りあげて、［＊］ボタンを2秒以上押します。

「ピッ」という音が鳴って、ディスプレイに「キーロックカイジョシマシタ」と約2秒間表示され、キーロックが解除されます。



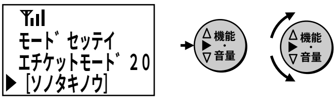
お知らせ

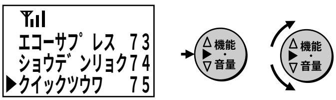
- キーロックが設定されているときは、ディスプレイに「キーロック」と表示されます。
- 電話がかかってきたときは、［通話］ボタンを2秒以上押すと、キーロックが解除され、電話に出ることができます。また、［留守］ボタンを2秒以上押すと、キーロックは解除され、留守録音することができます。ただし、録音エリアがないときは、キーロックは解除されますが、留守録音はできません。
- キーロックの設定は、電源を切ると解除されます。

クイック通話ができないようにするには（クイック通話解除）

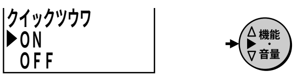
充電器から取りあげるだけで、[通話]ボタンを押さなくても電話をかけたり、受けたりできます。（クイック通話）クイック通話は使えないようにすることもできます。お買い求め時には、クイック通話ができるよう（ON）に設定されています。

1 充電器から取りあげて、[切]ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「クイックツウワ」を選び、シャトルを押します。（☛P36）



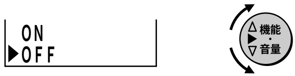


待ち受け中にシャトルを押したあと、[7マ] [5ナ]を押して表示させることもできます。



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

2 シャトルを上下させて「OFF」を選びます。



設定するときは「ON」を選びます。

3 シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴り「OFFニシマシタ」と約2秒間表示され、クイック通話が解除されます。



ワンポイント

● **クイック通話を解除すると**

電話をかけるとき、受けるときは、以下の手順で行ってください。

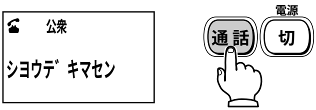
- 電話をかけるときは、充電器から取りあげたあと、[通話]ボタンを押してから電話番号をダイヤルするか、または電話番号をダイヤルして[通話]ボタンを押してください。
- 電話がかかってきたときは、充電器から取りあげたあと、[通話]ボタンを押してから相手の方とお話しください。

電話がかけられることを通知させるには（圏内通知）

「公衆モード」や「オフィスモード」、「デュアルモード」「ホームアンテナモード」でご使用の場合に、PHSサービスエリア内に入ったときに音で通知させることができます。

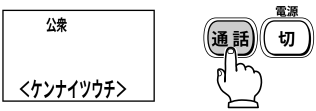
1 Y が表示されていないときに、通話 ボタンを押します。

「ツーツー」という話中音が聞こえます。



2 話中音が聞こえている間（30秒以内）に、もう一度 通話 ボタンを押します。

圏内通知が設定されます。



3 使用できるエリア内に入ると「ピピピッピピピッ…」という音が鳴ります。

音を止めるときは、シャトルを押すか、切 ボタンを押します。そのままにしておくと、約30秒後に止まります。

ワンポイント

● **圏内通知を解除するには**
圏内通知設定中に 通話 ボタンを押したあと、切 ボタンを押します。

お知らせ

● 圏内通知は、次のときに自動的に取り消されます。
- 電源を切ったとき
- 電池が消耗したとき
- 本電話機のモードを変えたとき
- 「ピピピッピピピッ…」という音が鳴ったとき

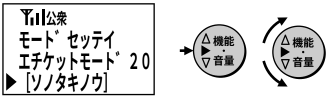
● 「デュアルモード」の場合、どちらか一方の使用できるエリア内に入ると通知されます。
（「屋内モード」になった場合も通知されます）

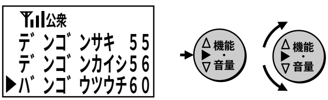
● 「屋内モード」「トランシーバモード」では圏内通知の設定はできません

こちらの電話番号を通知させるには（電話番号通知）

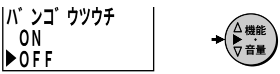
PHSサービスを利用して電話をかけたとき、相手の方の電話機がPHSやISDN端末の場合は、こちらの電話番号を自動的に通知することができます（電話番号通知）。お買い求め時には、電話番号通知は解除（OFF）されています。

1 シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「バンゴウツウチ」を選び、シャトルを押します。（☛P36）



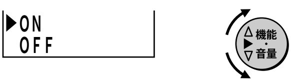


待ち受け中にシャトルを押したあと、6 0 を押して表示させることもできます。



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

2 シャトルを上下させて「ON」を選びます。



解除するときは「OFF」を選びます。

3 シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴り、「ONニシマシタ」と約2秒間表示され、電話番号通知が設定されます。



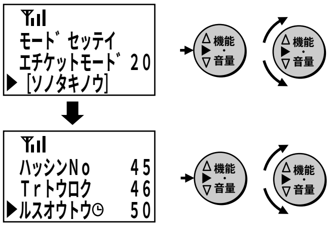
お知らせ

- PHSサービスの電話番号は、PHSサービスの契約時に自動的に登録されます。
- PHS事業者等の留守番マネージャや文字メッセージマネージャを利用して留守番電話サービスや文字メッセージサービス（別途契約が必要）のメッセージを聞いたり受信する場合は、電話番号通知が自動的に設定（ON）されます。留守番マネージャや文字メッセージマネージャを使用するときだけ、電話番号通知は自動的に設定（ON）されます

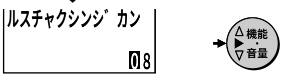
留守録音やメッセージ受信を始めるまでの時間を変えるには　（留守応答時間）

電話がかかってきてから留守録音やメッセージ受信を始めるまでの時間（留守応答時間）を設定できます。お買い求め時は、8秒に設定されています。

1 **充電器から取りあげて、[切]ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「ルスオウトウ◷」を選び、シャトルを押します。（☛P36）**



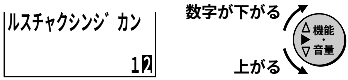
待ち受け中にシャトルを押したあと、[5]　[0]を押して表示させることもできます。



現在の設定時間（秒）が表示されます。

2 **シャトルを上下させて、留守応答時間（00～99秒）を入力します。**

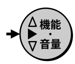
〈例〉12秒



シャトルを押すか、[＊]または[＃]ボタンを押すと、次の桁へカーソルが移動します。[＊]または[＃]ボタンでカーソルを左右に移動させることができます。
ダイヤルボタンで入力（00～99）することもできます。

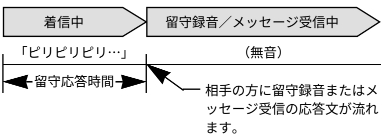
3 **シャトルを押します。**

「ピー」という音が鳴り、留守応答時間が設定されます。



ワンポイント

● 留守応答時間とは



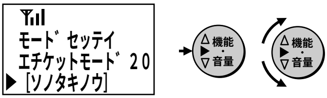
お知らせ

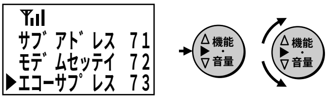
留守応答時間は、一度設定すると次に変更するまで変わりません。

通話中に自分の声が反響しないようにするには（エコーサプレス）

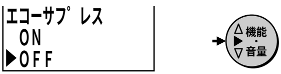
通話中に受話口から自分の声が少し遅れて聞こえ、お話しづらくなる場合があります。このようなときは、お話しする前にエコーサプレス機能を「ON」に設定すると、お話しやすくなります。エコーサプレス機能は、通話中には設定／解除できません。
お買い求め時は、エコーサプレス機能は解除（OFF）されています。

1 充電器から取りあげて、(切)ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「エコーサプレス」を選び、シャトルを押します。（☛P36）



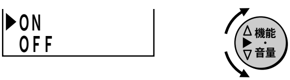


待ち受け中にシャトルを押したあと、(7マ)(3サ)を押して表示させることもできます。



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

2 シャトルを上下させて「ON」を選びます。



解除するときは「OFF」を選びます。

3 シャトルを押します。

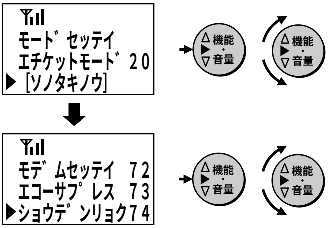
「ピー」という音が鳴り、「ONニシマシタ」と約2秒間表示され、エコーサプレス機能が設定されます。



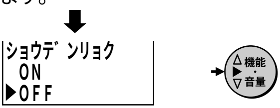
圏外時の電池の消耗を抑えるには（省電力機能）

省電力機能を「ON」に設定すると、圏外時の電池の消耗を抑えることができます。電池の残量が少ない場合や、サービスエリア外に移動することが多い（電力消費が多い）ときに、設定しておくことをおすすめします。お買い求め時は、省電力機能は解除（OFF）されています。

1 充電器から取りあげて、(切)ボタンを押し、シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「ショウデンリョク」を選び、シャトルを押します。（☛P36）

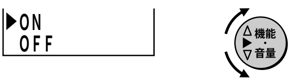


待ち受け中にシャトルを押したあと、(7)(4)を押して表示させることもできます。



カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

2 シャトルを上下させて「ON」を選びます。



解除するときは「OFF」を選びます。

3 シャトルを押します。

「ピー」という音が鳴り、「ONニシマシタ」と約2秒間表示され、省電力機能が設定されます。



お知らせ

省電力機能を設定すると、サービスエリア内に入ったとき Y が表示されるまでに多少時間がかかることがあります。

W留守録モードを設定する

W留守録機能を使うには、W留守録モードを設定（ON）したあと、コードレス電話機の留守録音を設定する必要があります。（☛P72）
お買い求め時には、W留守録モードは解除（OFF）されています。

シャトルを押してから上下させ機能メニューの「ソノタキノウ」から「Wルスロクモード」を選びます。

```
 VMツウチオン   64
 CMツウチオン   65
▶Wルスロクモード 66
```

➡ **シャトルを押します。**

```
 ON
▶OFF
```

カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。

➡ **シャトルを上下させて「ON」を選びます。**
解除するときは「OFF」を選びます。

```
▶ON
 OFF
```

➡ **シャトルを押します。**
「ピー」という音が鳴り、「ONニシマシタ」と約2秒間表示され、W留守録モードが設定されます。

ワンポイント

- **W留守録機能を使うとき**
  W留守録機能設定中に録音できる件数が「0」になったり、圏外になると、ディスプレイに **〈ルスサービス〉** と表示され、留守番電話サービスが利用できます。
  〈例〉圏外のとき

```
 公衆  W留守

 <ルスサービス>
```

- W留守録機能設定中に録音できる件数が「0」になった場合、不要な留守録音・オリジナル応答文・通話録音・伝言録音を消し、録音可能エリアができると、〈ルスサービス〉は消え、次にかかってくる電話はコードレス電話機に録音されます。

お知らせ

- 「Wルスロクモード」はPHSサービスに加入していないと表示されません。
- W留守録機能は、PHSサービス以外はご使用になれません。
- 録音できる件数が「0」のとき、W留守録モードを解除（OFF）すると、W留守 が消え、この電話機の留守録音機能も解除されます。
- W留守録モードを設定すると、留守録音を設定することで常にW留守録機能が働きます。
- この機能の詳細については、PHS事業者等へお問い合わせください。

1 お使いになる前に
2 電話をかける／受ける
3 構内の内線電話機として使う
4 トランシーバとして使う
5 PHSサービスを利用する
6 より便利に使う
7 ご参考に

留守番マネージャを登録する

お買い求め時は、留守番マネージャは解除（OFF）になっています。

シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「VMマネージャ」を選びます。※1

```
Yıl公衆
デ゛ンゴ゛ンカイシ56
バ゛ンコウツウチ  60
▶VMマネーシ゛ャ  61
```

➡ **シャトルを押します。**

```
VMマネーシ゛ャ
 ON
▶OFF
```

カーソル(▶)のあるところが現在の設定です。➡

シャトルを上下させて「ON」を選び、シャトルを押します。

```
VMサイセイNo?
 [END]
1234567890*#
```

➡ **再生専用番号を入力します。**
再生専用番号を入力しないときは、番号を入力しないで※2へ進みます。

```
   0352298181
 [END]
1234567890*#
```

➡ **[END]が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。※2**

➡ **再生／設定番号を入力します。**
再生／設定番号を入力しないときは、もう一度シャトルを押し、※3に進みます。

```
VMセッテイNo?
 [END]
1234567890*#
```

➡ **[END] が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。**

➡ **暗証番号（4桁）をダイヤルボタンで入力します。※3**
暗証番号を入力しないときは、※4へ進みます。

```
アタラシイNo:1234
 [END]
1234567890
```

必ず、留守番電話サービスの加入時に登録した暗証番号を入力してください。

➡ **[END] が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。※4**
「ピー」という音が鳴って、留守番マネージャが登録されます。

```
VMマネーシ゛ャ

      ONニシマシタ
```

一度登録した再生専用番号、再生／設定番号、暗証番号は、留守番マネージャを解除（OFF）しても消えません。

ワンポイント

● **留守番マネージャを登録すると**
ディスプレイに **「VMセンタ　VMアリ」** と表示された状態でシャトルを2回押すと、伝言メッセージを再生することができます。

● **留守番マネージャを解除するには**
①「留守番マネージャを登録する」の※1の操作を行う
②「OFF」を選んでシャトルを押す
（「ピー」という音が鳴って約2秒間「OFFニシマシタ」と表示され、留守番マネージャが解除されます）

● **メッセージ録音通知の着信音量を設定するには**
①機能メニューから「VMツウチオン」を選びシャトルを押す
②音量やバイブレーションの種類を選び、シャトルを押す

お知らせ

● 留守番マネージャの登録は、PHS事業者のPHSサービスに加入していないと行えません。（「VMマネージャ」は表示されません）
● この機能の詳細については、PHS事業者等へお問い合わせください。

文字メッセージマネージャを登録する

お買い求め時は、文字メッセージマネージャは解除（OFF）になっています。

シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「CMマネージャ」を選びます。※5

```
Yill公衆
バンゴウツウチ60
VMマネージャ 61
▶CMマネージャ 62
```

➡ **シャトルを押します。**

```
CMマネージャ
 ON
▶OFF
```

カーソル（▶）のあるところが現在の設定です。➡

➡ **シャトルを上下させて「ON」を選び、シャトルを押します。※6**
CMCアクセス番号を入力しないときは、もう一度シャトルを押し、※8へ進みます。

➡ **CMCアクセス番号を入力します。※7**

```
  0351111111
[END]
1234567890*#
```

➡ **［END］が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。**
(TEL) ボタンを押して表示させることもできます。

```
CMセンタNo?
[END]
1234567890*#
```

文字メッセージ読出特番を確認します。※8
お買い求め時は「146」に設定されています。

➡ **［END］が点滅しているのを確認し、シャトルを押します。**
「ピー」という音が鳴り、文字メッセージマネージャが登録されます。

ワンポイント

- **文字メッセージマネージャを登録すると**
  ディスプレイに「CMセンタ　CMアリ」と表示された状態でシャトルを2回押すと、文字メッセージを読み出すことができます。（☛P178）
- **文字メッセージマネージャを解除するには**
  ①「文字メッセージマネージャを登録する」の※5の操作を行う
  ②シャトルを上下させて「OFF」を選ぶ
  ③シャトルを押す
- **CMCアクセス番号を登録するには**
  ①機能メニューから「CMセンタトウロク」を選びシャトルを押す
  ②CMCアクセス番号を入力する
  ③［END］を選び、シャトルを押す
- **CMCアクセス番号を修正／消去するには**
  ①「文字メッセージマネージャを登録する」の※5～※6の操作を行う
  ②シャトルを上下させて［ヘンコウ］を点滅させ、シャトルを押す
  ③修正する場合は (保留) ボタンを押す
  （消去する場合は (保留) ボタンを2秒以上押して手順⑤へ進みます。）
  ④新しいCMCアクセス番号を入力する
  ⑤［END］が点滅しているのを確認し、シャトルを押す
  修正を終了するときは、続けてシャトルを2回押します。
- **文字メッセージ読出特番を修正するには**
  ①「文字メッセージマネージャを登録する」の※5～※6の操作を行う
  ②シャトルを押す
  ③シャトルを上下させて［ヘンコウ］を点滅させ、シャトルを押す
  ④ (保留) ボタンを2秒以上押す
  （(保留) ボタンを押すと、1文字だけ消すことができます）
  ⑤新しい文字メッセージ読出特番を入力する
  ⑥［END］が点滅しているのを確認し、シャトルを押す
- **文字メッセージ有りの通知の着信音量を設定する**
  ①機能メニューから「CMツウチオン」を選びシャトルを押す
  ②音量やバイブレーションの種類を選び、シャトルを押す

（次ページへつづく）

PHS

（つづき）

お知らせ

- 文字メッセージマネージャの登録は、PHS事業者のPHSサービスに加入していないと行えません。(「CMマネージャ」　は表示されません)
- この機能の詳細については、PHS事業者窓口等へお問い合わせください。
- 一度登録したCMCアクセス番号、文字メッセージ読出特番は、文字メッセージマネージャを解除（OFF）しても消えません。

文字メッセージを読み出す

コールバックや文字メッセージの返信を簡単にすることができます。（☛P135）

ディスプレイに「CMセンタ　CMアリ」が表示されているとき

シャトルを2回押します。※1

```
CMﾖﾐﾀﾞｼ
▶146
```

文字メッセージマネージャに登録した文字メッセージ読出特番がダイヤルされ、文字メッセージが読み出せます。
(通話)ボタンを押して表示させることもできます。 ➡

自動的に文字メッセージを受信します。※2
文字メッセージサービスセンタが蓄積している件数が表示されます。 ➡

受信が終了すると、自動的に電話は切れます。※3

```
ｾﾝﾀ ﾉｺﾘ   1
 <ｼﾝｷMSG  2>
```

（約2秒間表示）

一度に受信できるのは最大3件までです。受信を終了すると、文字メッセージサービスセンタに残った件数と、受信した件数が約2秒間表示されます。残った場合は、※1から繰り返してください。

```
<CM       (1)>
 2月20日
      14:25ｳｹ
```

受信したメッセージの件数表示画面が、古いものから表示されます。 ➡

シャトルを押します。※4
メッセージの内容が表示されます。 ➡ (切)ボタンを押します。

お知らせ

- PHSサービスが利用できないモードや場所では、文字メッセージ読み出しはできません。
- 読み出し操作のあと、「MSGエリアナシ」が表示された場合、不要な受信メッセージを消去し、手順1からやり直してください。（☛P134）

ディスプレイに「CMセンタ　CMアリ」が表示されていないとき

一般の電話回線を利用して文字メッセージ読出特番（「CM：ヨミダシ」）で文字メッセージを読み出すことはできません。

シャトルを押してから上下させ、機能メニューから「CM：ヨミダシ」を選びます。

```
Yll公衆
VM:サイセイ
VM:セッテイ
▶CM:ヨミダシ
```

➡ **シャトルを2回押します。**
文字メッセージが読み出せます。文字メッセージがない場合は、［シンキMSGナシ］と表示されます。
(通話)ボタンを押して表示させることもできます。

```
CMヨミダ゛シ
            146
```

➡ **ディスプレイに「CMセンタ　CMアリ」が表示されているときは※2※3※4の操作を行います。**

ワンポイント

●電話をかけたあとの通知のとき
電話を切ると、**「CMセンタ　CMアリ」**が約5秒間表示されます。表示中にシャトルを押すと、自動的にメッセージを読み出します。また、このとき留守番電話サービスに加入されていて留守番マネージャを登録している場合に、留守番電話サービスセンタに自分あての伝言メッセージがあると次の表示になります。伝言メッセージを再生する場合は、シャトルで**「VMセンタ　VMアリ」**を選び、シャトルを2回押します。（☛P176）

```
▶CMセンタ  CMアリ
 VMセンタ  VMアリ
```

●直接ダイヤルするとき
CMマネージャで正しく文字メッセージ読出特番が登録されている場合は、PHSサービスを利用して文字メッセージ読出特番をダイヤルすると、文字メッセージを読み出すことができます。

文字メッセージを送信する

送信先／送信メッセージを選んでから電話をかける

シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「CM：ソウシン」を選びます※1

```
Yll公衆        ✉
VM:セッテイ
CM:ヨミダ゛シ
▶CM:ソウシン
```

➡ **シャトルを押します。** ➡ **送信先を指定します。**

```
イノウエコウジ゛
エダ゛トモコ
▶カワイヨシヒコ
```

➡ **シャトルを押します。**

```
メッセージ゛？
♦:リスト
▷:ニュウリョク
```

➡ **シャトルを上下させ、送信メッセージを選びます。（☛P128）**

```
NGデ゛ス
OKデ゛ス
▶TELクダ゛サイ
```

➡ **シャトルを押します。**

（次ページへつづく）

（つづき）

▶ハッシン
ツイカ（MSG）
キャンセル

→ シャトルを押して電話をかけます。

CMソウシン
0509876543

→ アナウンスに従って「ソウシン」を選び、シャトルを押します。

MSG
＜ソウシンチュウ＞

→

▶＃＃ソウシン
ヘントウNoソウシン
MSGサイセンタク

新しいメッセージを送信したい場合は「MSGサイセンタク」を押します。メッセージ送信を終了する場合は「＃＃ソウシン」を選択します。

→ ［END］が表示されればシャトルを押します。

▶END

電話をかけてから送信メッセージを選ぶとき

文字メッセージサービスセンタに電話をかけます。 → アナウンスに従って送信先のPHSの電話番号を押します。 → シャトルを押したあと、「ソウシンMSGケンサク」を選び、シャトルを押します。 → 送信するメッセージを選ぶかメッセージを入力します。

→ シャトルを押します。

シテイMSG
▶ソウシン
キャンセル

→ ソウシンを選びシャトルを押します。

MSG
＜ソウシンチュウ＞

ワンポイント

各種設定を行うには

① 機能メニューから「CM：セッテイ」を選ぶ
② シャトルを2回押す
③ 文字メッセージサービスのアナウンスが流れたら 通話 ボタンまたはシャトルを押す

ホームアンテナへ登録する

ホームアンテナをご利用になるには、コードレス電話機をホームアンテナに登録する必要があります。コードレス電話機は3つのホームアンテナに登録できます。どのホームアンテナに登録するかは、登録時に登録番号（1～3）で指定します。ホームアンテナがPHSサービスエリア外の場合は登録できません。
ホームアンテナを登録モードにして、コードレス電話機で次の操作を行います。（ホームアンテナの操作は、機種により異なることがあります。お手持ちのホームアンテナの取扱説明書をご参照ください）

シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「HAトウロク」を選び、シャトルを押します。※1

Yıl 公衆
トケイ
アラーム
▶HAトウロク　40

→

HAトウロク
HA No ：■

（約2秒後）

シャトルを上下させて登録番号（1～3）を選びます。
ダイヤルボタンで 1ア ～ 3サ を押して（1桁）選ぶこともできます。
（この場合、※1でシャトルを押す必要はありません）

➡ シャトルを押します。	HAトウロク HA1 トウロクナシ （登録番号1の場合）	→ トウロク？ （約2秒後）	「トウロクアリ」が表示されたときは、すでに登録されています。登録を中止するか、登録取り消しの操作（☛P181）を行ってください。
➡ シャトルを押します。 「ピー」という音が鳴ってホームアンテナへ登録されます。	トウロクチュウ	→ トウロクシマシタ	

ワンポイント

● **操作を中止するときは**

シャトルを約2秒以上押すか、 切 ボタンを押します。

ホームアンテナへの登録を取り消す

「ホームアンテナへ登録する」の※1の操作（☛P180）を行います。※2	HAトウロク HA No ： ▮	➡	**シャトルを上下させて取り消す番号（1〜3）を選びます。** ダイヤルボタンで 1ア 〜 3サ を押して（1桁）選ぶこともできます。（この場合、※2でシャトルを押す必要はありません）
シャトルを押します。 「トウロクナシ」が表示されたときは、登録されていません。消去を中止するか、登録の操作（☛P180）を行ってください。	HAトウロク HA1 トウロクアリ （登録番号1の場合）	→	ショウキョ？ （約2秒後）
➡ **シャトルを押します。** 「ピー」という音が鳴って、ホームアンテナへの登録が取り消されます。	ショウキョシマシタ		

お知らせ

●ホームアンテナの操作は機種により異なる場合があります。お手持ちのホームアンテナの取扱説明書をご参照ください。
●ホームアンテナが登録モードになっていないときなど、登録や登録の取り消しが正常に行われない場合は、「ピッピッピッピッ」という音が鳴ります。もう一度はじめからやり直してください。
●ホームアンテナを登録し、「公衆モード」でご使用になる場合、圏外に移動すると電池の消耗が多くなります。
●この機能の詳細についてはPHS事業者等へお問い合わせください。

PHS

オフィスアンテナを設定する

オフィスアンテナを設置すると事業所コードレスシステムに一般の電話回線とPHSサービス（オフィスアンテナ）の両方を利用することができます。お買い求め時は、オフィスアンテナは使えないよう（OFF）になっています。これを、使えるよう（ON）にすることもできます。

シャトルを押してから上下させ、機能メニューの「ソノタキノウ」から「オフィスアンテナ」を選び、シャトルを押します。

```
Yıl公衆
 クイックツウワ   75
 LCDコントラスト76
▶オフィスアンテナ 77
```

➡ **シャトルを上下させて**「ON」を選びます

```
▶ON
 OFF
```

オフィスアンテナを使えないようにするときは「OFF」を選びます

➡ **シャトルを押します。**
「ピー」という音が鳴り、「ONニシマシタ」と約2秒間表示され、オフィスアンテナが設定されます。

```
ONニシマシタ
```

ワンポイント

● **オフィスアンテナ利用中は**
PHSサービスをご利用のときと同じ機能が利用できます。ただし、32Kデータ通信、文字メッセージサービスについては事業所コードレスシステムの機種により異なります。

お知らせ

- ●オフィスアンテナを設定（ON）してお使いの場合は、圏外時の電池の消耗が多くなります。
- ●PHSサービスに加入されていないと、オフィスアンテナは使用できません。（「オフィスアンテナ」は表示されません）
- ●「オフィスモード」の場合、登録している事業所コードレスシステムが、オフィスアンテナに対応していないと、「OS&OA」のデュアル待ち受けにはなりません。
- ●「OS&OA」のデュアル待ち受けで電話をかけると、一般の回線が優先されます。PHSサービスを優先して電話をかけることもできます。（☛P120）
- ●この機能の詳細についてはPHS事業者等へお問い合わせください。

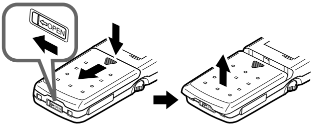
電池パックの取り扱い

電池パックは消耗品です。コードレス電話機の使用頻度にもよりますが、約1年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐ電池の残量がなくなる場合は、電池が消耗している可能性があります。新しい電池パック（オプション）に交換してください。ご購入についてはNTT窓口等へお問い合わせください。

■電池パックを交換する

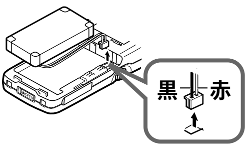
1 [切] ボタンを2秒以上押して電源を切ります。

2 電池カバーを取り外します。



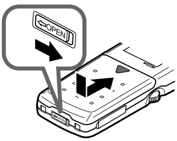
ロックつまみを左にずらしたあと、電池カバーを押しながら下にずらし、持ち上げます。

3 電池パックを取り出し、新しい電池パックを入れます。



電池パックの入れ方についてはP25をご覧ください。

4 電池カバーを取り付けます。
「パチッ」と音がするまでしっかりと押してください。



そのあと、ロックつまみを右へずらします。

5 充電器に置き、5時間以上充電します。
充電ランプが赤色から緑色の点灯になり、電池残量表示が［デンチ　▂▂▄▄██］になるまで充電してください。（☛P26）

■電池パック回収のお願い

不要となった電池パックは、NTT窓口等へご持参いただくか、NTTの販売担当者にお渡しいただければ廃棄します。なお、電池を分別廃棄している市町村がありますので、その場合は市町村の条例に基づいて廃棄してください。

STOP お願い

電池パックの交換は、必ず電源を切ってから行ってください。

⚠ 危険

●電池パックについて
電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。
- 充電には専用充電器を使用してください。
- 端子を短絡させないでください。
- 火の中に投入したり、加熱しないでください。
- 指定の電話機以外にはご利用できません。

電池の残量がなくなったときは

通話中に電池の残量がなくなると、警報音が鳴ります。お話しが終わったら、充電器に置いて充電するようにしてください。約5時間でフル充電できます。

■通話中に電池がなくなると

通話中に電池の残量がなくなると、「ピー」という警報音が約4秒鳴ります。

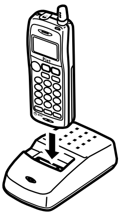


⬇

お話しをすみやかに終わらせてください。

⬇

充電器に戻してください。



ワンポイント

● **引き続きお使いになるには**
電池の残量がなくなった状態で、引き続きお使いになる場合は、予備の電池パック（オプション）を入れてください。（☛P183）

お知らせ

- ●充電中でもご使用になれますが、充電時間によって通話時間が短くなる場合があります。
- ●ご使用になる前に電池残量を確認してください。（☛P32）
- ●警報音が鳴ったあと、そのままお話しを続けると、約1分で電話が切れてしまいますのでご注意ください。そのまま充電せずに放置すると、電話が切れてから約1分後自動的に電源が切れます。
- ●通話中以外のときに、電池の残量がなくなっている場合は、ディスプレイに「デンチ　アリマセン」と表示されます。また、電話がかかってきても、コードレス電話機から着信音は鳴りません。また、振動もしません。

●下記の内容は、電源を切ったり、電池パックを取り外すと、記憶した内容が消えたりします。

	電源を切ると	電池パックを取り出すと
コールバックの記憶 スタッキングダイヤルの記憶	消えない	消える
着信音量／受話音量／西暦 日付・時刻の設定	設定時のまま	お買い求め時の設定に戻る
圏内通知／留守録音／キーロック／メッセージ受信の設定／アラームの設定／グループ伝言開始設定	解除される	

通話できる範囲から外れたときは　（圏外）

コードレス電話機は、屋内モードまたはオフィスモードでご使用のときは、接続装置や主電話機などから見通し距離で約100m以内で、公衆モードでご使用のときは、PHSサービスエリア内で、お話ししながら自由に移動することができます。お話し中のときに、お話しできる範囲から外れると「ピーピーピー」という圏外警報音でお知らせします（トランシーバ通話のときは警報音が鳴りません）。

■待ち受け中のとき

通話できる範囲から外れると、ディスプレイの 𝐘 が消えます。また電波の状態を確認するにはP33をご覧ください。

〈屋内モード〉
あらかじめコードレス電話機で電話をかけて、主電話機などからの電波の弱い場所を確認しておくことをおすすめします。
コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。
〈トランシーバモード〉
トランシーバの相手が見通し距離約100m以内か確認してください。
トランシーバモードでは、待ち受け中はディスプレイでエリア内であるか確認できません。
〈公衆モード〉
PHSサービスエリア内でないと、簡易型携帯電話機として使用できません。

■電話をかけようとしたとき

通話できる範囲でないと、ディスプレイに「シヨウデキマセン」と表示されます。操作をする前に電波の状態を確認し、なるべく電波の強い場所でご使用ください。（☛P33）

〈屋内モード〉
家庭用の接続装置または主電話機に近づいて、かけ直してください。
〈公衆モード、オフィスモードまたはホームアンテナモード〉
ディスプレイに 𝐘ıl が表示される場所まで移動してかけ直してください。
〈トランシーバモード〉
トランシーバの相手が見通し距離約100m以内か確認してください。
呼び出しを始めると電波の状態が確認できます。

（次ページへつづく）

通話できる範囲から外れたときは　（圏外）

■お話し中のとき

通話できる範囲から外れると、ディスプレイの Ｙ が点滅して、「ピーピーピー」という圏外警報音が鳴ります。また、電波の状態を確認するにはP33をご覧ください。

〈屋内モード〉
接続装置や主電話機などに近づいて、警報音が鳴らなくなる電波の強い場所まで移動してください。

〈公衆モード、オフィスモードまたはホームアンテナモード〉
警報音が鳴らなくなる電波の強い場所まで移動してください。

〈トランシーバモード〉
警報音が鳴らなくなる電波の強い場所まで移動してください。トランシーバ通話のときはディスプレイの Ｙ が消えます。

ワンポイント

- **圏外でないのに「ツーツー」という音が聞こえるのは**
  他の電話機などがお話し中のとき、「ツーツー」という音が聞こえます。お話しが終わるのを待って、ご使用ください。
  電波の状況が悪いとき、「ツーツー」という音が聞こえます。電波の状況が良くなる場所まで移動してください。

■電話がかかってきたとき

電波の状態を確認するにはP33をご覧ください。

〈屋内モード〉
コードレス電話機の着信音が鳴らずに、接続装置または主電話機の着信音が鳴ったり、着信ランプが点滅したりします。
コードレス電話機の着信音が鳴る電波の強い場所まで移動してください。

〈公衆モード、オフィスモードまたはホームアンテナモード〉
Ｙıl が表示される場所まで移動してください。

お知らせ

- お話し中に圏外になったとき、警報音がならなくなる場所へ移動しないと、主電話機などをご利用のときは約30秒間、PHSサービスをご利用のときは約10秒間警報音が鳴り通話が切れますので、警報音の鳴らなくなるところまで移動してください。
- 次のような場合などは周囲の状況によってお話しできる範囲が狭くなることがあります。
  - マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や構造に金属が使われている住宅など。
  - 大型の金属製家具の近くなど。
- 警報音が鳴っているときは、お話しすることができません。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったときは、修理に出す前に以下の点をご確認ください。

●基本的な使い方

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
動作しない	コードレス電話機の電源が「切」になっている	電源を入れてください	☛P27
	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	☛P25
	電池の残量がなくなりかけている	充電してください	☛P26
	コードレス電話機が接続装置や主電話機などから離れすぎている	接続装置や主電話機などに近づいてください	☛P185
	停電のため	故障ではありません	☛P192
電話をかけられない	他の電話機などが使われている	他の電話機などのお話しが終わるまでお待ちください	☛P47
	コードレス電話機が接続装置や主電話機などから離れすぎている	接続装置や主電話機などに近づいてください	☛P185
	キーロックが設定されている	キーロックを解除してください	☛P168
	ダイヤルロックが設定されている	ダイヤルロックを解除してください	☛P165
	主電話機などの電話回線の設定が正しくない	お使いの電話回線に合わせて正しく設定してください	—
電話帳ダイヤルができない	電話帳ダイヤル禁止が設定されている	電話帳ダイヤル禁止を解除してください	☛P166
着信音が鳴らない	モードの設定が異なっている	モードを確認してください	☛P30
	着信音が「切」になっている	着信音を「大」「標準」「ステップトーン」のどれかにしてください	☛P152
	エチケットモードが設定（ON）されている	エチケットモードを解除（OFF）してください	☛P159
	電池の残量がなくなりかけている	充電してください	☛P26
	コードレス電話機の電源が「切」になっている	電源を入れてください	☛P27
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	—

（次ページへ続く）

故障かな？と思ったら

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
通話中に雑音が入ったり、お話しが途切れる	コードレス電話機が接続装置や主電話機などから離れすぎている	接続装置や主電話機などに近づいてください	☛P186
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	—
	接続装置や主電話機、ホームアンテナなどのアンテナを立てていない	アンテナを立ててください	—
	接続装置や主電話機などとの間に障害物がある	場所を変えてお話ししてみてください	—
通話中の相手の方の声が大きすぎる、ひずんで聞こえる	受話音量が標準（4）、大（5）になっている	受話音量を「標準（3）」にしてください	☛P49
お話し中に、「ピー」（約4秒間）という警報音が聞こえる	電池の残量がなくなりかけている	充電してください	☛P26
充電器に置いても充電ランプが赤色に点灯しない	充電器の電源アダプタが外れている	電源アダプタを正しく差し込んでください	☛P26
	充電端子が汚れている	乾いた布で清掃してください	☛P26
	充電器に正しく置かれていない	充電器に正しく置いてください	☛P26
	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	☛P25
	電源アダプタコードが傷んでいる	電源アダプタをコンセントから抜いて当社のサービス取扱所へご相談ください	—
充電しても使えない	充電器に正しく置かれていない	充電器に正しく置いてください	☛P26
	電池が寿命のため	電池パックを交換してください	☛P183
触るとあたたかい	充電されたため	故障ではありません	—

●トランシーバモード

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
他のコードレス電話機を呼び出せない	「トランシーバモード」に設定されていない	両方のコードレス電話機を「トランシーバモード」に設定してください	☛P30
	呼び出す方と呼び出される方が離れすぎている	見通し距離で約100m以内に近づいてください	☛P185
	トランシーバ通話の内線番号や登録番号が合っていない	トランシーバ通話の内線番号を消去するか、もう一度内線番号を登録してください	☛P94
通話中に雑音が入ったり、お話しが途切れる	トランシーバ通話でお話ししていると、約3分ごとに自動的にいったん通話が切れますが、約3秒間「プップップッ」という音が受話口から聞こえたあと、もう一度つながります		—

●公衆モード

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
動作しない	コードレス電話機の電源が「切」になっている	電源を入れてください	☛P27
	電源パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	☛P25
	電池の残量がなくなりかけている	充電してください	☛P26
	PHSサービスの公衆基地局から離れすぎている	PHSサービスエリア内に移動してください	☛P185
電話がかけられない	PHSサービスの公衆基地局から離れすぎている	PHSサービスエリア内に移動してください	☛P185
	「公衆モード」に設定されていない	「公衆モード」に設定してください	☛P30
着信音が鳴らない	着信音が「切」になっている	着信音を「大」「標準」「ステップトーン」のどれかにしてください	☛P152
	エチケットモードが設定（ON）されている	エチケットモードを解除（OFF）してください	☛P159
	PHSサービスの公衆基地局から離れすぎている	PHSサービスエリア内に移動してください	☛P185
通話中に雑音が入ったり、お話しが途切れる	PHSサービスエリアの電波の弱いところにいる	電波の強いところに移動してください	☛P186
	PHSサービスの公衆基地局との間に障害物がある	場所を変えてお話ししてみてください	☛P186

こんな音がしたら／こんな表示が出たら

●こんな音がしたら

	音	コードレス電話機	音の意味
電話をかける／受ける	ツー（発信音）	充電器から取りあげたとき 通話 ボタンを押したとき	電話をかけられます
	ツーツー（話中音）	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、または他の電話機やコードレス電話機がお話し中のとき	お話し中です
		主電話機などから離れすぎているとき	主電話機などに近づいてください
	ピリピリピリピリピリまたはピロピロピロ…ピッピッピッ…など（着信音）	外の相手の方から電話がかかってきたとき （着信音は設定により変えられます☛P154）	電話がかかってきています
	プルプルプル(呼び出し音)	コードレス電話機から他の電話機を内線またはトランシーバで呼び出しているとき	他の電話機を呼び出しています
	ピーピーピーピー…（保留警報音）	保留の状態が続いたとき	保留状態が続いています
	ピーピーピー…（圏外警報音）	お話し中に通話できる範囲から外れたとき	主電話機などに近づいてください
	ピー（約４秒間）（低電圧警報音）	電池の残量がなくなりかけているとき	充電器に置いて充電してください
登録/設定	ピー（確認音）	設定の操作が終わったとき	設定の操作が正しく行われました
	ピッピッピッピッ（エラー音）	操作を間違えたとき	登録／設定の操作が間違っています
その他	ピッ（キータッチ音）	ボタンまたはシャトルを押したとき	ボタンまたはシャトルが押されました
	ピリピリッピリピリッ（内線呼出音）	内線またはトランシーバで呼び出されているとき	他の電話機で呼び出されています
	ピピピッピピピッ…（圏内通知音）	デュアルモードまたは公衆モード、ホームアンテナモード、オフィスモードで使用できるエリア内に入ったとき	電話をかけたり、受けたりできます

●こんな表示が出たら

表示	内容
シヨウデ キマセン	接続装置または主電話機、公衆基地局などからの電波が受信できません 電波の届く場所に移動するか、表示が消えるまでお待ちください（PHSサービス利用時は公衆が表示されます）
公衆 コミアッテイマス	公衆基地局で回線が混み合っています しばらく待ってからかけ直すか、他の場所に移動しておかけ直しください

停電になったときは

停電時には家庭用の接続装置または主電話機、ホームアンテナの電源が切れてしまうため、屋内モードやホームアンテナモードではコードレス電話機を使用することができません。

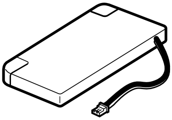
●停電時には次のことに注意してください

停電になったとき	コードレス電話機で相手の方とお話し中	電話は切れます
	保留中	保留が解除され、電話は切れます
停電中	コードレス電話機で電話をかけるには	電話はかけられません
	電話がかかってきたときは	着信音が鳴らず、電話は受けられません

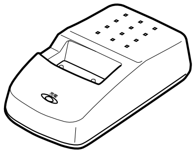
オプションをご利用になるには

より便利にお使いになるためのオプションが用意されています。オプションをご利用になるときは、NTT窓口等へお問い合わせください。

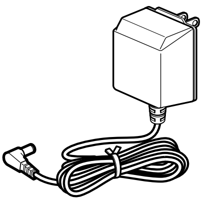
■電池パック



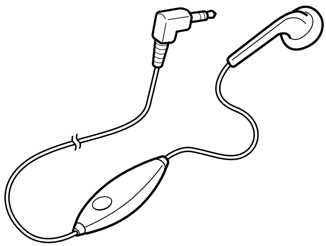
■充電器



■充電器用電源アダプタ



■ヘッドセット



索引

数字

アルファベット

五十音

【ア行】

【カ行】

索引

主な仕様

仕様変更などにより、図や内容が一部異なる場合があります。ご了承ください。

	コードレス電話機	充電器
寸法・質量	約40.5mm（幅）×約18mm（奥行）×約120mm（高さ）（アンテナおよび突起部含まず）、約80g（電池パック含む）	約62mm（幅）×約100mm（奥行）×約33.9mm（高さ）、約53g（電源アダプタ含まず）
使用電源	専用リチウムイオン電池 DC3.6V、400mAh	電源アダプタ 入力：AC100V±10%、50/60Hz 出力：DC9.5V、150mA
消費電力	約5W（100V AC） （充電中、充電器、電源アダプタ含む）	―
連続通話時間	約6時間	―
連続待機時間	約550時間	―

	条件	使用可能時間
屋内モード	連続待ち受け	約550時間
	連続通話	約　6時間
オフィスモード	連続待ち受け	約550時間
	連続通話	約　6時間
トランシーバモード	連続待ち受け	約250時間
	連続通話	約　6時間
公衆モード	連続待ち受け	約550時間
	連続通話	約　6時間
ホームアンテナモード	連続待ち受け	約550時間
	連続通話	約　6時間
デュアルモード	連続待ち受け	約250時間
	連続通話	約　6時間

保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。
（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
NTTでは、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時にはNTTが無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用･部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ：フリーダイヤル 0120-109217（トークニイーナ）

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打切り後、7年間保有しています。

TINSJ1883AFZZ

この取扱説明書は、エコマーク認定の再生紙を使用しています。

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ：0120－109217（トークニイーナ）

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

NTT

本1688-2(99.11)
ピエットS300トリセツ